


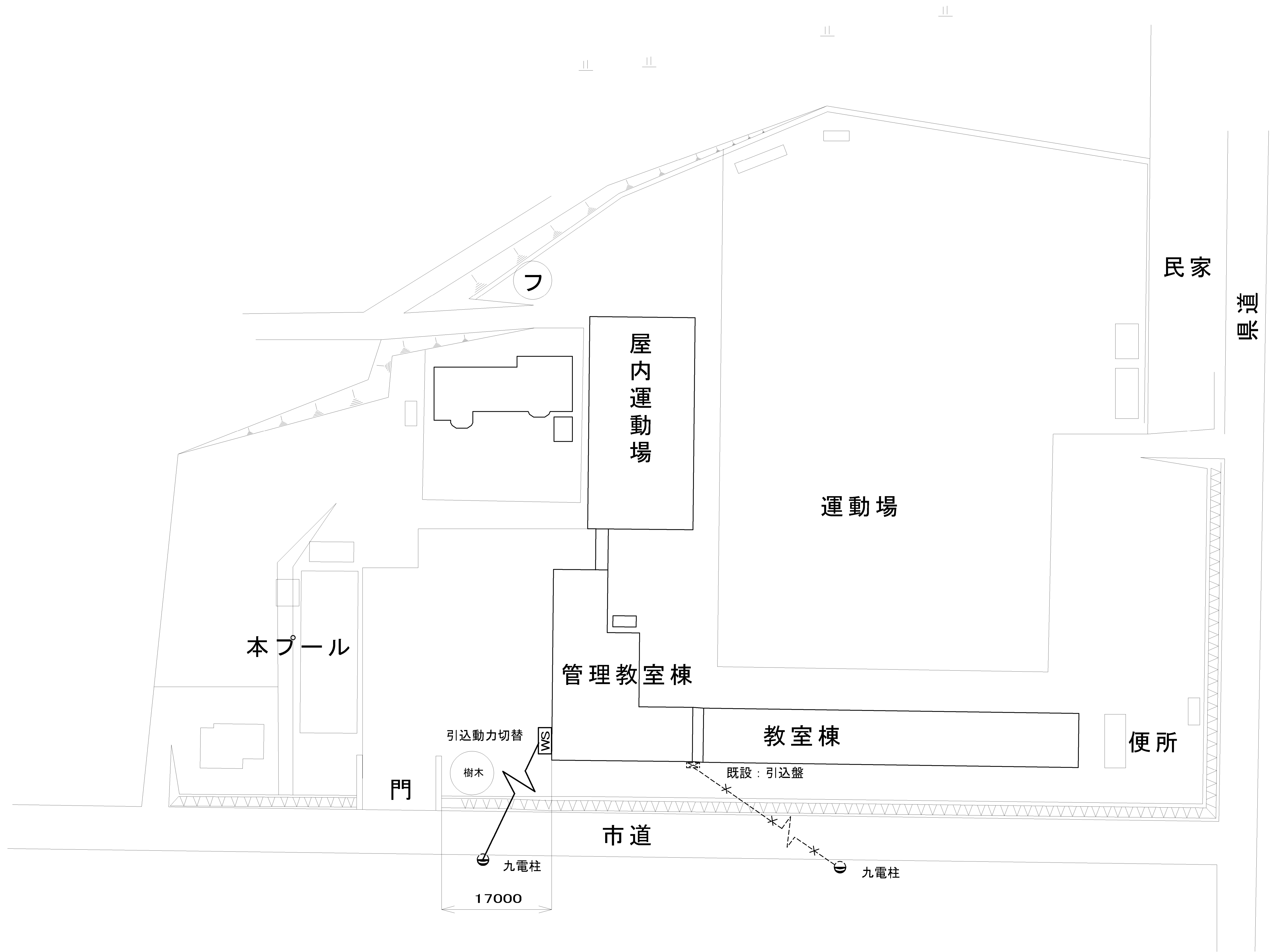
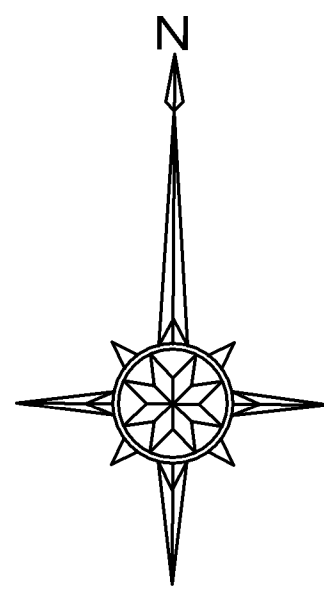
穎娃地域小学校特別教室空調設備整備工事


穎娃小学校・宮脇小学校・九玉小学校
青戸小学校・栗ヶ窪小学校

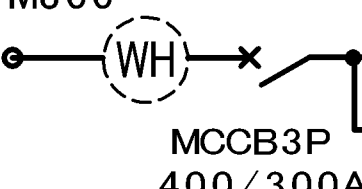







電 気 設 備 図 面 リ ス ト			機 械 設 備 図 面 リ ス ト		
図面番号	図 面 名 称	縮尺	図面番号	図 面 名 称	縮尺
E-01	特記仕様書	Nb Scal e	M-01	特記仕様書	Nb Scal e
E-02	電気配置図 穎娃小学校	A1:1/300・A3:1/600	M-02	配置図 穎娃小学校	A1:1/300・A3:1/600
E-03	動力盤結線図・凡例・系統図・区分表 穎娃小学校	Nb Scal e	M-03	機器表・施工要領図 穎娃小学校	Nb Scal e
E-04	電気平面図 穎娃小学校	A1:1/150・A3:1/300	M-04	平面図 穎娃小学校	A1:1/100・A3:1/200
E-05	電気配置図 宮脇小学校	A1:1/300・A3:1/600	M-05	配置図 宮脇小学校	A1:1/300・A3:1/600
E-06	動力盤結線図・凡例・系統図・区分表 宮脇小学校	Nb Scal e	M-06	機器表・施工要領図 宮脇小学校	Nb Scal e
E-07	電気平面図 宮脇小学校	A1:1/100・A3:1/200	M-07	平面図 宮脇小学校	A1:1/100・A3:1/200
E-08	電気配置図 九玉小学校	A1:1/400・A3:1/800	M-08	配置図 九玉小学校	A1:1/300・A3:1/600
E-09	動力盤結線図・凡例・系統図・区分表 九玉小学校	Nb Scal e	M-09	機器表・施工要領図 九玉小学校	Nb Scal e
E-10	電気平面図 九玉小学校	A1:1/150・A3:1/300	M-10	平面図 九玉小学校	A1:1/150・A3:1/300
E-11	電気配置図 青戸小学校	A1:1/300・A3:1/600	M-11	配置図 青戸小学校	A1:1/300・A3:1/600
E-12	動力盤結線図・凡例・系統図・区分表 青戸小学校	Nb Scal e	M-12	機器表・施工要領図 青戸小学校	Nb Scal e
E-13	電気平面図 青戸小学校	A1:1/100・A3:1/200	M-13	平面図 青戸小学校	A1:1/100・A3:1/200
E-14	電気配置図 栗ヶ窪小学校	A1:1/300・A3:1/600	M-14	配置図 栗ヶ窪小学校	A1:1/300・A3:1/600
E-15	動力盤結線図・凡例・系統図・区分表 栗ヶ窪小学校	Nb Scal e	M-15	機器表・施工要領図 栗ヶ窪小学校	Nb Scal e
E-16	電気平面図 栗ヶ窪小学校	A1:1/100・A3:1/200	M-16	平面図 栗ヶ窪小学校	A1:1/100・A3:1/200
			M-17		
			M-18		
			M-19		
			M-20		

[illegible]

記 事	建築設備／設計／監理		一級建築士第349074号 設備設計一級建築士第4341号 大石 秀樹	工 事 件 名	頤旺地域小学校特別教室空調設備整備工事			図面番号	E-01
	株式会社 オープランニング		一級建築士第379060号 田原泰 守	図 名	特記仕様書			縮 尺	Nb Scale
	鹿児島県知事登録 第1-2-2号			検 印				Fb.11	



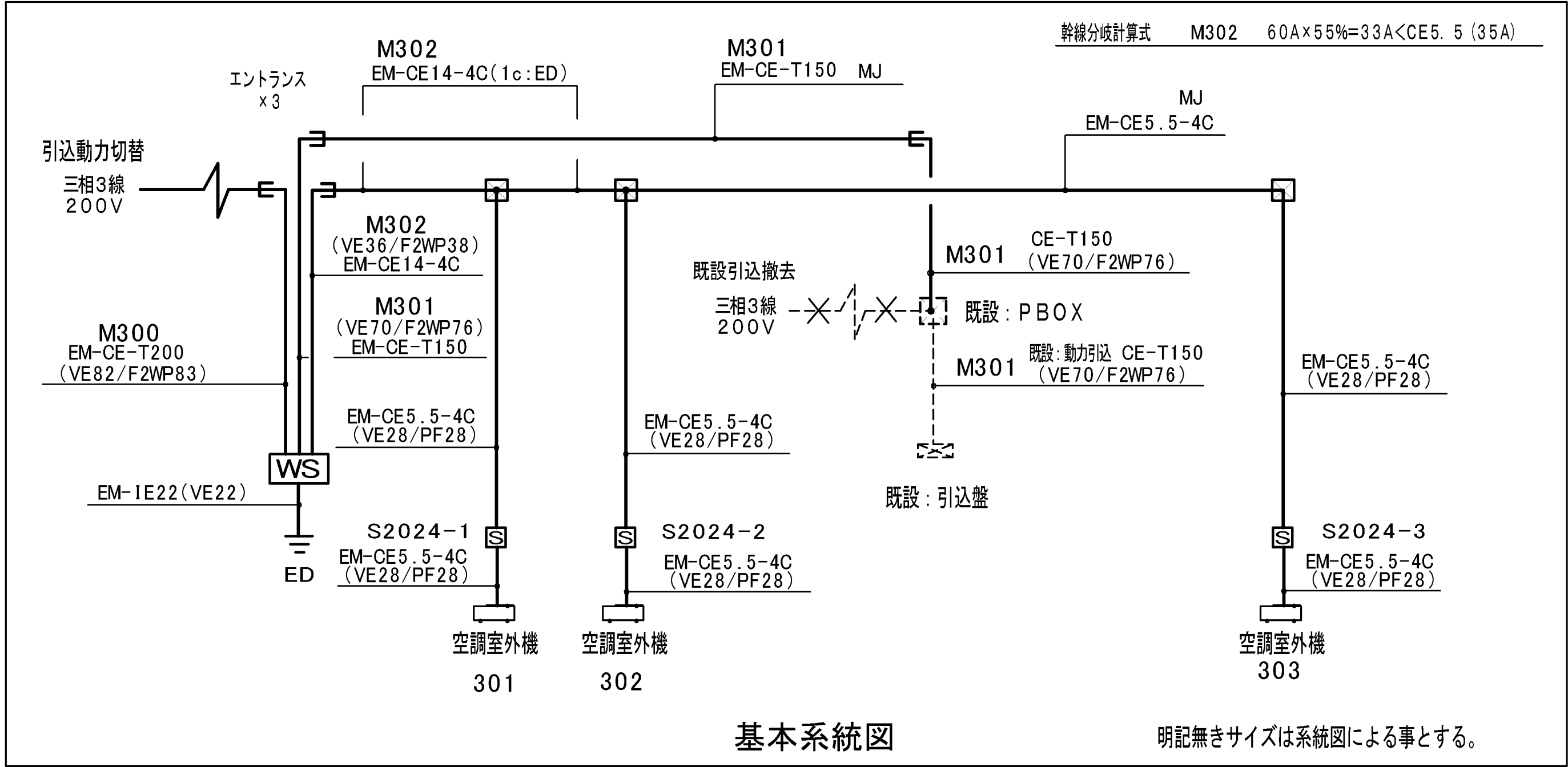
記 事	<div><div>建築設備／設計／監理 株式会社 オープランニング 鹿児島県知事登録 第1-2-2号</div></div>	代 表 一級建築士第349074号 設備設計一級建築士第4341号 大石 秀樹	工 事 件 名 線辻地域小学校特別教室空調設備整備工事	図面番号 E-02	
縮 尺 A1-1:300 A3-1:600		管 理 一級建築士第379060号 田原春 守	校 印	検 印 大石 秀樹 担 当 上野 聖 製 図 上野 聖	縮 尺 A1-1:300 A3-1:600
		R6.11			

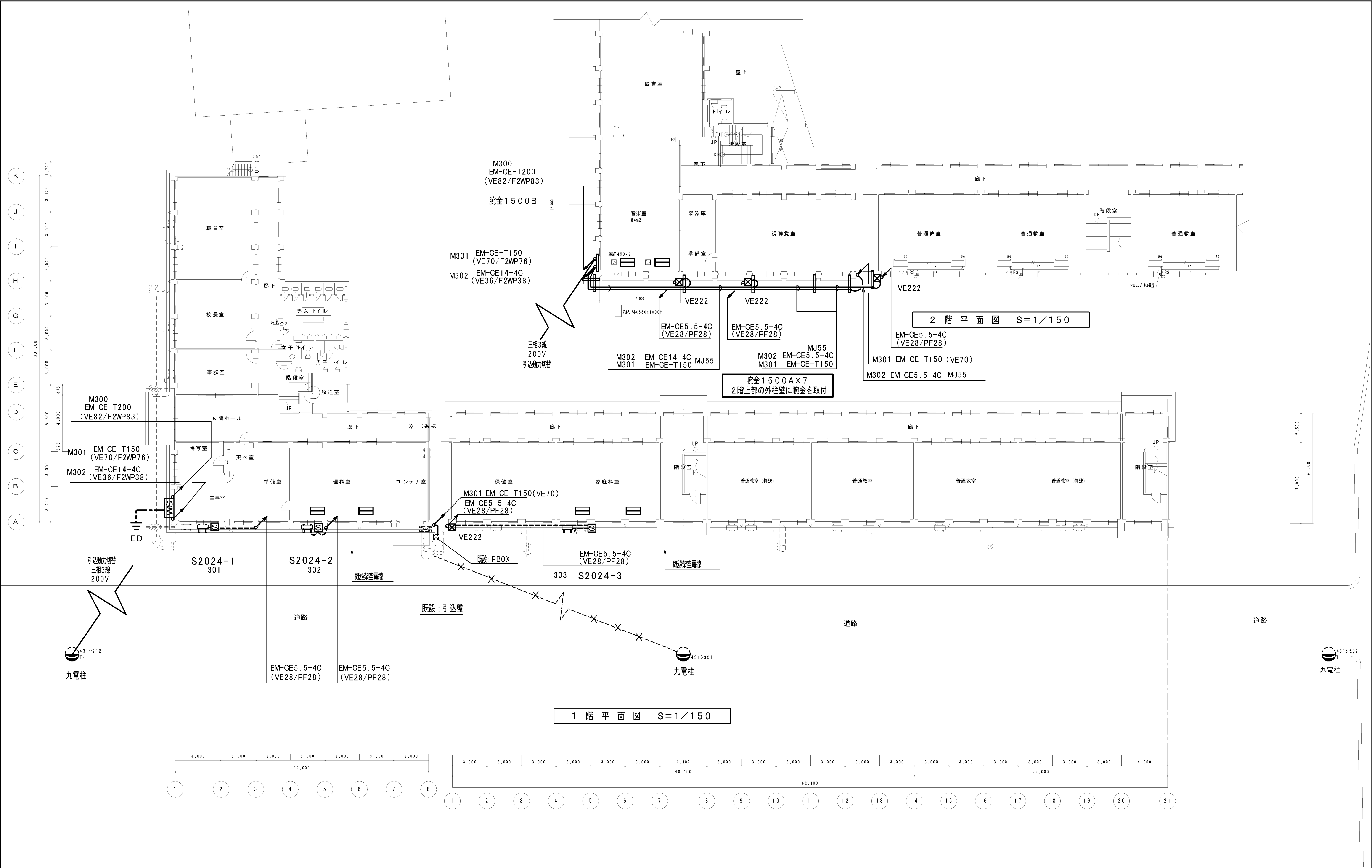
動力盤負荷リスト								
盤名称	幹線番号	主遮断器	回路番号	遮断器容量	負荷名称	負荷容量 (KW)		備 考
						空調		
引込動力盤 屋外防雨型 壁掛露出型 SUS製 ⌀ ET	三相3線 200V M300 メーターSP  MCCB3P 400/300A							
			M301	MCCB3P 250/250A	既設：引込盤	39.0		既設：契約容量
			M302	MCCB3P 100/60A	S2024-1/2/3	7.72		
					小計	46.72		
					計	44.0		変更後：契約容量
S2024-1 屋外防雨型 壁掛露出型 SUS製 ⌀ ET	三相3線 200V M302 		301	ELCB3P 50/30A	2階音楽室 空調室外機	3.72		
S2024-2 屋外防雨型 壁掛露出型 SUS製 ⌀ ET	三相3線 200V M302 		302	ELCB3P 50/15A	1階理科室 空調室外機	2.0		
S2024-3 屋外防雨型 壁掛露出型 SUS製 ⌀ ET	三相3線 200V M302 		303	ELCB3P 50/15A	1階家庭科室 空調室外機	2.0		

凡例：明記無きは下記による。	
記 号	名称 仕様
	コンクリート電柱（装柱材共）
	引込開閉器盤
	動力盤
	手元開閉器盤 S2024-n
	プルボックス
	接地D種 接地表示板取付
	コンクリート壁貫通及び補修
	空調室外機（機械設備）
	露出配管配線
	架空 配線
	隠ぺい配線
	地中埋設 配管配線
	土間配管配線（既設配管流用）
	メッセンジャーワイヤー（溶融亜鉛めっき処理）
<input checked="" type="checkbox"/> VE222 プルボックス	VE・WP・200×200×200
<input checked="" type="checkbox"/> VE333 プルボックス	VE・WP・300×300×300
<input checked="" type="checkbox"/> SS222 プルボックス	SUS・WP・200×200×200
<input checked="" type="checkbox"/> SS333 プルボックス	SUS・WP・300×300×300
屋外取付金物類（アンカーボルト含む）	全てSUS又は垂鉛ドブ漬け

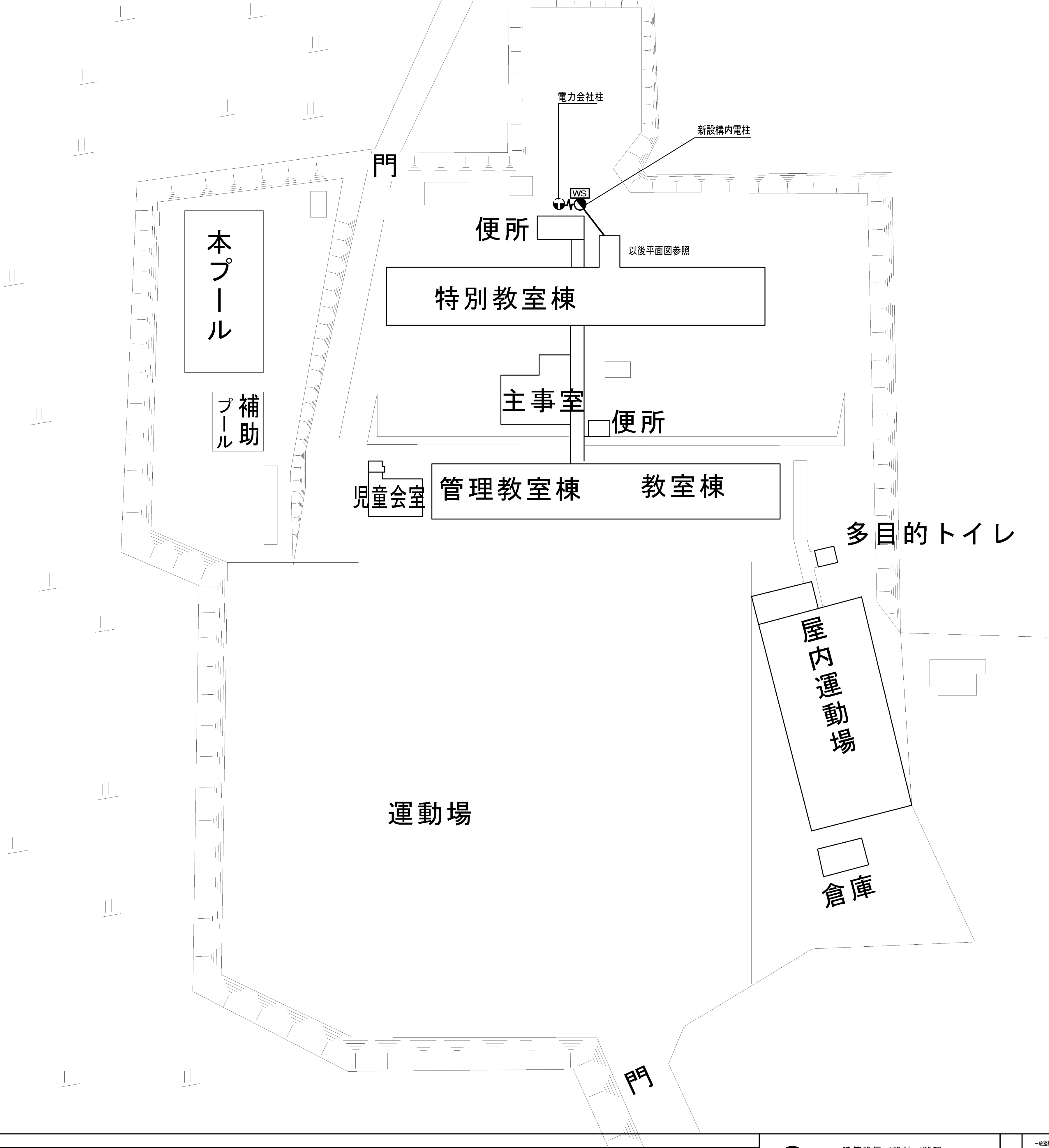
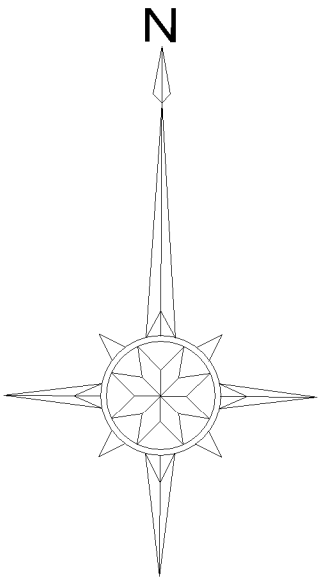
電力引込区分	改修前		改修後		
内容	既設		既設	撤去	切替
低压動力	●			●	●
低压電灯	●		●		
高压電力					
●印に適用する					
注記１：変更後の契約容量は九州電力の基準で 負荷契約の容量を計算したもので有る。					
注記２：負荷契約の契約容量が44KWの為に 50KW以上は高压受変電設備に変わる 基準から空調室外機の消費電力は基準 の容量以上は選択は出来ない理由から 注意が必要で有る。					

空調室外機	手元開閉器
消費電力KW	遮断器容量
三相3線	200V
ダイキン相当	ELCB3P
KW	
6.81	40A
4.77	30A
3.72	30A
2.9	30A
2.37	15A
2.0	15A
注記：遮断器容量はメーカー毎の 仕様書による事とする。	

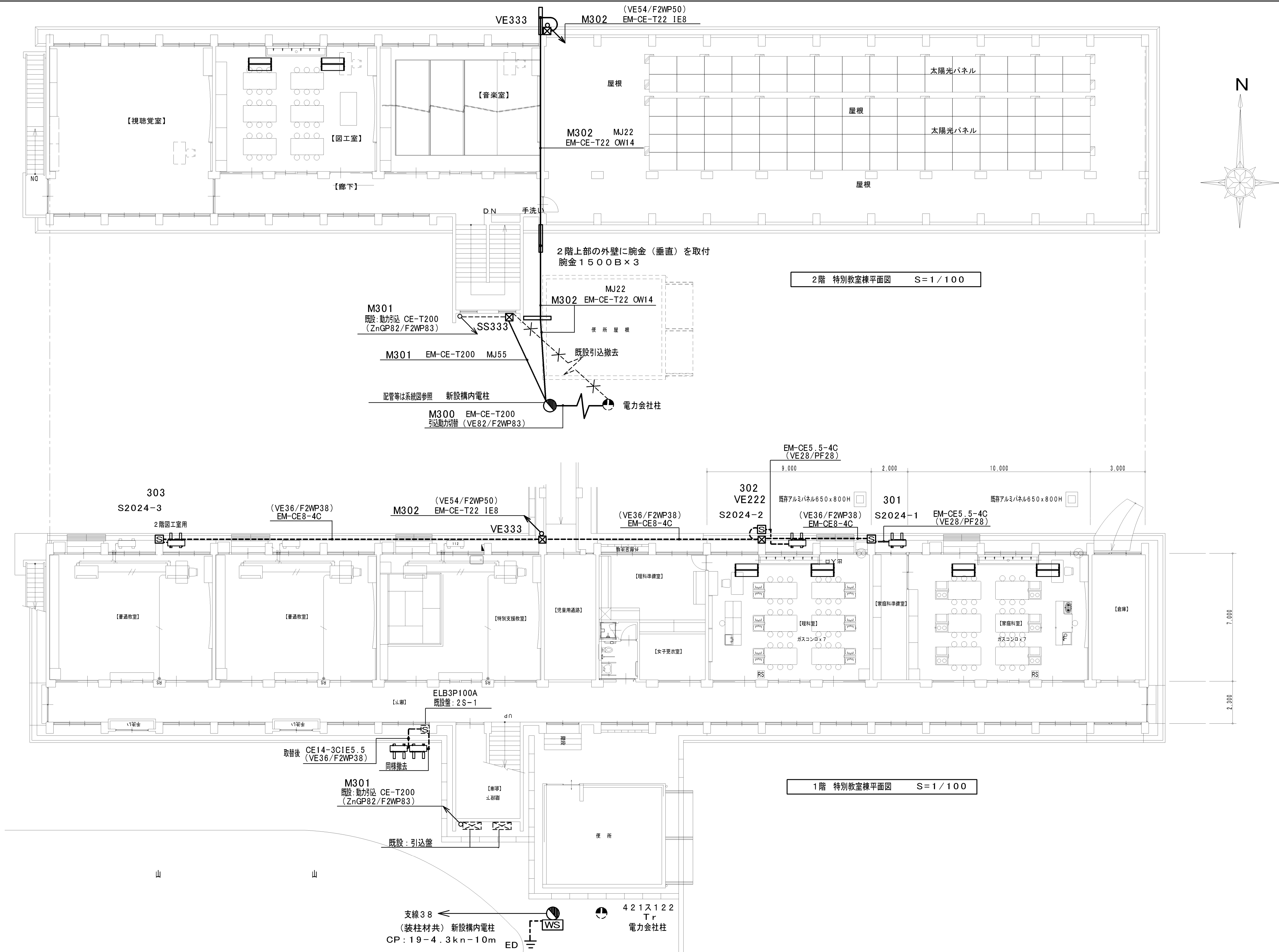




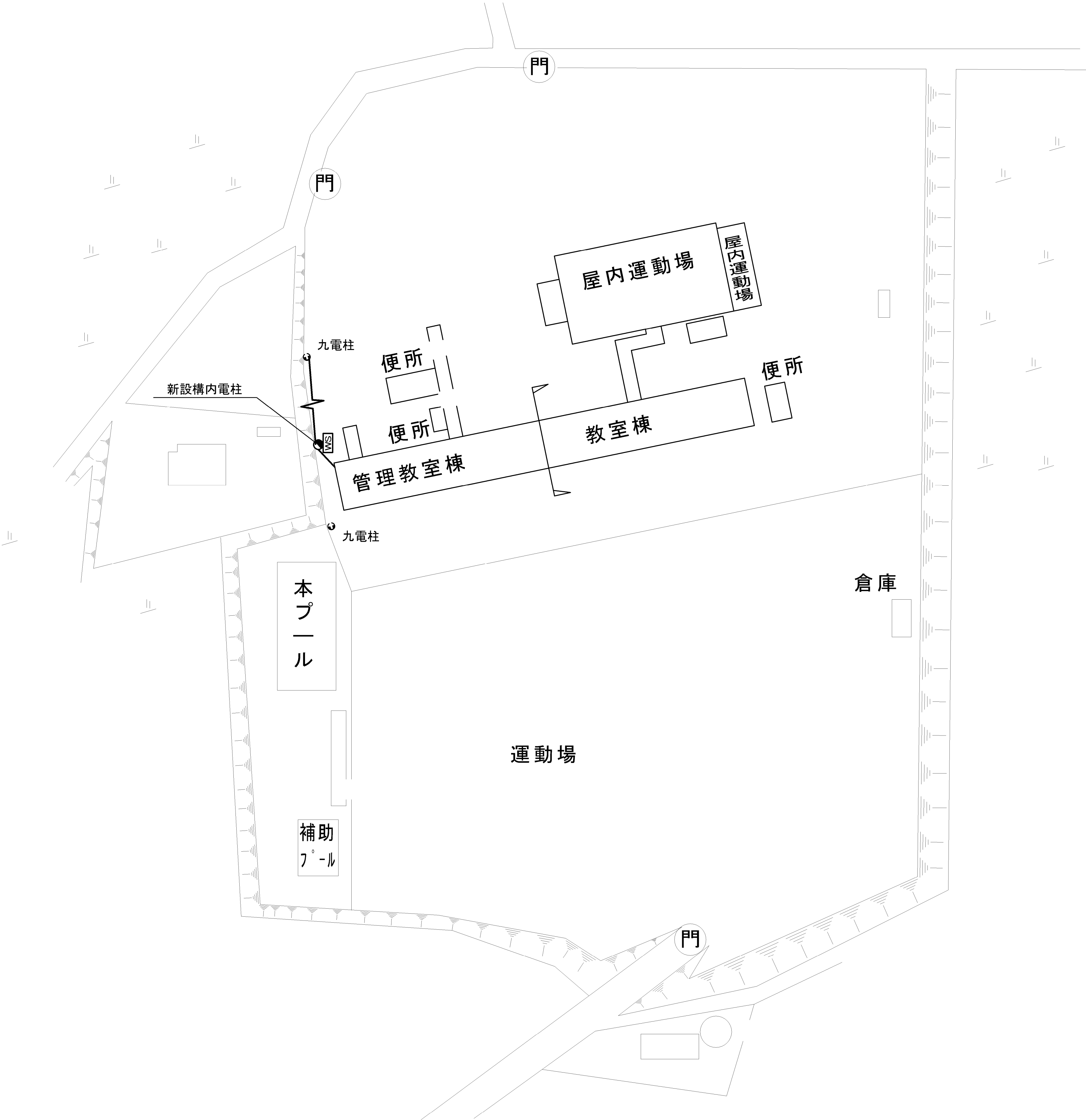
記 事	<div><div></div><div>建築設備／設計／監理</div><div>株式会社 オープランニング</div><div>鹿児島県知事登録 第1-2-2号</div></div>			代表 一級建築士第349074号 設備設計一級建築士第4341号 大石 秀樹	工事件名 緑地地域小学校特別教室空調設備整備工事	図面番号 E-04
			図 名 緑地小学校 電気平面図	縮 尺 A1-1:150 A3-1:300		
		管理 建築士 一級建築士第379060号 田原 幸 守	校 印 大石 担 製 図 上野	図面番号 R6.11		



記 事	<div><div>建築設備／設計／監理 株式会社 オープランニング 鹿児島県知事登録 第1-2-2号</div></div>	代 表 一級建築士第349074号 設備設計一級建築士第4341号 大石 秀樹	工 事 件 名 綾住地域小学校特別教室空調設備整備工事	図 名 宮脇小学校 電気配置図	図面番号 E-05
		管 理 建築士 一級建築士第379060号 田原 春 守	核 印 大石 秀樹	担 当 上野 賢一	縮 尺 A1-1:300 A3-1:600
					図 面 上野 賢一
					尺 寸 R8.11



記 事	<div><div></div><div>建築設備／設計／監理</div><div>株式会社 オープランニング</div><div>鹿児島県知事登録 第1-2-2号</div></div>	代 表 一級建築士第349074号 設備設計一級建築士第4341号 大石 秀樹	工 事 名 鹿児島地域小学校特別教室空調設備整備工事	図 面 番 号 E-07
		管 理 建築士 一級建築士第379060号 田原 春 守	図 名 宮城小学校 電気平面図	縮 尺 A1-1:100 A3-1:200
		核 印 大石 秀樹	担 当 上野 崇	製 図 上野 崇
				R6.11



記 事	<div><div>建築設備／設計／監理 株式会社 オープランニング 鹿児島県知事登録 第1-2-2号</div></div>	代 表 一級建築士第349074号 設備設計一級建築士第4341号 大石 秀樹	工 事 件 名 緑荘地域小学校特別教室空調設備整備工事	図 名 丸玉小学校 電気配置図	図面番号 E-08
		管 理 建築士 一級建築士第379060号 田原 春 守	核 印 大石 秀樹	担 当 上野 聖	縮 尺 A1-1:400 A3-1:800
					図 面 上野 聖
					縮 尺 R8.11

動力盤負荷リスト								
盤名称	幹線番号	主遮断器	回路番号	遮断器容量	負荷名称	負荷容量 (KW)		備 考
						空調		
引込動力盤 屋外防雨型 電柱取付型 SUS製 ⌀ ET	<div>三相3線 200V M300</div> <div>メーターSP</div> <div></div> <div>MCCB3P 250/225A</div>							
		M301	MCCB3P 250/200A	既設：引込盤	30.0		既設：契約容量	
		M302	MCCB3P 100/75A	S2024-1/2	11.16			
				小計	41.16			
				計	41.0		変更後：契約容量	
S2024-1 屋外防雨型 壁掛露出型 SUS製 ⌀ ET	<div>三相3線 200V M302</div> <div></div>							
		301	ELCB3P 50/30A	1階家庭科室 空調室外機	3.72			
		302	ELCB3P 50/30A	2階理科室 空調室外機	3.72			
		303	ELCB3P 50/30A	S2024-2	3.72			
S2024-2 屋外防雨型 壁掛露出型 SUS製 ⌀ ET	<div>三相3線 200V 303</div> <div></div>							
		303	ELCB3P 50/30A	2階図工室兼音楽室 空調室外機	3.72			

凡例：明記無きは下記による。

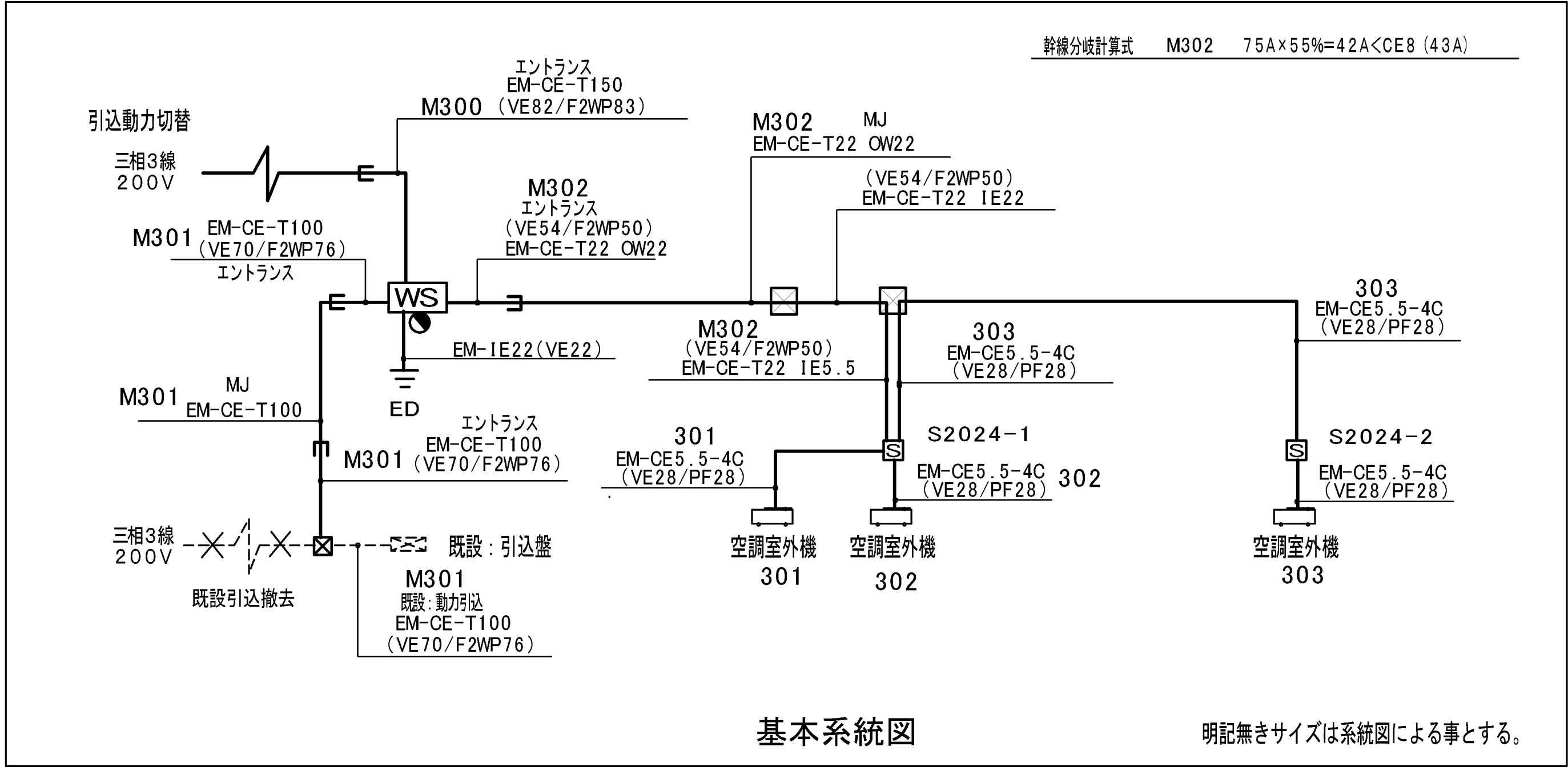
記 号	名称 仕様
	コンクリート電柱（装柱材共）
	引込開閉器盤
	動力盤
	手元開閉器盤 S2024-n
	プルボックス
	接地D種 接地表示板取付
	コンクリート壁貫通及び補修
	空調室外機（機械設備）
	露出配管配線
	架空 配線
	隠ぺい配線
	地中埋設 配管配線
	土間配管配線（既設配管流用）
MJ	メッセンジャーワイヤー（溶融亜鉛めっき処理）
VE222	プルボックス VE・WP・200×200×200
VE333	プルボックス VE・WP・300×300×300
SS222	プルボックス SUS・WP・200×200×200
SS333	プルボックス SUS・WP・300×300×300
SS444	プルボックス SUS・WP・400×400×400
屋外取付金物類（アンカーボルト含む）	全てSUS又は垂鉛ドブ漬け

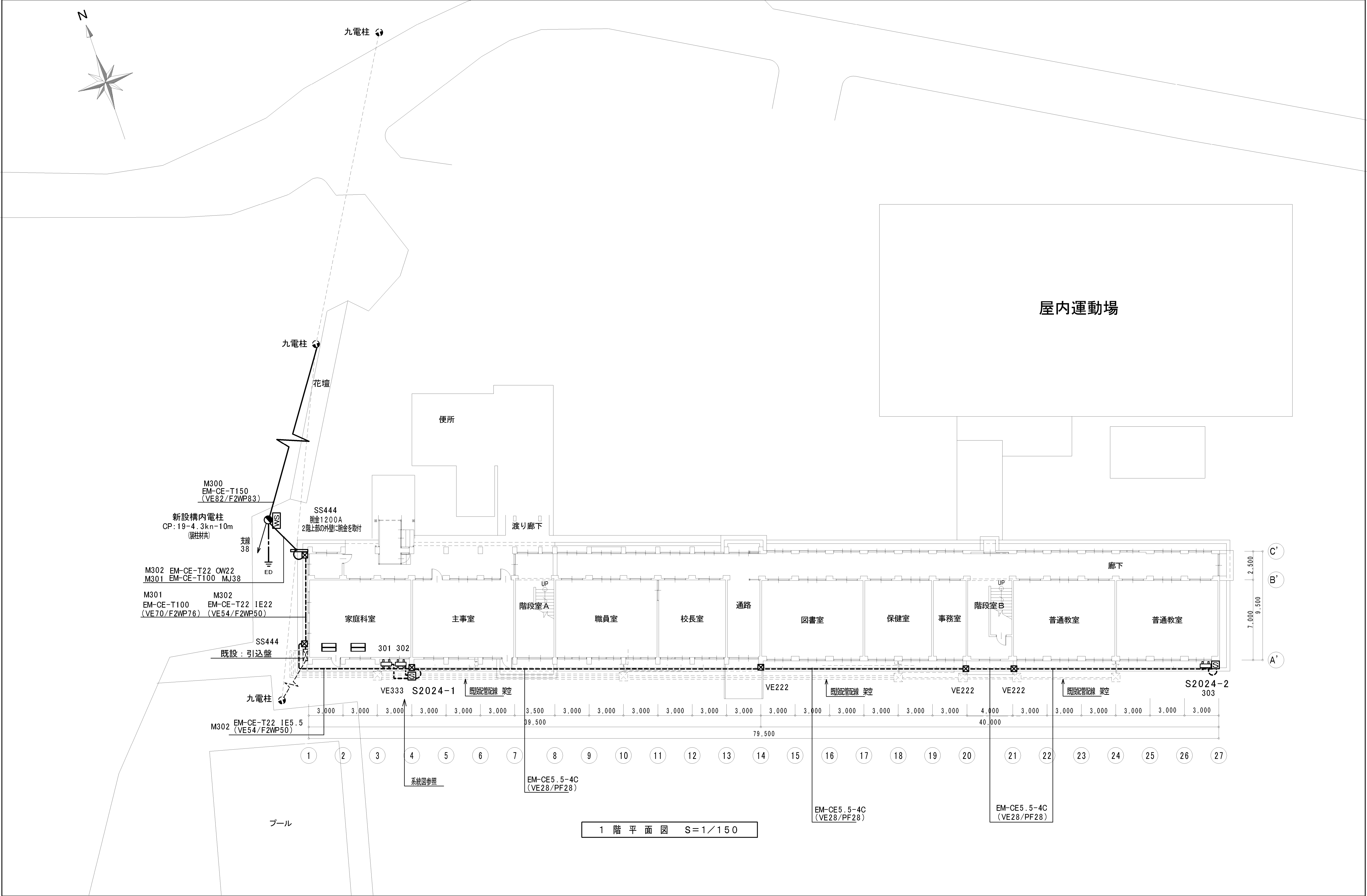
電力引込区分

引込区分	改修前	改修後		
内容	既設	既設	撤去	切替
低圧動力	●		●	●
低圧電灯	●	●		
高圧電力				
●印に適用する				
注記１：変更後の契約容量は九州電力の基準で 負荷契約の容量を計算したもので有る。				
注記２：負荷契約の契約容量が4.1KWの為に 5.0KW以上は高圧受変電設備に変わる 基準から空調室外機の消費電力は基準 の容量以上は選択は出来ない理由から 注意が必要で有る。				

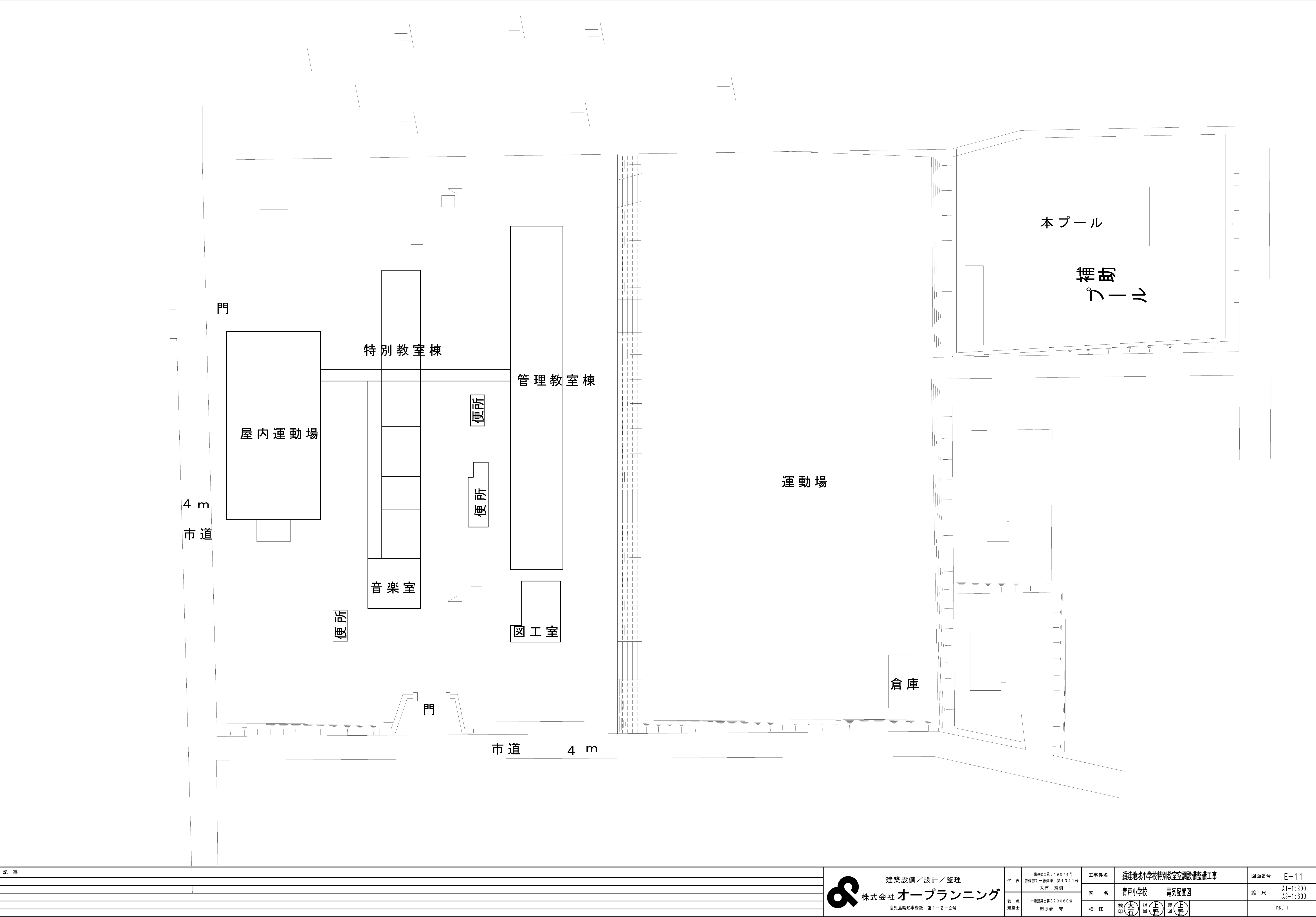
手元開閉器区分

空調室外機	手元開閉器
消費電力KW	遮断器容量
三相3線	200V
ダイキン相当	ELCB3P
KW	
6.81	40A
4.77	30A
3.72	30A
2.9	30A
2.37	15A
2.0	15A
注記：遮断器容量はメーカー毎の 仕様書による事とする。	

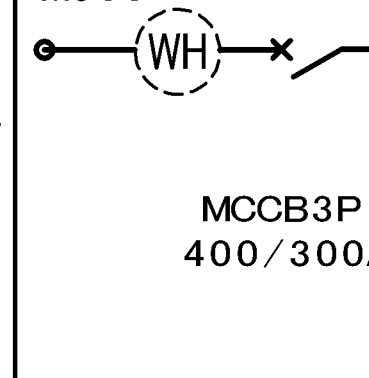
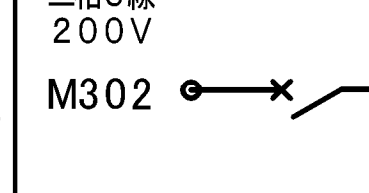
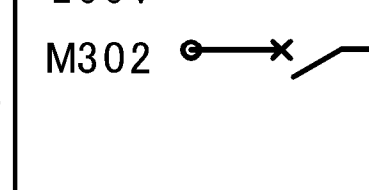
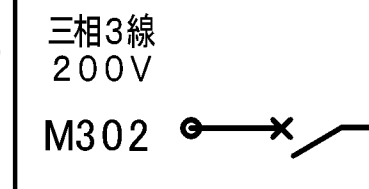



















記 事	<div> 建築設備／設計／監理 株式会社 オープランニング 鹿児島県知事登録 第1-2-2号</div>			代 表 一級建築士第349074号 設備設計一級建築士第4341号 大石 秀樹	工 事 件 名 瀬谷地域小学校特別教室空調設備整備工事	図面番号 E-10	
				管 理 建築士	一級建築士第379060号 田原 春 守	図 名 丸玉小学校 電気平面図	縮 尺 A1-1:150 A3-1:300
				核 印	<div><div>大石 秀樹</div><div>担当</div><div>上野 聖</div><div>監 査</div><div>上野 聖</div></div>		R6.11



記 事	<div>建築設備／設計／監理</div> <div> 株式会社 オープランニング</div> <div>鹿児島県知事登録 第1-2-2号</div>			代 表 一級建築士第349074号 設備設計一級建築士第4341号 大石 秀樹	工 事 件 名 緑延地域小学校特別教室空調設備整備工事	図 面 番 号 E-11
	管 理 建築士			一級建築士第379060号 田原 春 守	図 名 電 気 配 置 図	縮 尺 A1-1:300 A3-1:600
	核 印			核 印 (大石) 担 当 (上野) 監 図 (上野) 製 図		図 面 番 号 E-11

動力盤負荷リスト								
盤名称	幹線番号	主遮断器	回路番号	遮断器容量	負荷名称	負荷容量 (KW)		備 考
						空調		
引込動力盤 屋外防雨型 電柱取付型 SUS製 ⌀ ET	<div>三相3線 200V M300</div> <div>メーターSP</div> <div></div> <div>MCCB3P 400/300A</div>	M301	MCCB3P 250/250A	既設：引込盤	38.0		既設：契約容量	
		M302	MCCB3P 100/60A	S2024-1/2/3	6.9			
		M303	MCCB3P 50/30A	S2024-4	4.77			
				小計	49.67			
				計	49.00		変更後：契約容量	
S2024-1 屋外防雨型 壁掛露出型 SUS製 ⌀ ET	<div>三相3線 200V M302</div> <div></div>	301	ELCB3P 50/30A	1階音楽室 空調室外機	2.9			
S2024-2 屋外防雨型 壁掛露出型 SUS製 ⌀ ET	<div>三相3線 200V M302</div> <div></div>	302	ELCB3P 50/15A	1階家庭科室 空調室外機	2.0			
S2024-3 屋外防雨型 壁掛露出型 SUS製 ⌀ ET	<div>三相3線 200V M302</div> <div></div>	303	ELCB3P 50/15A	1階理科室 空調室外機	2.0			
S2024-4 屋外防雨型 壁掛露出型 SUS製 ⌀ ET	<div>三相3線 200V M303</div> <div></div>	304	ELCB3P 50/30A	1階図工室 空調室外機	4.77			
				計	11.67			

凡例：明記無きは下記による。

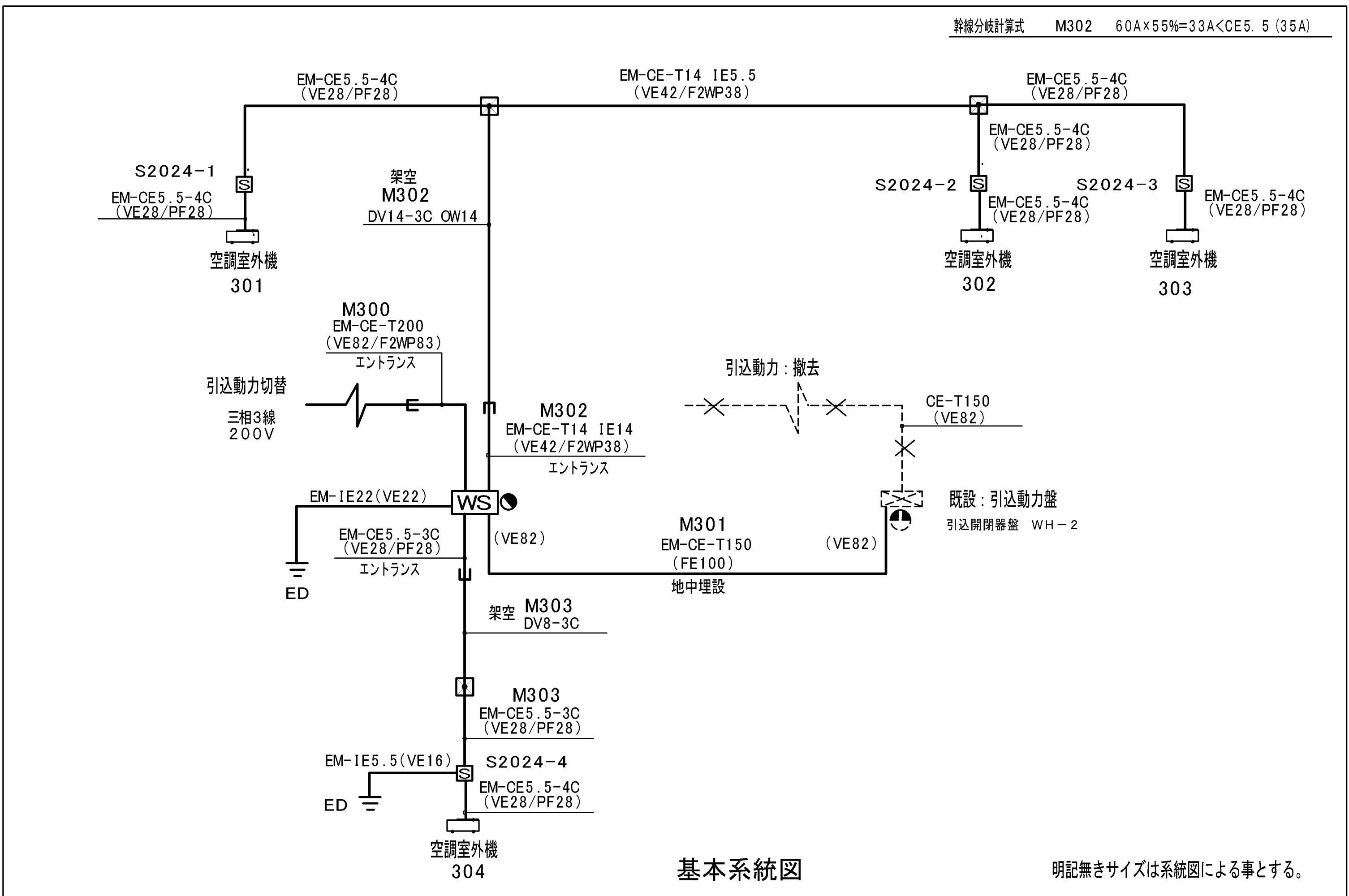
記 号	名 称 仕 様
	コンクリート電柱（装柱材共）
	引込開閉器盤
	動力盤
	手元開閉器盤 S2024-n
	ブルボックス
	接地D種 接地表示板取付
	コンクリート壁貫通及び補修
	空調室外機（機械設備）
-----	露出配管配線
=====	架空 配線
=====	隠べい配線
-----	地中埋設 配管配線
-----	土間配管配線（既設配管流用）
MJ	メッセンジャーワイヤー（溶融亜鉛めっき処理）
 VE222 ブルボックス	VE・WP・200×200×200
 VE255 ブルボックス	VE・WP・250×250×250
 VE333 ブルボックス	VE・WP・300×300×300
 SS222 ブルボックス	SUS・WP・200×200×200
 SS333 ブルボックス	SUS・WP・300×300×300
 SS444 ブルボックス	SUS・WP・400×400×400
屋外取付金物類（アンカーボルト含む）	全てSUS又は亜鉛ドブ漬け

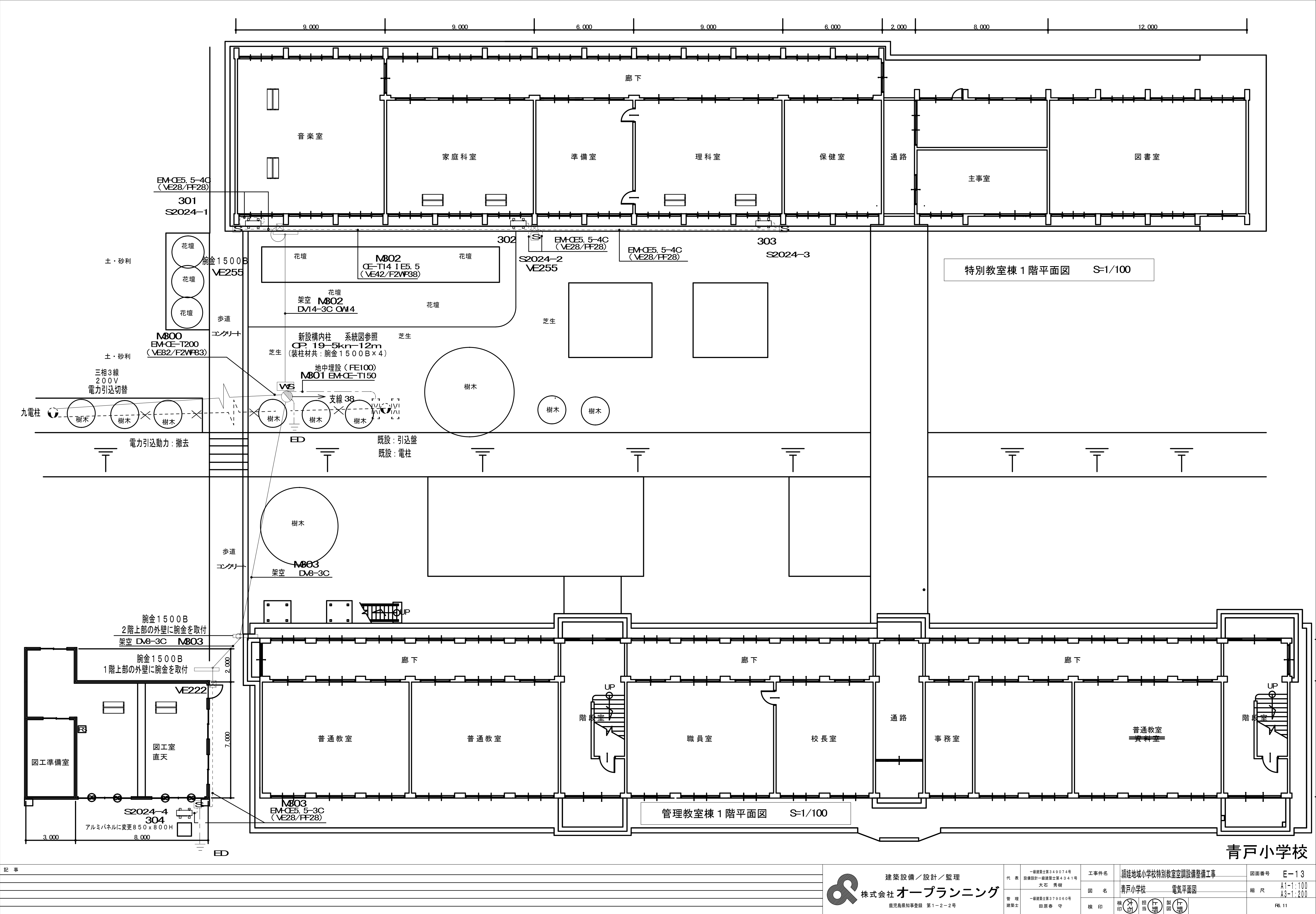
電力引込区分

引込区分	改修前	改修後		
内容	既設	既設	撤去	切替
低圧動力	●		●	●
低圧電灯	●	●		
高圧電力				
●印に適用する				
<p>注記１：変更後の契約容量は九州電力の基準で 負荷契約の容量を計算したもので有る。</p>				
<p>注記２：負荷契約の契約容量が４９KWの為に ５０KW以上は高圧受変電設備に変わる 基準から空調室外機の消費電力は明記 の容量以上は選択は出来ない理由から 注意が必要で有る。</p>				

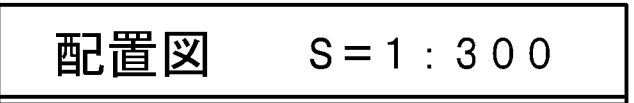
手元開閉器区分

空調室外機	手元開閉器
消費電力KW	遮断器容量
三相３線	200V
ダイキン相当	ELCB3P
KW	
6.81	40A
4.77	30A
3.72	30A
2.9	30A
2.37	15A
2.0	15A
注記：遮断器容量はメーカー毎の	
仕様書による事とする。	





記 事		<div>建築設備／設計／監理</div> <div>株式会社 オープランニング</div> <div>鹿児島県知事登録 第1-2-2号</div>	代表 大石 秀樹	一般建築士第349074号 設備設計一般建築士第4341号	工 事 件 名			緑地地域小学校特別教室空調設備整備工事		図面番号 E-13			
					図 名		青戸小学校 電気平面図		縮 尺 A1-1:100 A3-1:200				
					管 理 建築士		一般建築士第379060号 鹿児島県知事登録 第1-2-2号						
					校 印		校印 担 製 図		図 11				



記 事		<div></div> <div>建築設備／設計／監理</div> <div>株式会社 オープランニング</div> <div>鹿児島県知事登録 第1-2-2号</div>	代 表	一級建築士第349074号 設備設計一級建築士第4341号 大石 秀樹	工 事 件 名	頤佳地蔵小学校特別教室空調設備整備工事	図面番号	E-14
			管 理 建築士	一級建築士第379060号 田原 春 守	図 名	頤佳地蔵小学校 電気配置図	縮 尺	A1-1:300 A2-1:600
					校 印	<div>校印</div> <div>大石</div> <div>担</div> <div>担</div> <div>上野</div> <div>上野</div> <div>製</div> <div>製</div> <div>図</div> <div>図</div>		R6.11

建物概要	構造	●RC ○SRC ○S ○W			
	階	地上 2 階			
	延べ面積	㎡ (対家面積		㎡)	
	建物用途	建築基準法表第一 耐震安全性の分類 ○特定の施設 ○一般の施設 地震係数 ●1.0 ○()			
工事	給排水衛生工事 施設				
	○衛生器具工事		○消火工事		
	○給水工事		●空気調和工事		
	○排水工事 (含通気)		○ガス工事		
	○給湯工事		○浄化槽工事		
			○厨房器具工事		
			○換気工事		

[illegible]

2) 部分払い
本事で前払い金を支払ったものについては、日、支払いがなされていないものについては3回を超えて部分払いをすることはできない。

12. 「工事力子」の作成が必要である場合（工事請負代金が50万円以上）には、工事実績情報として「工事力子」を作成し、監理機関へ提出し承諾を受けた後に、（財）日本建設情報総合センターに登録すると同時に登録費（工事力子受領書）の支払いを監理機関へ提出すること。（受注時、変更時及び竣工後）
ただし、期間については契約締結後、土、日、祝日を除く10日以内とする。（標P-5.11.4）

13. 下請し工事における管内（内）建設業者の優先活用に際して
1) 受注者は、工事の一部を下請に付する場合は、施工を管轄する地域振興局等の管内に主たる営業所を有する者を使用するよう努めることとする。
2) 受注者は、下請に付する場合は、施工を管轄する地域振興局等の管内に主たる営業所を有する者を使用するよう努めることとする。

Ⅱ 特記事項	
1. 特殊な材料と工法	標準仕様書に記載されていない特殊な材料により施工する場合は監督職員の承認を得ること。 なお、特殊な材料による施工は国土建設品の指定工法による。
2. 工事と取組の取合	関係工事の取組と本工事の取組の取合は、関係工事の取組の要聞部等が設置する場合の施工の範囲は、設計図書等に明記しない場合は、監督員の指示による。
3. 関連工事等の調整	関係工事等については、当該工事関係者と協力し、工事の円滑な進捗を確保するものととし、 疑問が生じたら監督職員に指示によること。
4. 施工過程における調整	工事現場進行の過程における調整については、地域振興局、支庁の建築担当職員との充分に打合せを行い、指導を受けるとする。
5. 完成図	発注図を施工現場と一致するよう訂正をいた後、下記製本およびCD-ROMを提出する。

6. 試験成績書	都市ガス設備、液化石油ガス設備は、ガス供給事業者の規定する気密試験成績書を2部提出する。県指定様式による。その他の試験成績書は監督員の指示による。 〔 標P-17 1.5.5 〕〔 標P-18 1.7.1 〕
----------	---

8. 工事報告	工事報告は、別に定める工事出来高報告書により毎月末見込みの出来高等を当月の20日までに監理員に提出する。(4-1-1-1)
---------	---

(7) 設計図書に定められた施工の確認を行った場合
(4) 工事の施工による賠償等後、後日の目視に検査が不可能又は容易ではない部分の施工を行った場合
(7) 工工程の施工を終了した場合
(2) 適切な施工の証明を監督職員に指示された場合
(4) (1)から(3)までの記録について、監督職員が請求されたときは、提示又は提出をする。
(5) 工事写真等は原則としてデジタル写真とし、ファイル形式及び画素数については「鹿児島県電子製品ガイドライン(案)」に準ずること。

共通事項	施工事項
環境への配慮 材	国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）に定めるところにより、環境負荷を低減できる機器及び材料を選定するように努める。【標-11-1.4.1】 使用材料は、原則として、JIS・JWWA等規定仕様書に定められた規格品とする。 使用材料は、国土交通大臣が官庁買付審判部指定「建築材料・設備機材等品質性能評価事業実施計画」等評価名簿に記載品、または同等品質品上のものとする。【標-11-1.4.2】
化学物質を放散する 建築材料等	塗料、接着剤、保温材等材料については、原則としてホルムアルデヒド等有害性有機化合物の放散量が小さく建築基準法の規制対象外である「F☆☆☆」の材料を使用すること。【監-66-1.4.1】
防火区画 貫通部	区画間壁等は、建築基準法に従って施工する。なお、その際の充填材はモルタルまたはロウロックとし、保溫材はロウロックとする。 国土交通大臣認定工法（防火パテ等）の使用を可。【標-80-2.8.1、監-286-2.8.1】
配管用のスリーブ	地中部分で水密を要する部分はつば付銅管とし、地中部分で水密を要しない部分のクリーブは、ビニル管とする。 上記以外には原則として亜鉛めっき型とするが、柱及び梁以外の箇所、開口補強が必要かつ、スリープ径がφ100mm以上の場合は、鋳鉄製型としたい。【監-52-2.7.27、標-80-2.8.1】【監-286-2.8.1】 塩化ビニル銅管、ポリホリタン鋼管及び断面外径覆面鋼管は、帝司シス丸の二機などに適切とし、パイプリングによる切断は禁ずる。ねじり切込み、自動切り刃装置付とする。 （ねじり切込みには、ねじり器を使用して溝正（JISねじ）に切られることが確認する。） （施工手順に撮影の上、工程写真に表す。）【標-64-2.5.1】
専用工具の使用	
7 わじ接合剤	給水用、給湯用及び冷温水用の防食用ペースト樹脂系、JWWAK K 16 に規定する2.2.28適用シール剤とし、【標-29-2.2.28】

の面に仕込む)													
15. コンクリート 埋設給管・鋼管	プラスチックテープ (JISZ 1901に準じたもの、厚さ0.4mm) で1／2重ね1回巻を行う。 (標牌P.27.2.3)												
テープ	<p>下記の埋設管には、管頂部全長にわたって、粘着材付表示テープを貼り付ける。</p> <table border="0"> <tr> <td>埋設給水管 (上水道水管接合部)</td> <td>< 紺色 ></td> <td>鉛管 (水栓以降)</td> <td>< 藍色 ></td> </tr> <tr> <td>埋設水栓 (受水槽・湧水排水槽)</td> <td>< 赤色 ></td> <td>お水栓</td> <td>< 緑色 ></td> </tr> <tr> <td>消防水栓</td> <td>< 黄色 ></td> <td>ガス管</td> <td>< 橙色 ></td> </tr> </table>	埋設給水管 (上水道水管接合部)	< 紺色 >	鉛管 (水栓以降)	< 藍色 >	埋設水栓 (受水槽・湧水排水槽)	< 赤色 >	お水栓	< 緑色 >	消防水栓	< 黄色 >	ガス管	< 橙色 >
埋設給水管 (上水道水管接合部)	< 紺色 >	鉛管 (水栓以降)	< 藍色 >										
埋設水栓 (受水槽・湧水排水槽)	< 赤色 >	お水栓	< 緑色 >										
消防水栓	< 黄色 >	ガス管	< 橙色 >										
17. 埋設管標識 シート	<p>埋設管上部 (地表から150mm程度の深さ) にビニール製標識シート (巾150mm) を埋設する。 [各排水口は除く] (標牌P.27.1.2、P.281.27.1.1)</p>												

19. 弁類	<p>・ 鋪築部分は、キャッツアイを専用工具を用いて設置する。</p> <p>水槽以降の配管には5K型、その他は10K型。（JIS規格） ○水道事業者指定（ ）</p> <p>内面をライニングした管に使用するねじ込み式の弁等には管端防食継手の規定に準じた管端コアを備えたものとする。</p>
--------	---

の分類	
21. 埋設弁類の 防食措置	弁樹内等の直接土砂に接触しない箇所に弁類を設置する場合には、防食措置は原則不要とする。 ただし、水道事業者の指定工法がある場合および、鋼管ねじ部分については防食を行うこと。
22. 機器の 防振措置	振動を発生する機器については、ダブルナットで固定し、かつ防振措置を施すこと。 (特記無き場合は防振吊り金具、防振パットとする。)

24. 防振紐手	銅製フランジ付	（横 P-47.2.2.8）
25. ユニオンの使用	ユニオンは、呼び径 25 以下の見え掛り配管についても、原則として使用しないこととする。 調理器具の接続等ユニオン使用の必要性が生じた場合には、監督職員と協議すること。	
26. サービスタンクの油面計	○ゲージ式（側式） ○ガラス管式（流出防止形）	（横 P-55.2.3.4）
27. 標識その他	機器類、弁類、保守安全及び配管等には適宜その名称、内容及び矢印等を記入、もしくは樹脂製札に印刷したものを取り付けること。	

12. 保守指導 案内書	本工事の機械設備について保守管理上必要な案内書を2部作成し、完成図と一緒に提出する。 (A-4版) [様P-19 1.7.3]
13. 産業廃棄物 税	本工事により発生する建設廃棄物のうち、焼却施設及び最終処分場に搬入する産業廃棄物には、産業廃棄物税が課税されるので適正に処理すること。

③ 塗装 シーリング材、接着剤その他化学製品の取扱いは当たっては、当該製品の製造者が作成したJIS 7253による安全データシート(SDS)を常備し、記載内容の周知徹底を図り、作業者の健康、安全の確保及び環境保全に努める。【標P-9.1.3.5、標P-10.1.3.8】

15. 解体等作業時の石綿対策 解体及び改修作業において、石綿含有建築材料を撤去する必要がある場合には、ただちに監督職員に報告すると共に、作業においては「石綿降着予防規則」を遵守すること。

※この特記仕様書における参考ページの略号は以下のとおりとする。
 標=標準仕様書 監=監理指針 図=標準図
 修正履歴: R060510

1. 大風便器	<p>程度との緩衝材付、鉛管接続の場合は昇り金物を使用する。和便器と前壁との離隔は、250mm</p> <p>精度を確保する。和便器使用用フラッシュバルブ兼取付け付の場合はF.L.+800mm精度とする。</p> <p style="text-align: right;">【標P-249 2.1.2.7.図P-172、173】</p>
2. 大便器	<p>○洗浄弁（1ノールデン式機構付） ○タンク ○電気開閉式 【標P-253 3.1.8】</p> <p>○専用洗浄弁 【標P-249 2.1.2.2.藍P-633 3.1.8】</p>
3. 小便器	<p>洗浄弁付（○手動） ○自動）</p> <p style="text-align: right;">【標P-249 3.1.2.2.標P-249 3.1.2.2.藍P-623 3.1.2.2.】</p>
4. 説明シール等	<p>器具付属の説明シール等は、下地を考慮し、最寄り貼り付けすること。</p>
5. 巻掛器	<p>ステンレス鋼板製ワンタッチ形とする。 ○シングル ○兼付二連 【標P-249】</p>
6. 木栓柱	<p>原則としてJIS規格、JWWA規格（日本規格）適合品とし断水二连とする。シリングレバは一律上向きとする。【標P-253 3.1.6.藍P-676 3.1.6.図P-68】</p>
7. シールテープの除去	<p>水栓柱に配管を接合した後の、見がかり部分の余分なシールテープは、カッター等を使用し丁寧に除去すること。</p>
8. 化粧紙の裏板補強	<p>化粧紙裏面に取付けられる箇所に、紙の割れを防止するたため補強材を設けること。</p> <p>（化粧4mm厚度、ゴムシート等） ○船型 ○差崩防止型</p>
9. 木栓柱	<p>VB仕様 900 0 0 h、21 0 0 0 h</p> <p>必須に応じコキングと接ぎ、また壁面にバンドにて固定する。</p> <p>隙隙縫、洗滌機パン等については、原則として器具廻りをコキング処理すること。</p>
10. 器具廻りのコキング	
11. 便 座	<p>○温水洗浄便座（洗浄時温水加温方式） ○瞬間方式 ○貯湯方式） ○普通便座（フット閉止）</p> <p style="text-align: right;">【標P-254 2.1.1.3】</p>

1. 給水方式	引込み付込圧水 () MPa	○ 水道直結方式	○ 重力 (高置水槽) 方式	○ 加圧送水方式
2. 水槽類	○ 直結直灌方式			
3. ポンプ設備	○ FRP 製 ○ ステンレス製 (○ 一体型 ○ 組立型 ○ 単車構造 ○ 保溫構造)			
4. ポンプ電動機	タンク本体は、地震力及び地震力によって生ずるローリングによって損傷を起こさないような強度を有するものとする。2m以上外周には、足付。 マンホールは内蓋及び南京錠付。 (標: P-266 1.4.1, 標: P-303 2.4.2, 図内 P-79~79)			
5. ボールタップ	フート弁本体は、ステンレス製、樹脂製又は青銅製とする。 (標: P-255 ~262)			
6. フロートバルブ	地下、全開防錆材、屋外、(多量箇所) 全開防錆形式、(その他) 防錆保護膜 (標: P-24 1.2.1)			
7. ボールタップ フロート	○ 鋼板製 ○ 耐食性のある樹脂等 ○ ステンレス製 (標: P-50 2.2.20)			

1. 根手板	管端防振緩衝とし、継手受口の隙間には専用テープを使用すること。 (ゴリリソグ方式)は可。 [欄P-37 2.1.2.5]
2. 量水器	親メーター（O取付） O買取り 子メーター（O取付） O買取り O集中針検針 給水装置に使用する場合は、水道事業者の承認を受けなければならないこと。 [欄P-49 2.2.16]
3. 量水器併	呼び径 32 までMC-1（430×310×50 HPTMB-1）、呼び径 40～65 までMC-2（710×510×70 HPTMB-2）小窓付とする。呼び径 80 からはMC-3（1100×710×70 HPTMB-3）小窓付とする。 [欄P-295 1.8.4.図P-92]
4. 仕切弁併	呼び径 25 までVC-P、呼び径 40 までVC-1（180×180 7TAB1）、呼び径 50～80 までVC-3（300×300 7MHA-P300）とする。 呼び径 100 からはVC-5（450×450 7MHA-P450）とする。 [欄P-295 1.8.2.図P-91]

の固定	梔と蓋とは鎖でつなぐこと（鎖は溶融亜鉛めっき仕上げまたはステンレス製）
6. 伸縮ジョイント	鋼管とビニル管の接続箇所には、エラス（又はフリー）ジョイントを使用する。

1. 洗面器等の排水管	洗面器および手洗器に接続する排水用管径は器具トラップよりワンサイズアップとする。
2. 床上掃除口直下の曲管	汚水系統に取り付けられる床上掃除口直下の曲管は90°長曲管とする。
3. 器具との接続	原則として配管接続とする。(ジャバラ・簡易高目接続は不可、専用アダプター使用のこと)
4. 通気口等の排水逆気弁	通気金物 ○アルミ(耐食性) ○ビニル製 排水逆気弁 ○屋内型 ○屋外型
5. 排水トラップ	トラップ碗は原則として、樹脂製とする。〔標-293 1.7.3〕

1. マンホール ふた	○鋼鉄製（OMHA形 OMHB形 OMHD形）名称入り蓋、鎖付とする。 （図は溶接亜鉛のつき仕上げまたはステンレス製）（図-36）
2. 汚水・雑排水 樹	既設コンクリート樹使用可。深さ1.2mを超える樹には足掛金物（巾は150以上 防錆処理）を取り付けること。（図-P93～98）
3. 小口径樹	塩ビ製 ○防護蓋T-8（内蓋付き） ○塩ビ蓋ミカゲ（SUS鎖付） ○コンクリート巻（蓋呼び径×200.角×150h

1. 貯湯槽の材質	OSUS444 4 鋼ステンレス鋼板製 (電気防食装置付) OSステンレスクラッド鋼板製 (電気防食装置付) 鋼板製 (標P-272 1.4.3, 図P-78,79)
2. 膨張水槽の 保温	ロックウール2号 50 t、外装はステンレス鋼板 (0.3 t)
3. 瞬間湯沸器	耐塩処理 (要 不要) 配管カバー (0.450 h 0) 吹出口は歩行面+2,000以上 0設定温度50℃以下 (ガス瞬間湯沸器のダイクト着火方式で離島の場合)

1. 屋内火気炬	○1号 ○易操作型1号 ○2号	ホーテ型とする。 鋼製 t=1.6mm 操作力表記付き 日本消防検定協会の鑑定証票が貼付されたもの ○広範囲型2号
2. 消火栓開閉弁	4.5°回転型として、10MPa型とする（JIS規格）。 ○一般型 ○固定流量型	
3. ポンプ付属品	フート本体は、ステンレス製・樹脂製又は青銅製とする。	(横P-261 1.2.8, 図P-179)
4. 消火管の保温	屋内は原則保温不要。屋外は図示による。	
5. ギヤモーター	(横O-210a, O-220, 図P-173, 177)	

2.	ガスメータ マイコン型	○品質点	(標P-313 2.1 2.3、 標P-319 3.1 3.4)
3.	光電容器等	○ブランド	○集合装置と転倒防止鎖 (鎖はステンレス製)
4.	充填容器材	○ガス配管専用の「ペースチール剤」を使用すること。	○バルク貯槽
5.	継手材	○面取リング継ぎ管継手の受口端には専用テープで充填すること。 器具接続後に二重に継手は使用しないこと。	
6.	絶縁線手	○資材が二重巻口へ引き込まれる箇所付近の露出部分に絶縁線手を設ける。	(標P-313 2.2 2.5)
7.	施工	○有資格者の責任施工とする。使用材料についてはガス事業者の規定に準ずる。	

1. 型 式	建設省告示1292号（最終改正第154号）に指定する構造とする。
2. マンホール ふた	<p>○MHA型 ○MMB型 ○鋼橋板（4.5t） ○標準FRP ○耐荷重FRP</p> <p>※メーカ一標準を除き全てボルトロック式とする。</p> <p>鋼橋板のふたについてはメンテナンスを考慮し、分割を検討する。取手付</p>

4.	ユニット型 浄化槽の埋 戻し	仕上げ品とする。 槽内に半分程度注水の後、良質土にて深さ1/3程度ずつ周りを均等に突固め水締めを行う。 〔標P-351 3.2.1〕
5.	構構の提示	浄化槽工事現場に国土交通省令で定める事項を記載した構構を掲げること。（浄化槽法第30条）
6.	浄化槽設備士 の立会い	浄化槽設置に係る各工程に、浄化槽設備士の立会い確認している状況を、写真に残すこと。 「浄化槽工事の技術上の基準」に基づき施工することし、浄化槽設備士の立会い写真を含む工程写真を提出すること。

建築設備／設計

株式会社オーブ

① 設計条件	外 気		内 室			
			一 般 系 統		() 系 統	
	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)
夏季	℃	％	℃	％	℃	％
冬季	℃	％	℃	％	℃	％
2. ばい煙濃度計	気流はバーナー電源 (2 次) より取出すものとして配管配線を含む。〔 標-P114.1.1.3 〕					
3. ばい煙流量測定孔	○煙導の直線部に径 80 φ の孔 〔 標-P114.1.1.2 〕					
4. 煙道	鋼板厚 3.2mm 以上 〔 標-P114.1.1.2 〕					
5. ダクト	風速 (○低圧 ○高圧 1 ○高圧 2) ○アングル工法 ○コナールボルト工法 (共板・スライド) 〔 標-P189 ~ 197 〕 フラジ部のダクト断り返しは 5mm 以上とし、ダクト折り返し部の四隅にシールを施す。〔 標-P210.2.2.2.2 ~ 標-P211.2.2.2.3 〕 厨房、浴室などの多湿箇所の排気ダクトは、その継目及び継手を外面よりシール材でシールを施し、必要により水抜き管を設ける。〔 標-P210.2.2.1.2, 図-P154-155 〕 ※シール材：シリコン系又はニトリルゴム系を素材としたもので、ダクト材質に悪影響を与えないものとする。〔 標-P188.1.14.2.6 〕					
6. フレキシブルダクト	建築基準法施行令第 108 条の 2 の規定により、不燃材料の規定を受けたもので、十分な可とう性と耐圧強度及び耐食性を有するものとし、空調用の場合、耐熱材料のものとする。〔 標-P195.1.14.9, P-215.2.2.5.3 〕					
7. ダクトテープ	JIS H 4160 に準ずるアルミニウム箔 (厚さ 0.05mm 以上) の片面に樹脂系接着剤を塗布したテープ状のものとする。 布製テープは不可とする。〔 標-P189.1.14.2.5 〕					
8. 風量測定口	取付箇所 (○風量機に直接した部分 ○外気取入付近 ○取付を図示されたダンパー近接部分) ※取付辺 300 以下は 1 個、300 を超え 700 以下は 2 個、700 を超えるものは 3 個とする。〔 標-P214.2.2.5.5 〕					
9. チャンバー	消音内貼を施す。 ○SABR ○OAS ○EAB ○EA 〔 標-P219.1.14.6 〕 〔 標-P214.2.2.6 〕					
10. 配管材料	断熱管、空気抜管及び振動ダクトよりポリウレタの給水管は、配管用炭素鋼管 (白管) とする。 パッケージ型空調機室外機 ●防振パット○簡易防振 (ゴム被覆板) ○専用防振脚金 (ばね) 防振パットは厚さ 15mm とする。〔 標-P203.2.2.1.2 図-P133-136 〕					
⑪ 機器類の基礎	原則としてアルミニウム製とする。〔 標-P198.1.15.3 ~ 1.15.4 〕					
12. 吹出口及び吸込口						
13. 温度計	標準仕様書によるほか、下記の箇所に取付ける。 ○温水ボイラの温水入口 ○空気調和機器の給気風道、還気風道及び外気風道 ○冷水水管寄せ (注) 及び冷水水管寄せ (選) の各器り管 〔 標-P55.2.3.2 〕 〔 標-P197.1.14.14 〕					
14. 瞬間流量計及び流量測定口	標準仕様書によるほか、下記の箇所に取付ける。○瞬間流量計 ○流量測定口 ・冷熱水の冷水出口 ・ボイラ又は熱交換器の温水出口 ・冷水水管寄せの各器り管 ※測定用温度計は 3 φ 2 以上一管流量計用とする。〔 標-P57.2.3.8 〕					
15. 膨張水槽の保温	ロウケル保温ダクト (2 号) 25 t を使用し、外装はステンレス鋼板 0.3 t とする。〔 標-P83.3.1.2 〕 〔 標-P87.3.1.4 〕					
16. ダクトフランジ部の保温	フランジ部は保温材 2 枚重ねとする。または、フランジ高さ + 10mm とする。〔 標-P87.3.1.4 〕					
17. 換気方式	○第 1 種 ○第 2 種 ○第 3 種					
18. バイブレード	○深型 ○浅型 ○ステンレス ○着脱式防虫網付き ○ガラリ付き 耐塩処理 (●要 ○不要) JRA 耐重塩害仕様					
⑫ 空調機	日本冷凍空調工業会標準仕様 (JRA9002-1991) (空調機側の耐塩害試験基準)					
20. 耐震支持	吊り長さ 250mm 以上の機器は耐震支持を要する。					

1. 保温仕様
 保温材、外装材及び補材の材料仕様は、標準仕様書による。【 標 P-83 表2.3.1】
 管及びダクト類の外装材は図示によるものとし、保温材は図示がない場合は以下を標準とする。
 給水管、排水管、消火管、冷水管、冷温水管：ポリスチレンフォーム保温材
 給湯管、温水管、一般ダクト：グラスウール保温材
 防火区画等貫通箇所：蒸気管、排煙ダクト、煙道：ロックウール保温材

1. 給水設備
給湯設備

(1) 給水装置に該当する管は、水道事業者の定める圧力（ただし、最小〔鋼管：1.75MPa（17.5kgf/cm²）、ビニール管：0.6MPa（6.0kgf/cm²）とする〕とする。

(2) 排水管、圧送管は当該ポンプの全行程に相当する圧力の2倍の圧力。
〔最小0.75MPa（7.5kgf/cm²）〕

(3) 高置水槽に上の配管は、静水頭に相当する圧力の2倍の圧力。
〔最小0.75MPa（7.5kgf/cm²）〕

〔 標-P-81 2.9.3 〕

	[0.75MPa (7.5kgf/cm ²)	
(5)	飲料用水用タンク設置の場合端末において遊離塩素残量が0.2mg/L以上検出されるまで消毒を行う。(1m3に付2.6cc (10%希釈液の場合))	[標-P-58 2.4.1]
(6)	水圧試験の保持時間は最小6.0分とする	[標-P-81 2.9.3]
2. 消火設備	消防用設備等の機能等についての試験基準に基づいて視覚試験及び性能試験を行う 消火設備等については、配管等が試験基準に適合する5.5分試験を行う	

3. ガス設備

(1) 液化石油ガス設備の気密試験は、高圧側1.56MPa、低圧側0.4Pa以上10.0kPa以下とする。 [標 P-321 3.2.6]

(2) ガス器具等と接続されているガス管については、ガス器具等直近のガス栓を閉めて上記 (1) の気密試験を行うこと。

(3) 漏えい試験は、ガス器具等直近のガス栓を閉じて使用圧力以上4.2kPa以下の圧力で実施すること。

(4) 都市ガス等の気密試験、漏えい試験は、ガス供給事業者の規定に基づく方法・圧力とする。

4. 浄化槽設備	槽の水張り、配管、各機器の動作、通水・総合運転試験を行うこと。 24時間漏水試験は、開始時と終了時の日時と水位が確認できる写真を整備すること。 (標 P-350 2.2.2)
⑤ 空調設備	<p>(1) 冷暖気配は配管接続完了後、「高圧ガス保安法」等に基づいたメーカー指定の方法により気密試験を行う。 (標 P-81 2.9.2)</p> <p>(2) 各機器稼働調整及び風量、風速、騒音、温度、湿度の測定等。 (標 P-245 2.4.1)</p> <p>(3) 自動制御設備の総合調整を行う。 (標 P-245 2.4.2)</p>

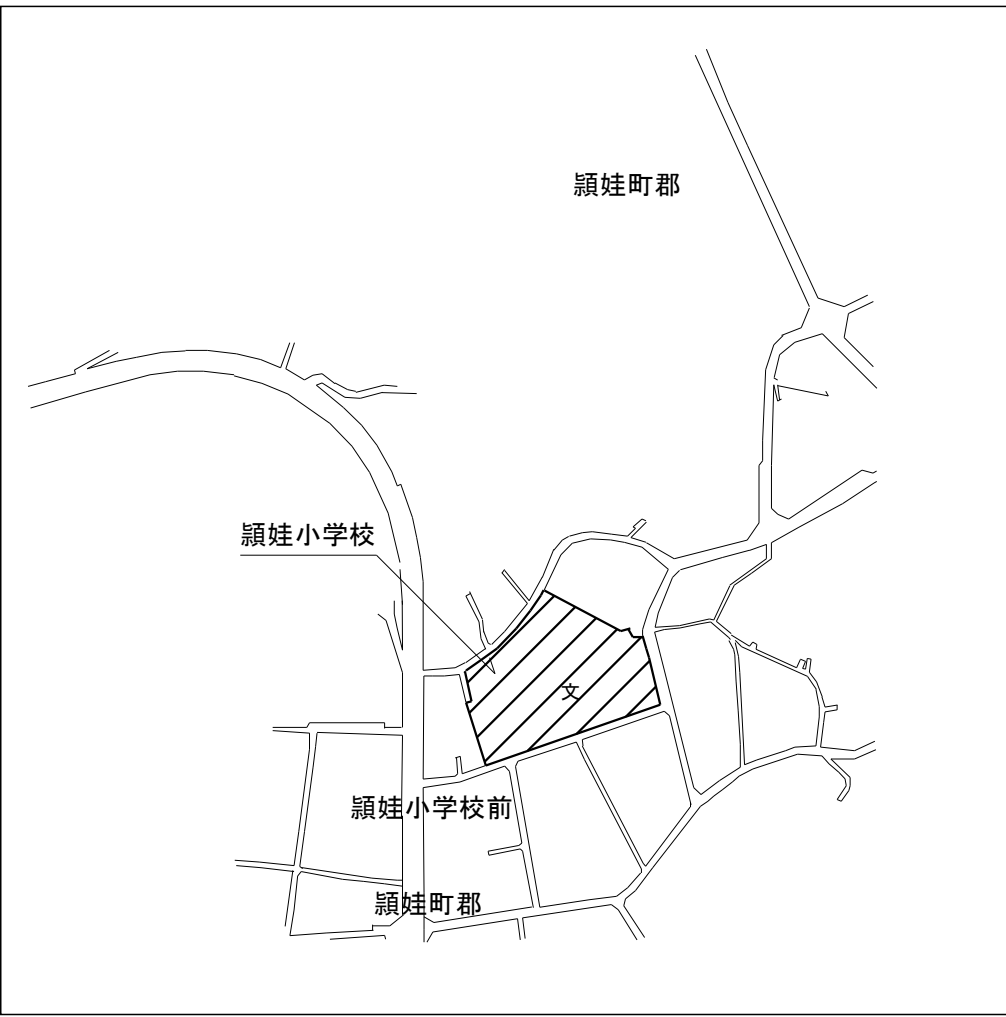
※「トッパンナー制度」の対象製品については、当該製品の現場搬入予定時において、その基準を
「トッパンナー」のものに適用すること。

※「グリーン購入法」の対象製品で、下表に指定したものの（機器表に特記がある場合も含む）については、当該製品の現場納入予定時において、その基準をクリアしたものを採用することとする。
また、この表に記載のないものについては、Ⅲ-1-1によることとする。

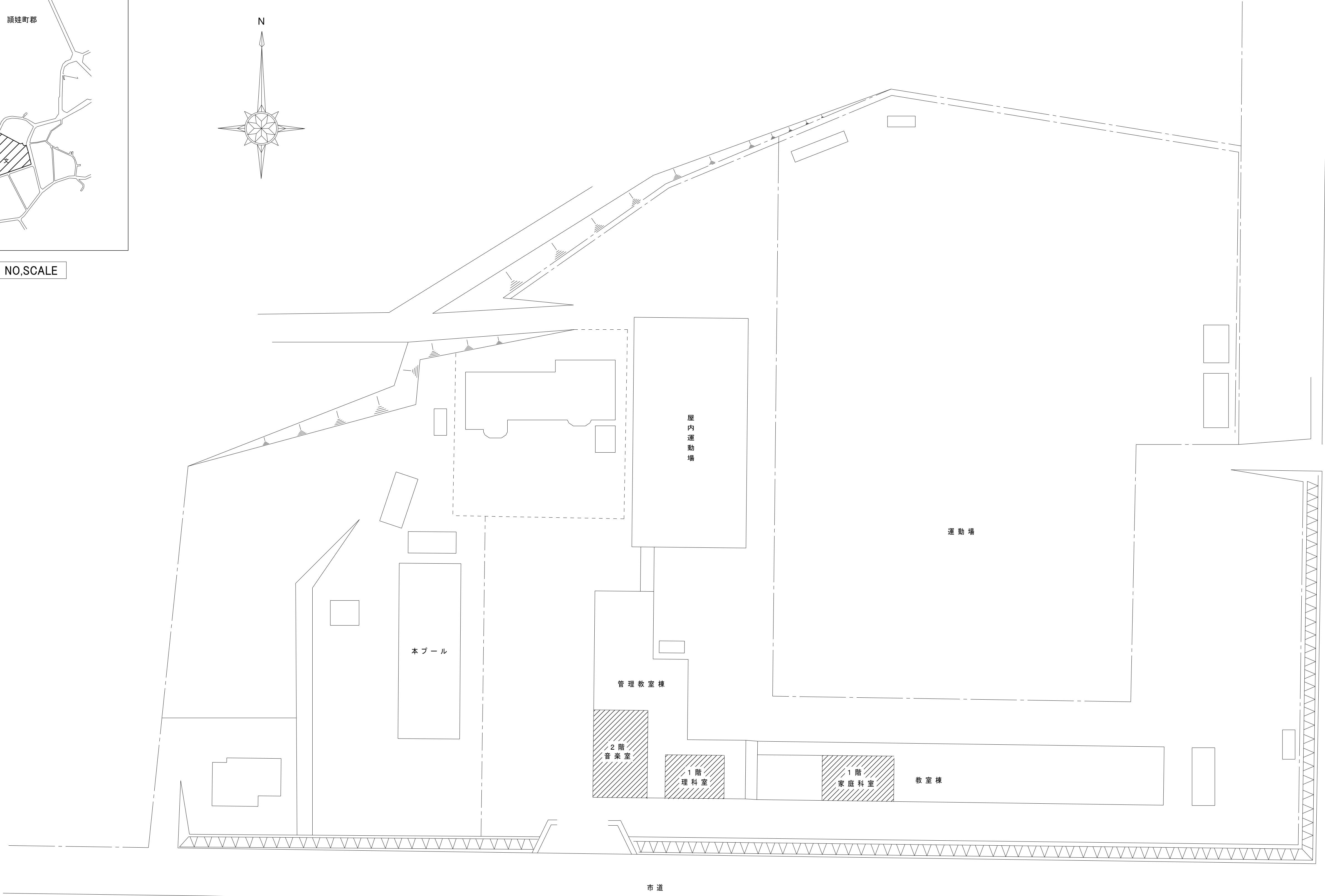
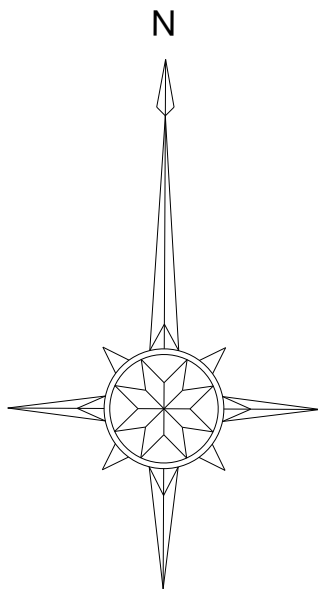
(表)

対象指定製品	エアコン・温水器・給湯器・電気便座
--------	-------------------

記 事	<div><div><div></div><div>建築設備／設計／監理</div><div>株式会社 オープランニング</div><div>鹿児島県知事登録 第1-2-2号</div></div></div>	代 表	一級建築士第349074号 設備設計一級建築士第4341号 大石 秀樹	工 事 名	頤娃地域特別教室空調整備工事			図面番号	M-01	
				頤娃地域 機械設備特記仕様書	縮 尺	A1-NOSCALE				
				管 理 建築士	一級建築士第379060号 田原 春 守	校 印	検印 大石	担 当 川口	製 図 森	R6.11.



附近見取図 NO.SCALE



配置図 S=1/300

今回工事対象範囲を示す

記 事	<div>建築設備／設計／監理 株式会社 オープランニング 鹿児島県知事登録 第1-2-2号</div>			代 表	一級建築士第349074号 設備設計一級建築士第4341号 大石 秀樹		工 事 名	額埴地域小学校特別教室空調整備工事		図面番号	M-02
					管 理 建築士	一級建築士第379060号 田原 香 守		図 名	額埴小学校 附近見取図・配置図		縮 尺
						検 印	検印  担 当  製 図 	R6.11.			

空調機器表

記 号	名 称	能 力 K W		電 源	消費電力 (KW)	圧縮機 (KW)	数 量	設 置 場 所	備 考
		冷 房	暖 房						
ACP 1	空 冷 パッケージエアコン (天吊露出型・ツイン同時) (インバータタイプ)	7.1 (3.2~8.0)	8.0 (3.6~10.6)	3φ200V 室外機電源	2.00/2.00	1.70	2	1階 理科室 1階 家庭科室	耐重塩害仕様 ワイードリモン 分岐管 室外機基礎 防護ネット (前面・側面)
ACP 2	空 冷 パッケージエアコン (天吊露出型・ツイン同時) (インバータタイプ)	12.5 (5.7~14.0)	14.0 (6.3~18.0)	3φ200V 室外機電源	3.72/3.61	2.45	1	2階 音楽室	耐重塩害仕様 ワイードリモン 分岐管 室外機基礎 防護ネット (前面・側面)

- ※ 空調機の選定機種については、省エネ法及びグリーン購入法の基準をクリアしたものとする。(対応している能力のみ)
- ※ 能力はJIS条件時の値とする。
- ※ 冷媒はR32(又はR410)とする。
- ※ 省エネ多機能リモコンとする。
- ※ 機器消費電力及び圧縮機能力は参考値とする。

防露・保温仕様

	屋内隠べい	屋外露出	屋内露出
冷媒管	-	SUSラッキング	保温化粧ケース
ドレン管	-	塗装	合成樹脂カバー2

アルミパネル撤去・改修要領図 NO. SCALE

ガラス撤去

撤去

改修後

755mm 斜改修

アルミパネル撤去・改修要領図 NO. SCALE

755mm 斜改修

アルミパネル改修表

	室 名	パネル寸法 W×H (mm)	数量	備 考
1階	理科室	550 x 1000	1	
	家庭科室	650 x 500	1	
2階	音楽室	550 x 1000	1	

※アルミパネル取付箇所は、窓開閉ストッパーを取付のこと。
※アルミパネルの開口は最小寸法とする。
※カーテン閉め用のフックを取付のこと。
※アルミパネル厚さはメーカー基準とする。
※既設アルミパネルへの穴あけ径
冷媒管 75φ ドレン管 50φ とする。

室外機固定要領図 NO. SCALE

外壁

保護用透明ビニールホース
ステンレスワイヤー

タンバックル (SUS)

防振ゴム15mm

100以上

ボルト (基礎ずれ防止)

あと施工アンカー

コンクリート基礎
既製品

側溝

コンクリート接着剤にて固定

機器を挟みこむSUS製アングル50幅
ゴム10mmを接触面に取り付ける

アンカー

外壁

防振ゴム15mm

ボルト (基礎ずれ防止)

あと施工アンカー

コンクリート基礎

又は、既製品 (レール付)

※室外機はモルタル調整にて水平に設置すること。

室内機施工要領図 (全ネジボルト放射状の据付け法) NO. SCALE

おねじアンカー

おねじアンカー

おねじアンカー

振れ止め

45±15度

防振装置

防振装置

機器吊下用部材
ダブルナット

天井面

(断面図)

※cが250mm以内となるように斜材を設置すること。

室内機施工要領図 (全ねじボルトX上の据付け法) NO. SCALE

おねじアンカー

おねじアンカー

支持金物

振れ止め
吊り長さ250以上
ボルト締めとする。

45±15度

防振装置

防振装置

機器吊下用部材
ダブルナット

天井面

(断面図)

※cが250mm以内となるように斜材を設置すること。

配管固定要領図 NO. SCALE

屋外冷媒管 (SUSラッキング)
屋内保温化粧ケース (樹脂製)

①

②

③

④

⑤

① 液管 被覆厚さ：10mm

② ガス管 被覆厚さ：20mm

③ 室内外機間連絡電線

④ アース線 (グリーン) EM-IE

⑤ テープ巻きφ1.000

工事区分表

工事項目		機 械	電 気	建 築
空調機	室外機用コンクリート基礎	○		
	一次側電源工事		○	
	二次側電源工事	○		
	アース工事 (二次側のみ)	○		
	室内外機間制御配線工事	○		
	リモコン取付用メタルモール	○		
	リモコン取付用スイッチボックス	○		
	リモコン配線工事	○		
	リモコン本体及び取付	○		
	天井点検口 (開口補強共)	○		
	アルミパネル	○		
	アルミパネル開口	○		

断面詳細図 NO. SCALE

RFL

アルミパネルへ改修

冷媒管 (保温ケース樹脂製)

シーリングプレート
両面よりコーキング処理

ドレン管 (塗装仕上げ)

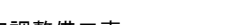



※機器の振れ止めを行うこと。

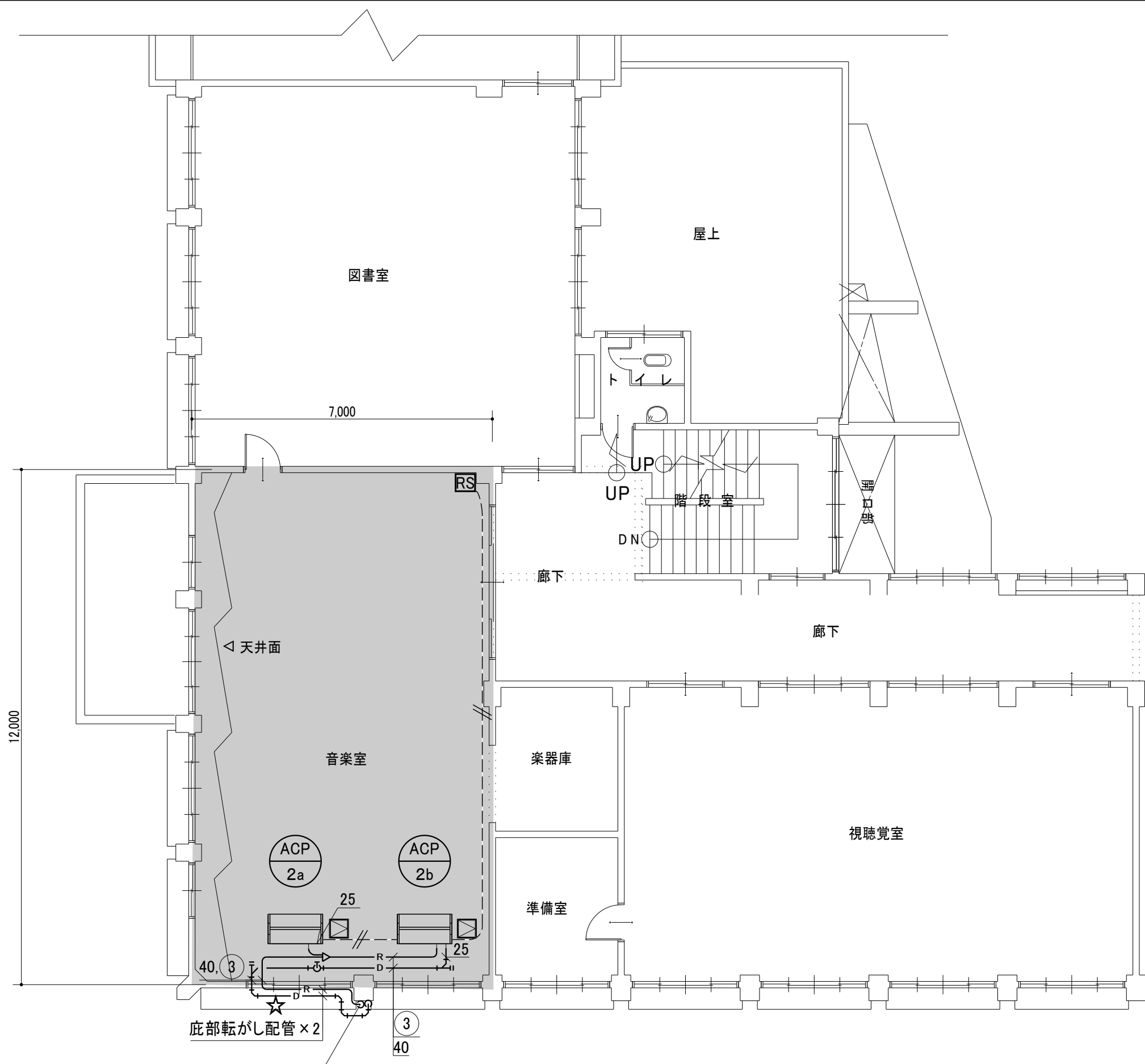
メタルモールA型

メタルモールA型

リモコンスイッチ

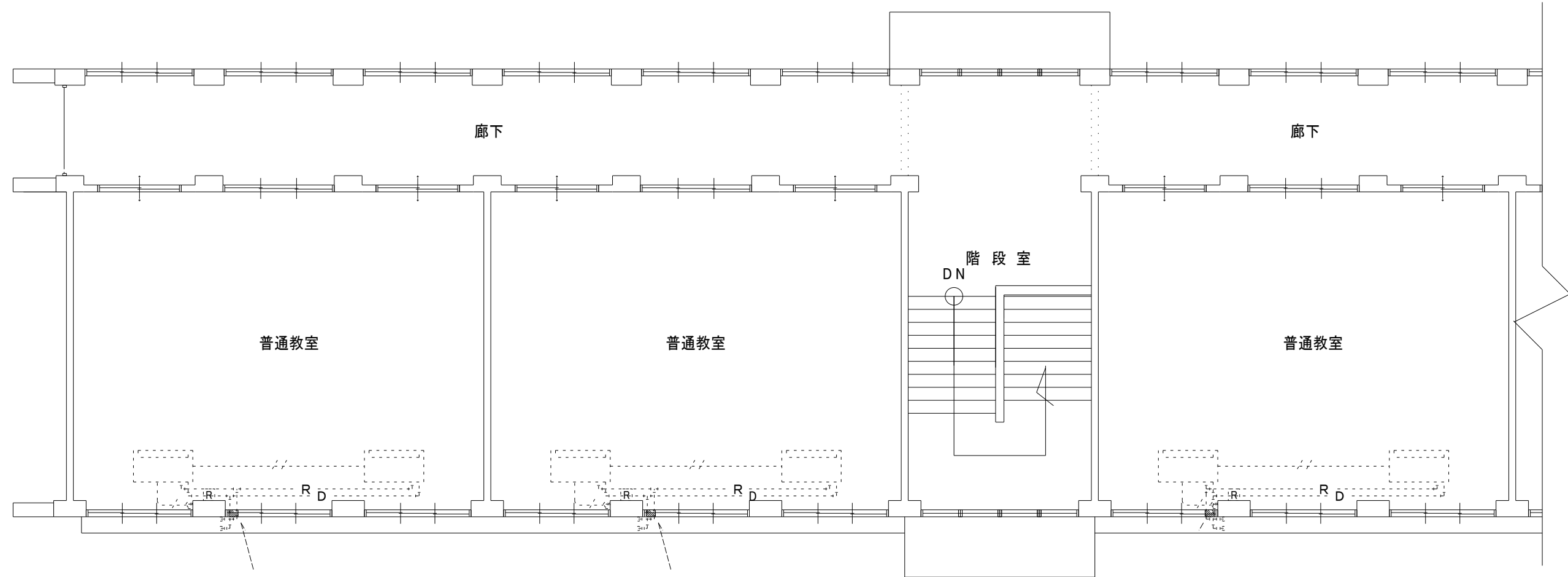
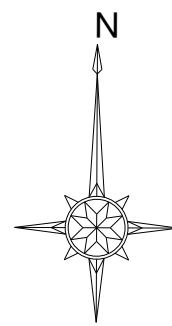
教室

記 事	 建築設備／設計／監理 株式会社 オープランニング 鹿児島県知事登録 第1-2-2号	代 表	一級建築士第349074号 設備設計一級建築士第4341号 大石 秀樹	工 事 名	頤娃地域小学校特別教室空調整備工事	図面番号	M-03
		管 理 建築士	一級建築士第379060号 田原 春 守	図 名	頤娃小学校 機器表・施工要領図	縮 尺	A1-NOSCALE
				校 印			
				担 当			
				製 図			R6.11.



凡例表

図中明記なき配線配管は下記に依る。			
RS	空調リモコン(スイッチボックス2個用に取付)		
□	天井点検口(450×450)		
	EM-EEF2.0°-2C	冷媒管同時巻	電源渡り
	EM-IE2.0°	冷媒管同時巻	アース
- - / - -	EM-CEE1.25°-2C	アルモル A型	特記無きは、露出とする。
- R -	冷媒用断熱被覆銅管		特記無きは、露出とする。
- D -	ドレン配管	VP	特記無きは、露出とする。



空調設備2階平面図 1:100

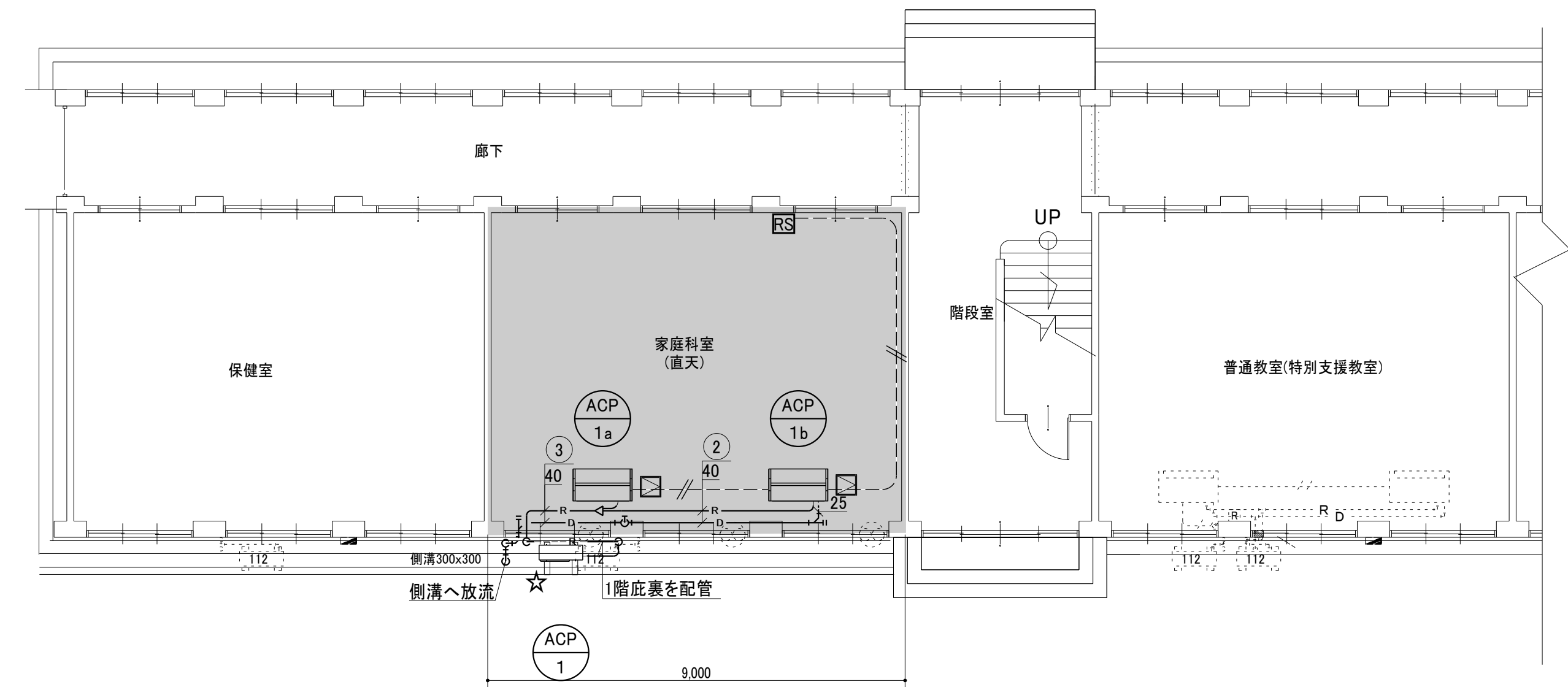
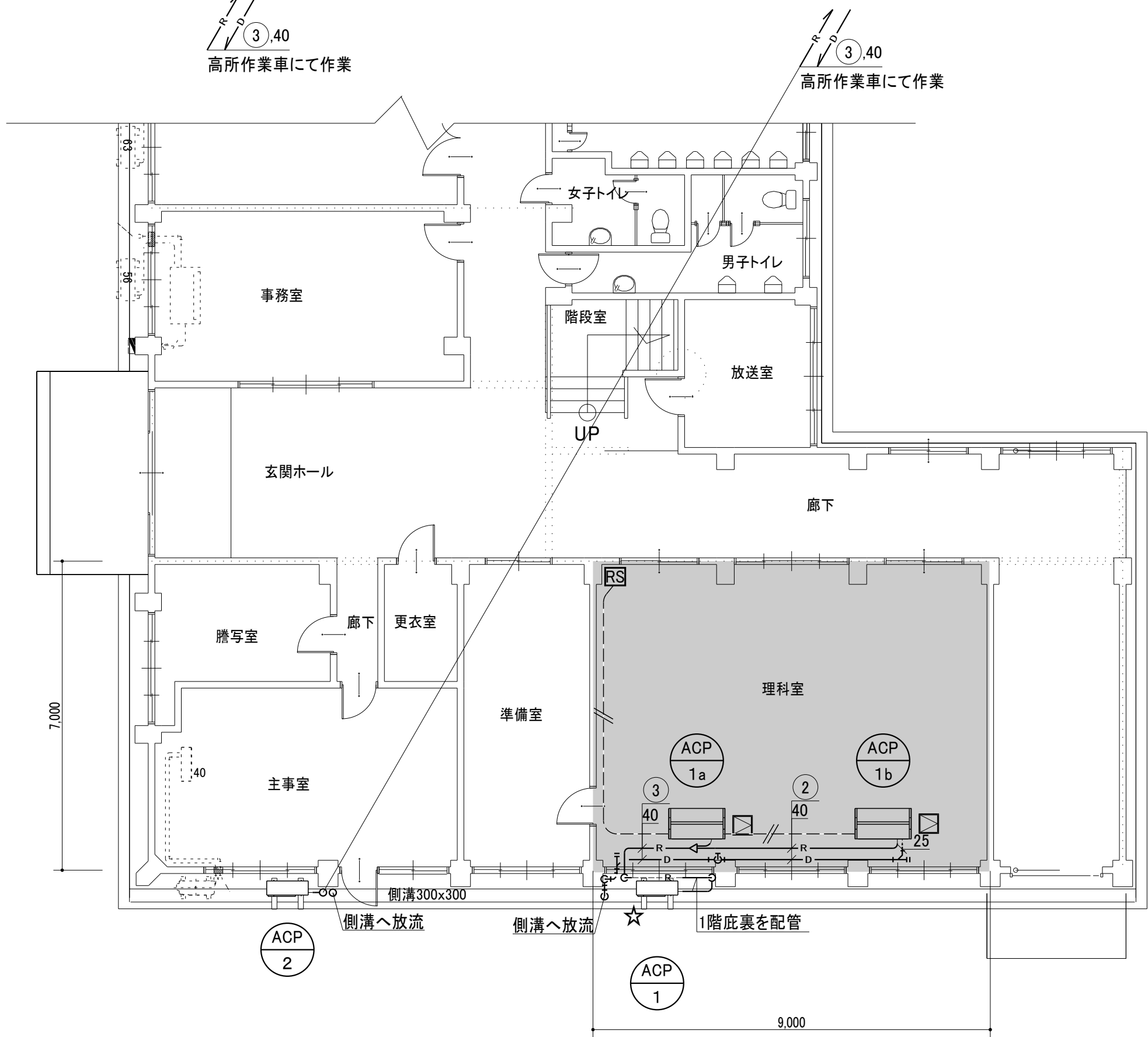
【注記】

※図中 ——— 部配管・機器は、新設を示す。
※図中 - - - - - 部配管・機器は、既設を示す。
※図中 ☆ 印はアルミパネル改修箇所(新設)を示す。
※図中 ★ 印はアルミパネル改修箇所(既設パネルに穴あけ)を示す。
※天井点検口の取付位置は、別途工事の電気工事業者と調整し、決定すること。
※アルミパネル改修箇所は、窓ストッパーを取付けること。
※図中 ■■■ 部は、工事対象室を示す。

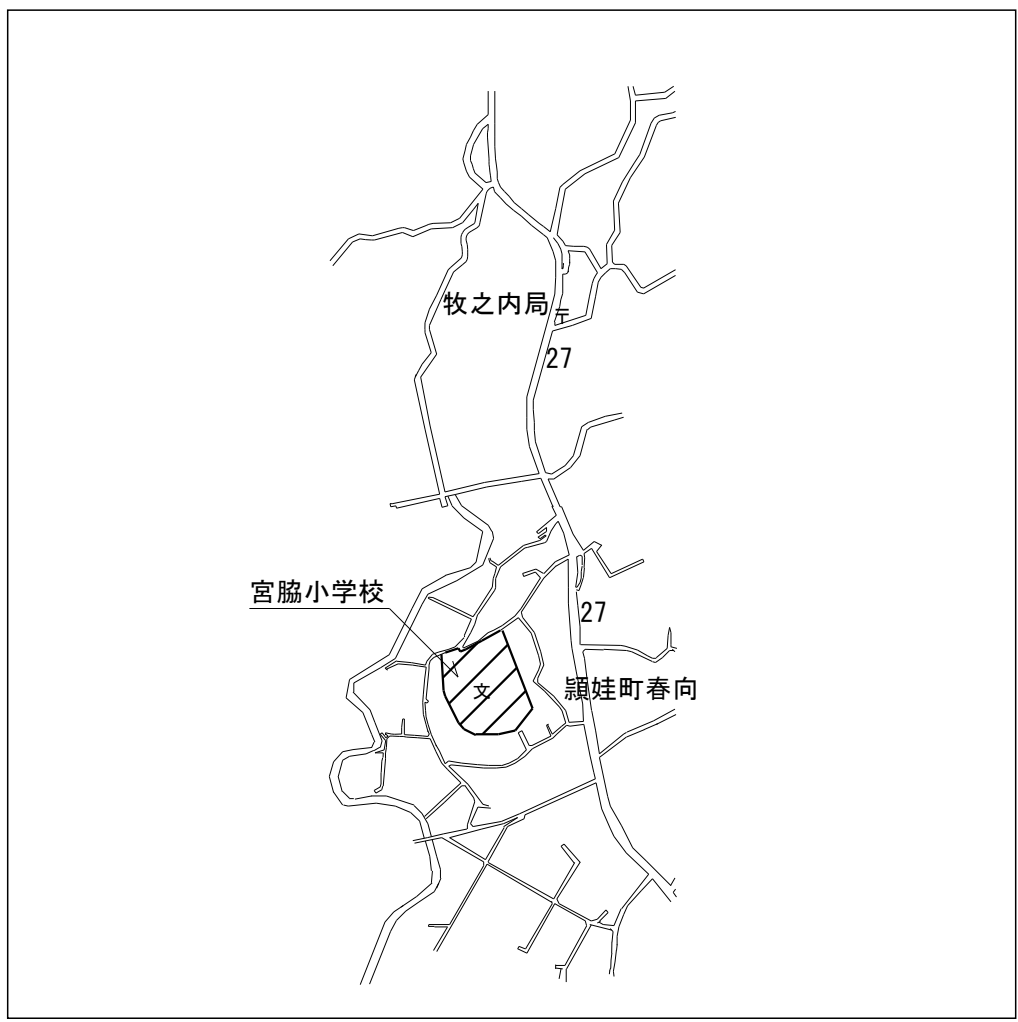
配管管径表

記号	冷媒サイズ
①	6.4φ×12.7φ
②	9.5φ×12.7φ
③	9.5φ×15.9φ

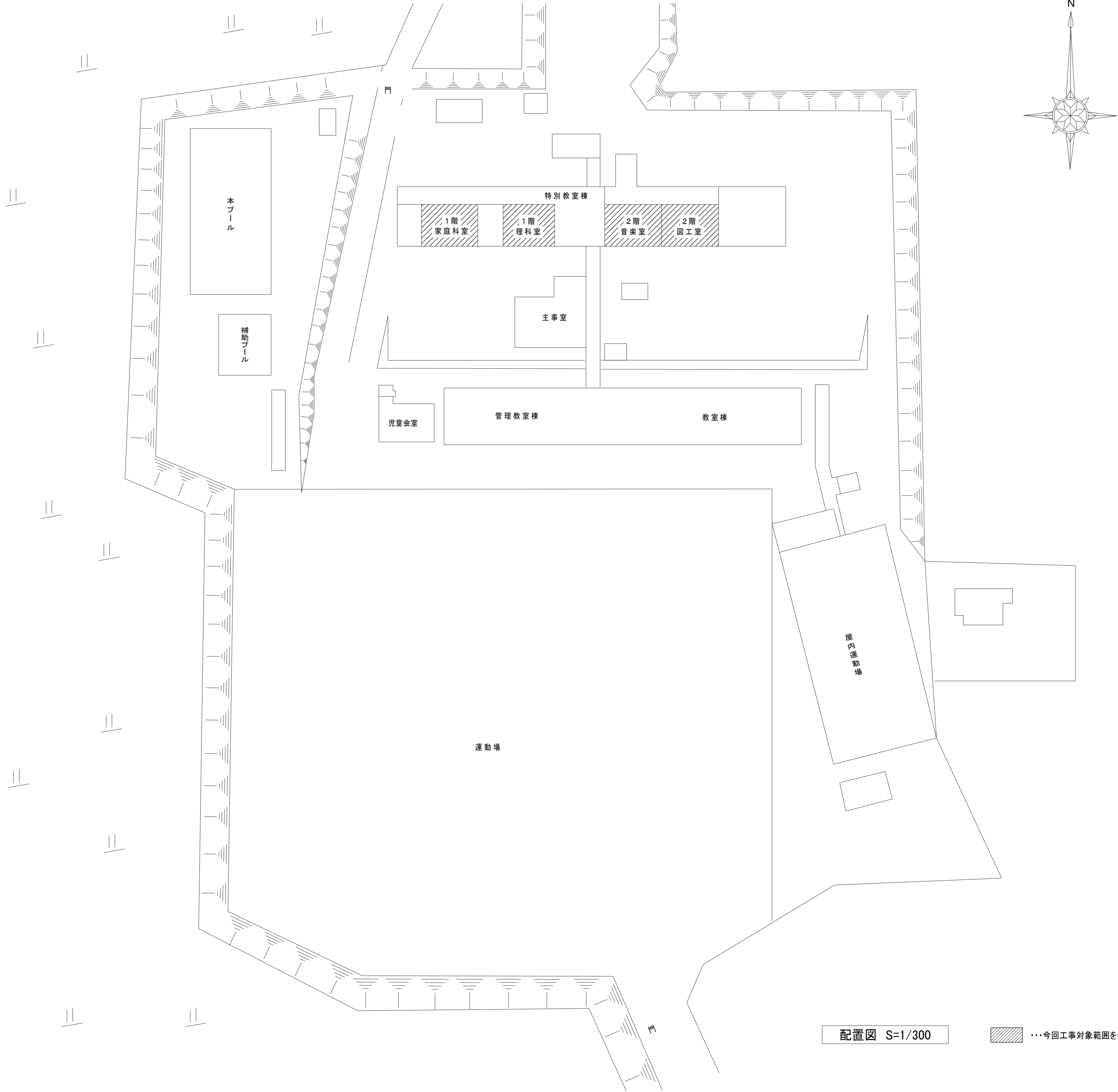
※配管サイズは参考とする。



空調設備1階平面図 1:100



附近見取図 NO.SCALE



配置図 S=1/300

今回工事対象範囲を示す

記 事	<div>建築設備／設計／監理 株式会社 オープランニング 鹿児島県知事登録 第1-2-2号</div>	代 表	一級建築士第349074号 設備設計一級建築士 第4341号 大石 秀樹	工 事 名	頭姪地域小学校特別教室空調整備工事			図面番号	M-0 5
				図 名	宮脇小学校 附近見取図・配置図			縮 尺	A1-1/300 A3-1/600
		管 理 建築士	一級建築士第379060号 鹿児島県知事登録 第1-2-2号 田原香 守	検 印	大石 秀樹 田原香 守	招 当 川 口 森	製 図		R6. 11.

空調機器表

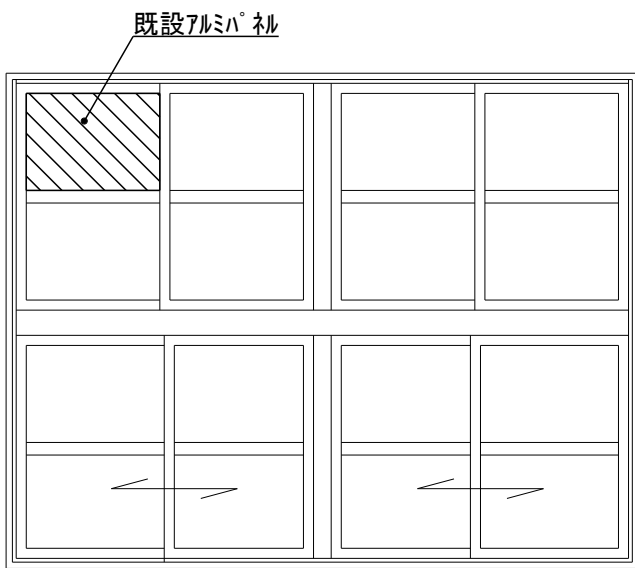
記 号	名 称	能力 K W		電 源	消費電力 (KW)	圧縮機 (KW)	数 量	設 置 場 所	備 考
		冷 房	暖 房						
ACP3	空 冷 パッケージエアコン (天吊露出型・ツイン同時) (インバータータイプ)	10.0 (4.8~11.2)	11.2 (5.1~14.0)	3φ200V 室外機電源	2.80/2.90	1.95	3	1階 家庭科室 1階 理科室 2階 図工室	耐重塩害仕様 ワイヤードリフト 分岐管 室外機基礎 防護ネット (前面・側面)
ACP5	空 冷 パッケージエアコン (天吊露出型・トリプル同時) (インバータータイプ)	20.0 (10.1~22.4)	22.4 (10.1~28.0)	3φ200V 室外機電源	7.05/6.69	4.61	1	2階 音楽室	耐重塩害仕様 ワイヤードリフト 分岐管 ドレンアップ 室外機基礎 防護ネット (前面・側面)

※ 空調機の選定機種については、省エネ法及びグリーン購入法の基準をクリアしたものとする。(対応している能力のみ)
※ 能力はJIS条件時の値とする。
※ 冷媒はR32(又はR410)とする。
※ 省エネ多機能リモコンとする。
※ 機器消費電力及び圧縮機能力は参考値とする。

防露・保温仕様

	屋内隠ぺい	屋外露出	屋内露出
冷媒管	テープ巻(1m毎)	SUSラッキング	保温化粧ケース
ドレン管	裸	塗装	合成樹脂カバー2

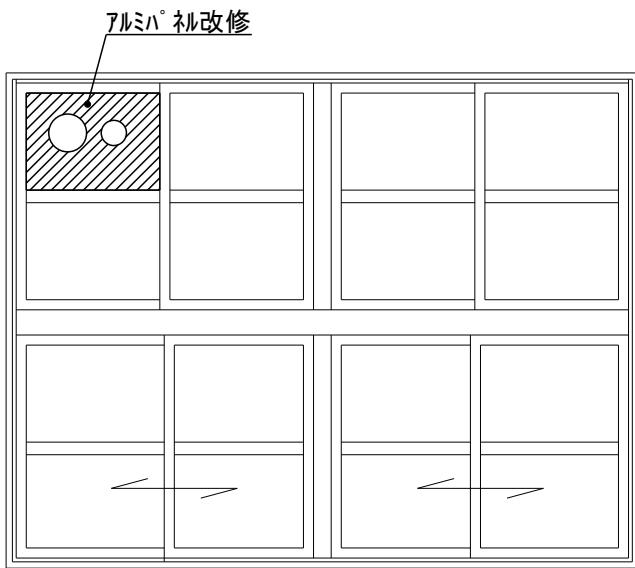
アルミパネル撤去・改修要領図 NO. SCALE



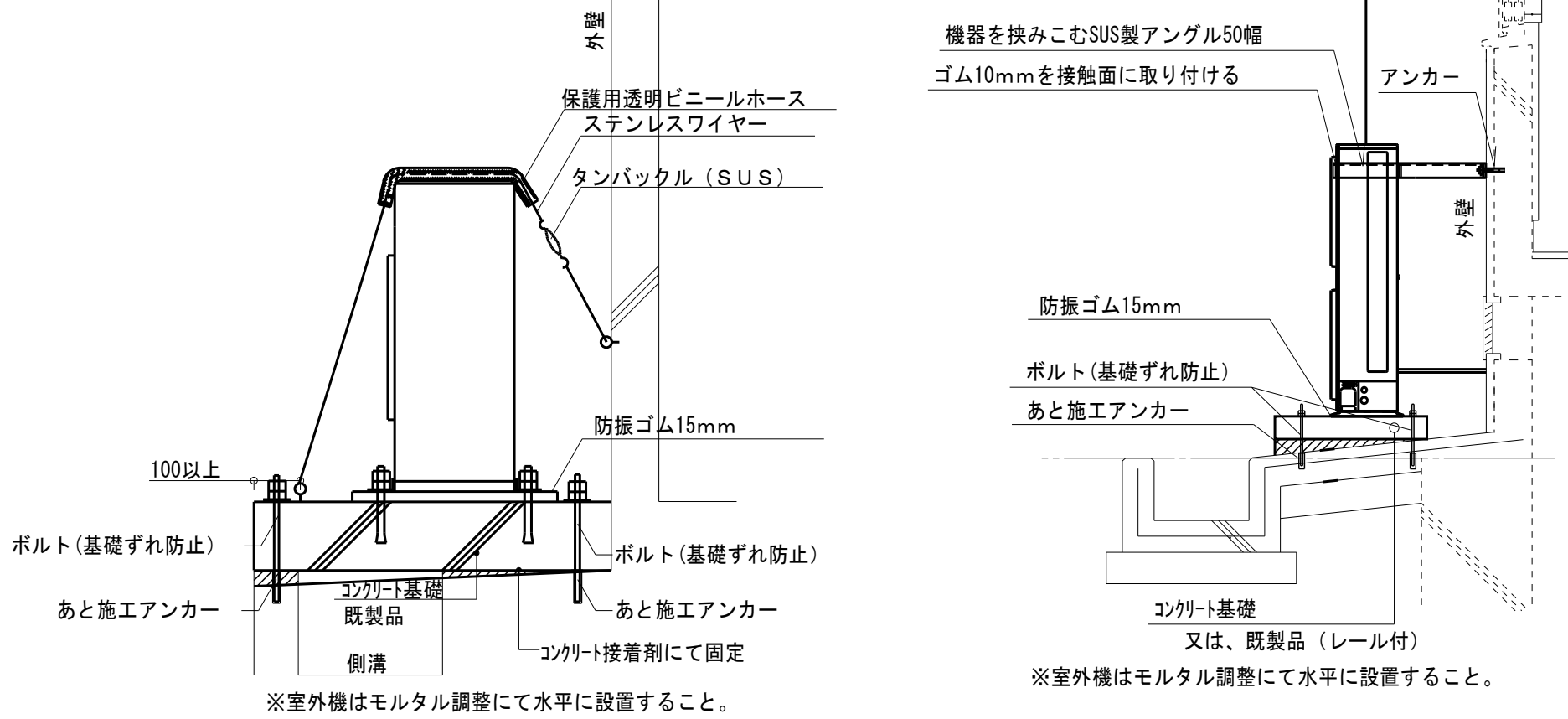
アルミパネル改修表

室 名	パネル寸法 W×H (mm)	数量	備 考
1階			
2階			

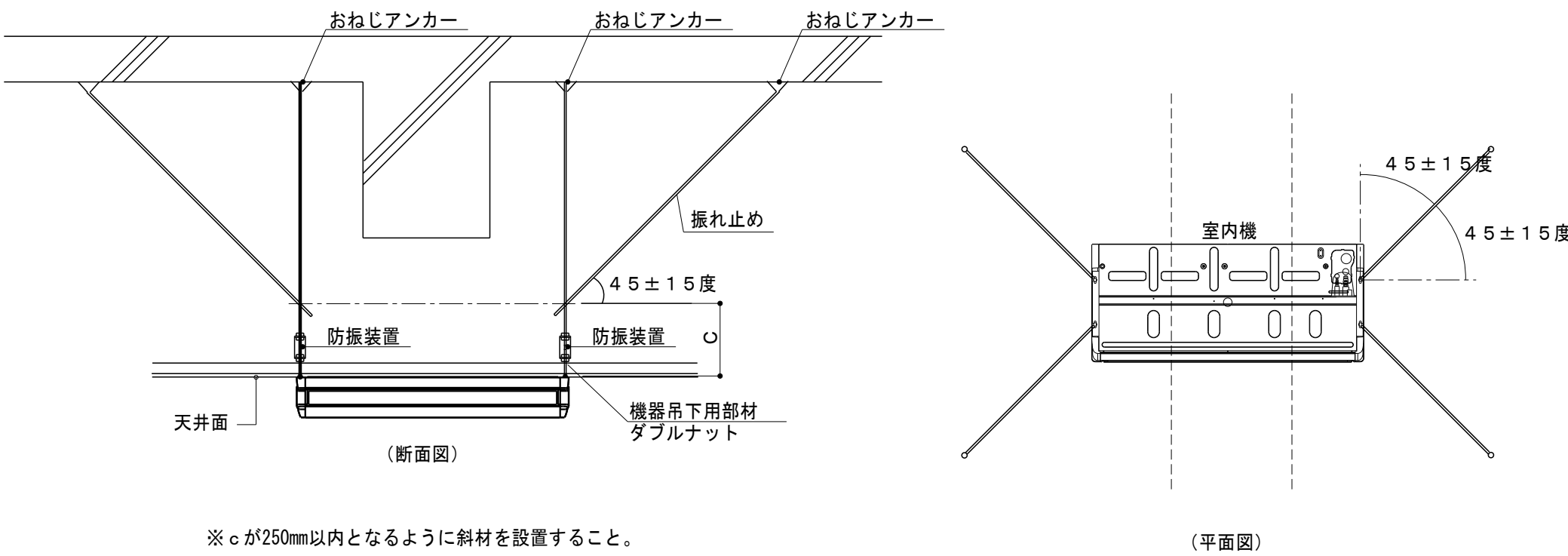
※アルミパネル取付箇所は、窓開閉ストッパーを取付のこと。
※アルミパネルの開口は最小寸法とする。
※カーテン閉め用のフックを取付のこと。
※アルミパネル厚さはメーカー基準とする。
※既設アルミパネルへの穴あけ径
冷媒管 75φ ドレン管 50φ とする。



室外機固定要領図 NO. SCALE

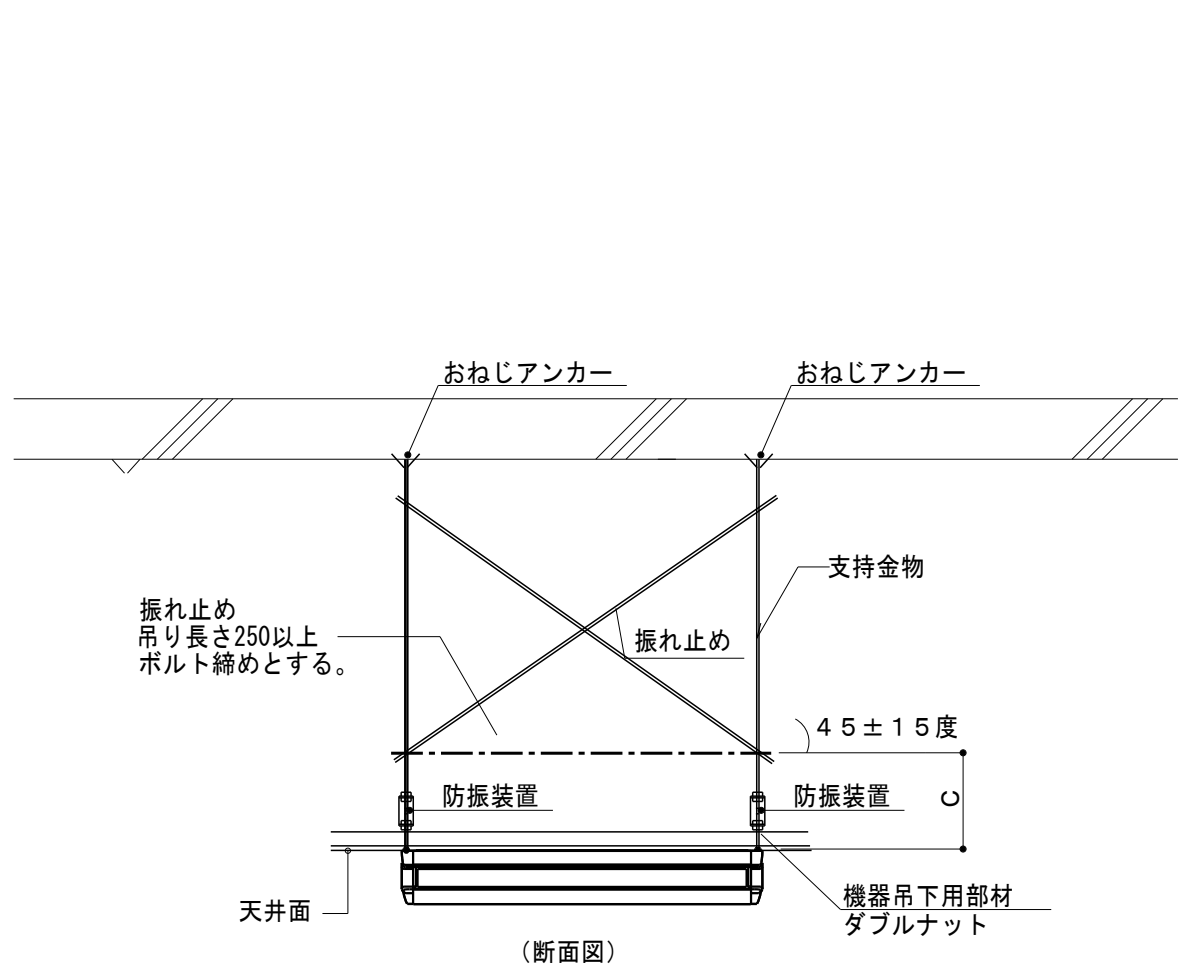


室内機施工要領図 (全ネジボルト放射状の据付け法) NO. SCALE



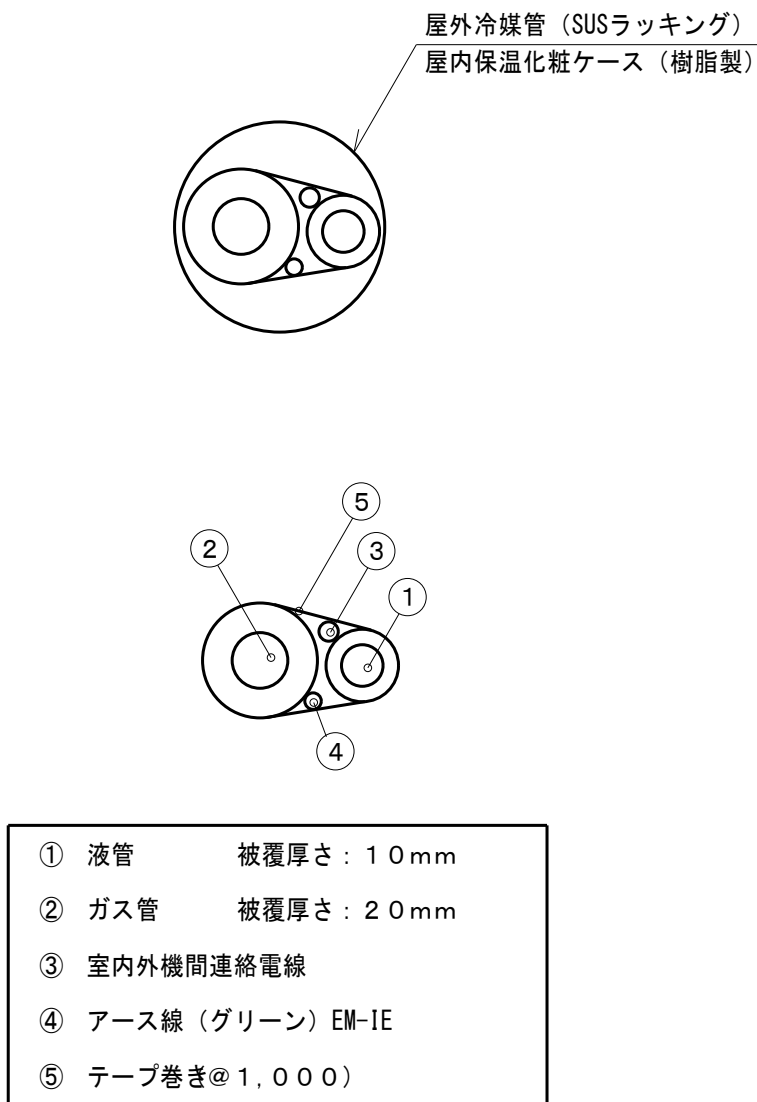
※φが250mm以内となるように斜材を設置すること。

室内機施工要領図 (全ねじボルトX上の据付け法) NO. SCALE



※φが250mm以内となるように斜材を設置すること。

配管固定要領図 NO. SCALE

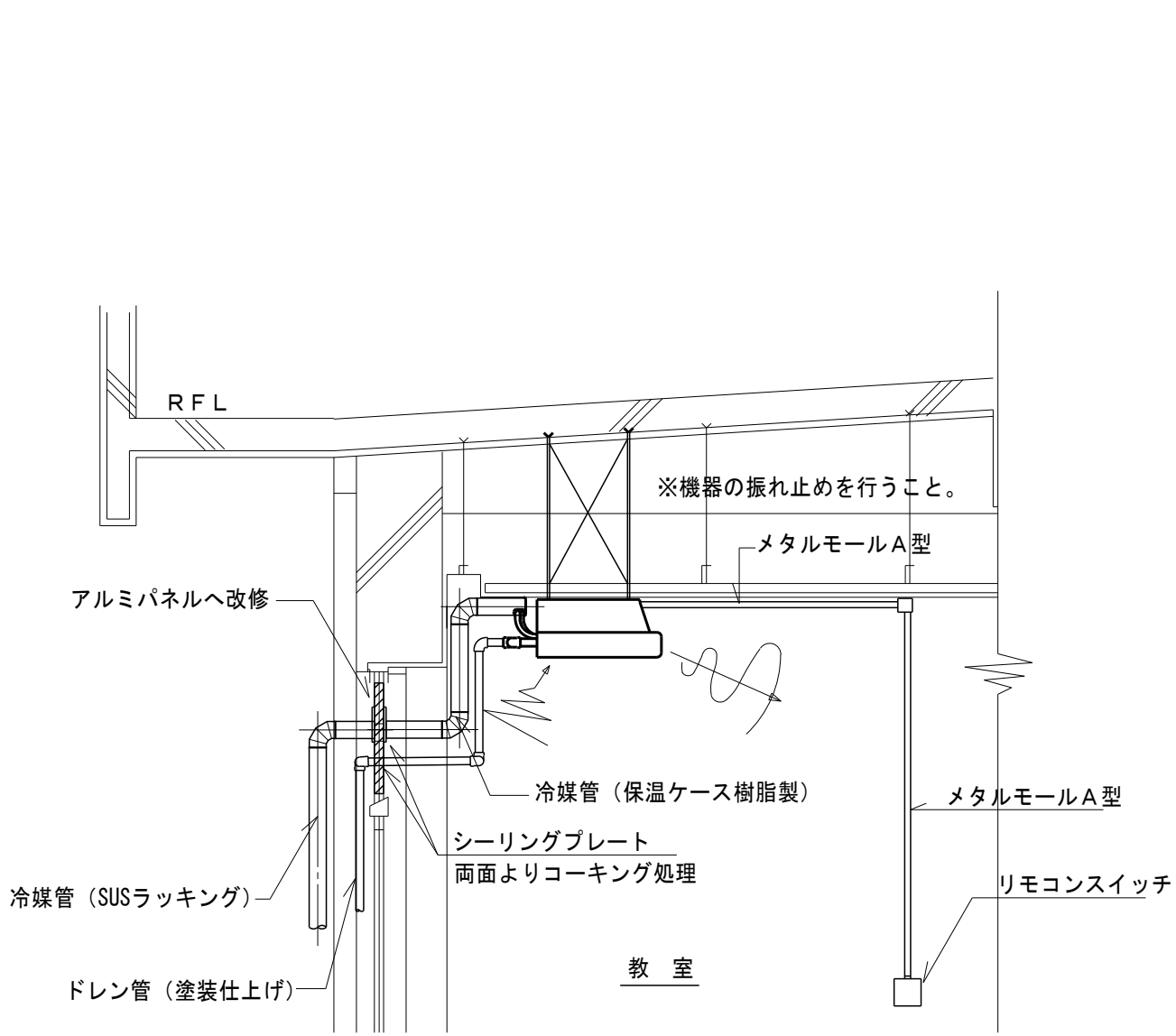


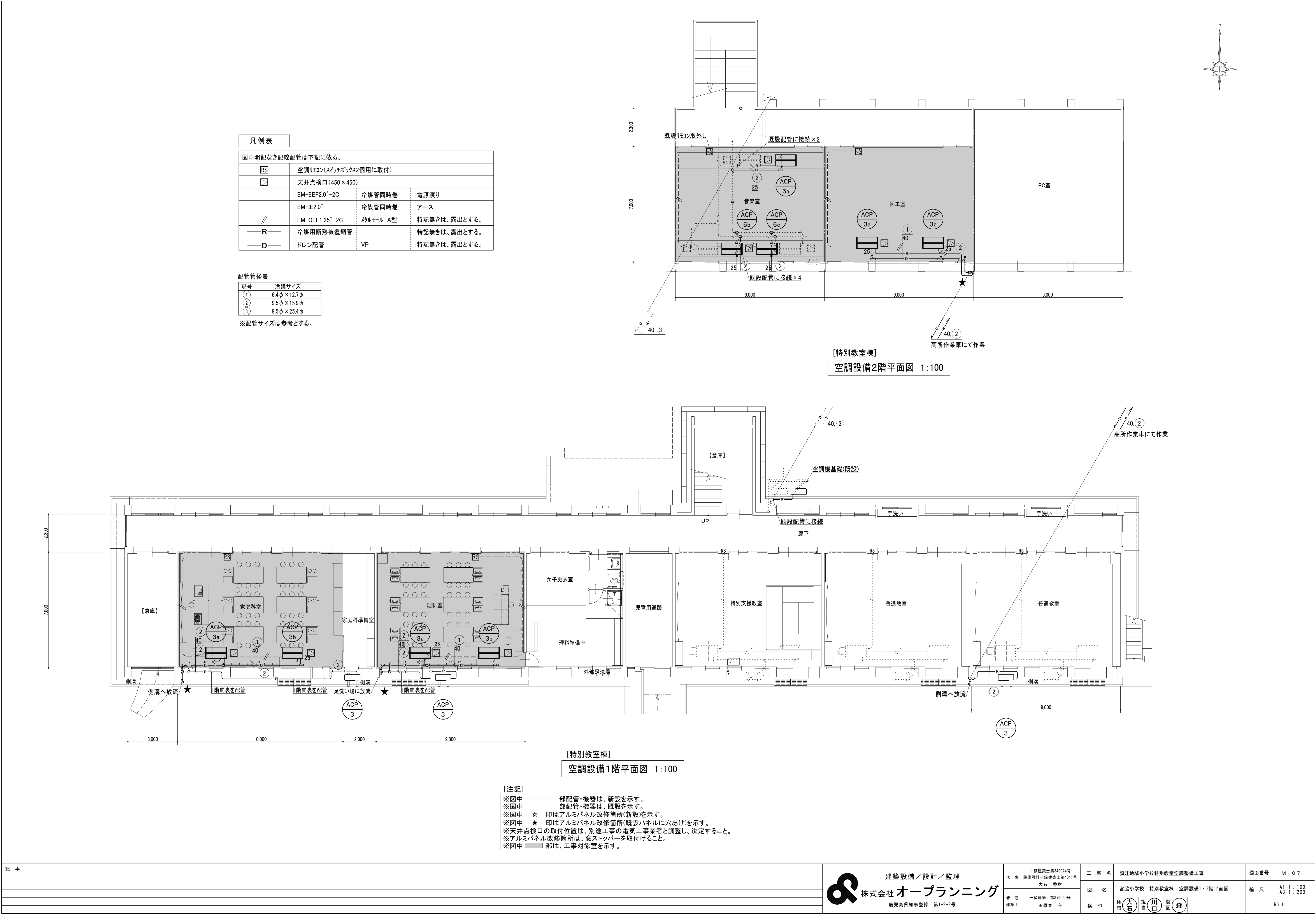
- ① 液管 被覆厚さ：10mm
- ② ガス管 被覆厚さ：20mm
- ③ 室内外機間連絡電線
- ④ アース線 (グリーン) EM-IE
- ⑤ テープ巻き@1,000

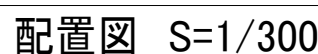
工事区分表


工事項目	機 械	電 気	建 築
空調機	室外機用コンクリート基礎	○	
一次側電源工事		○	
二次側電源工事		○	
アース工事 (二次側のみ)		○	
室内外機間制御配線工事		○	
リモコン取付用メタルモール		○	
リモコン取付用スイッチボックス		○	
リモコン配線工事		○	
リモコン本体及び取付		○	
天井点検口 (開口補強共)		○	
アルミパネル		○	
アルミパネル開口		○	

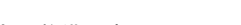



断面詳細図 NO. SCALE







 …今回工事対象範囲を示す

記 事	<div><p>建築設備／設計／監理</p><p>株式会社 オープランニング</p><p>鹿児島県知事登録 第1-2-2号</p></div>	代表	一級建築士第349074号 設備設計一級建築士第4341号 大石 秀樹	工 事 名	鶴姪地域小学校特別教室空調整備工事		図面番号	M-08	
			管理 建築士	一級建築士第379060号 田原 春 守	図 名	九五小学校 附近見取図・配置図		縮 尺	A1-1/300 A3-1/600
					検 印	検印  担 当  製 図 		R6.11.	

空調機器表

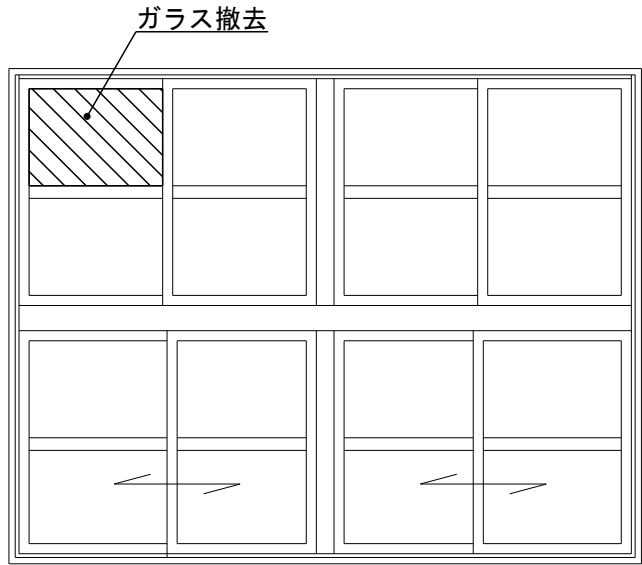
記 号	名 称	能力 K W		電 源	消費電力 (KW)	圧縮機 (KW)	数 量	設 置 場 所	備 考
		冷 房	暖 房						
ACP 2	空 冷 パ ッ ケ ー ジ エ ア コ ン (天吊露出型・ツイン同時) (インバータータイプ)	12.5 (5.7~14.0)	14.0 (6.3~18.0)	3φ200V 室外機電源	3.72/3.61	2.45	3	1階 家庭科室 2階 理科室 2階 音楽室	耐重塩害仕様 ワイードリコン 分岐管 室外機基礎 防護ネット (前面・側面)

※ 空調機の選定機種については、省エネ法及びグリーン購入法の基準をクリアしたものとする。(対応している能力のみ)
※ 能力はJIS条件時の値とする。
※ 冷媒はR32(又はR410)とする。
※ 省エネ多機能リモンとする。
※ 機器消費電力及び圧縮機能力は参考値とする。

防露・保温仕様

	屋内隠べい	屋外露出	屋内露出
冷媒管	-	SUSラッキング	保温化粧ケース
ドレン管	-	塗装	合成樹脂カバー

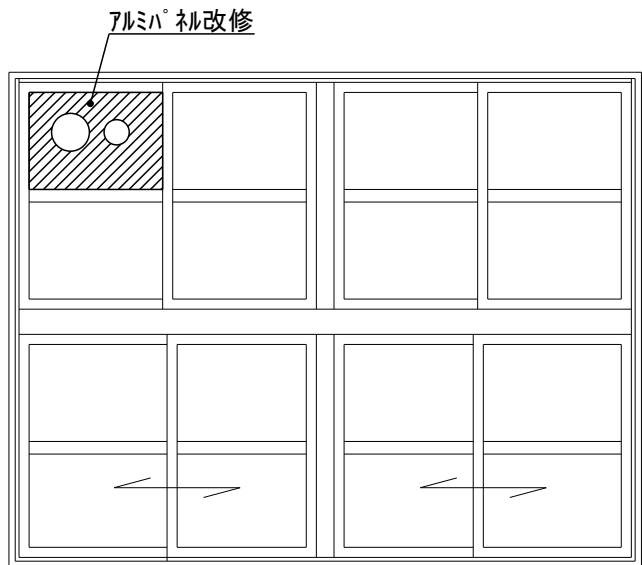
アルミパネル撤去・改修要領図 NO. SCALE



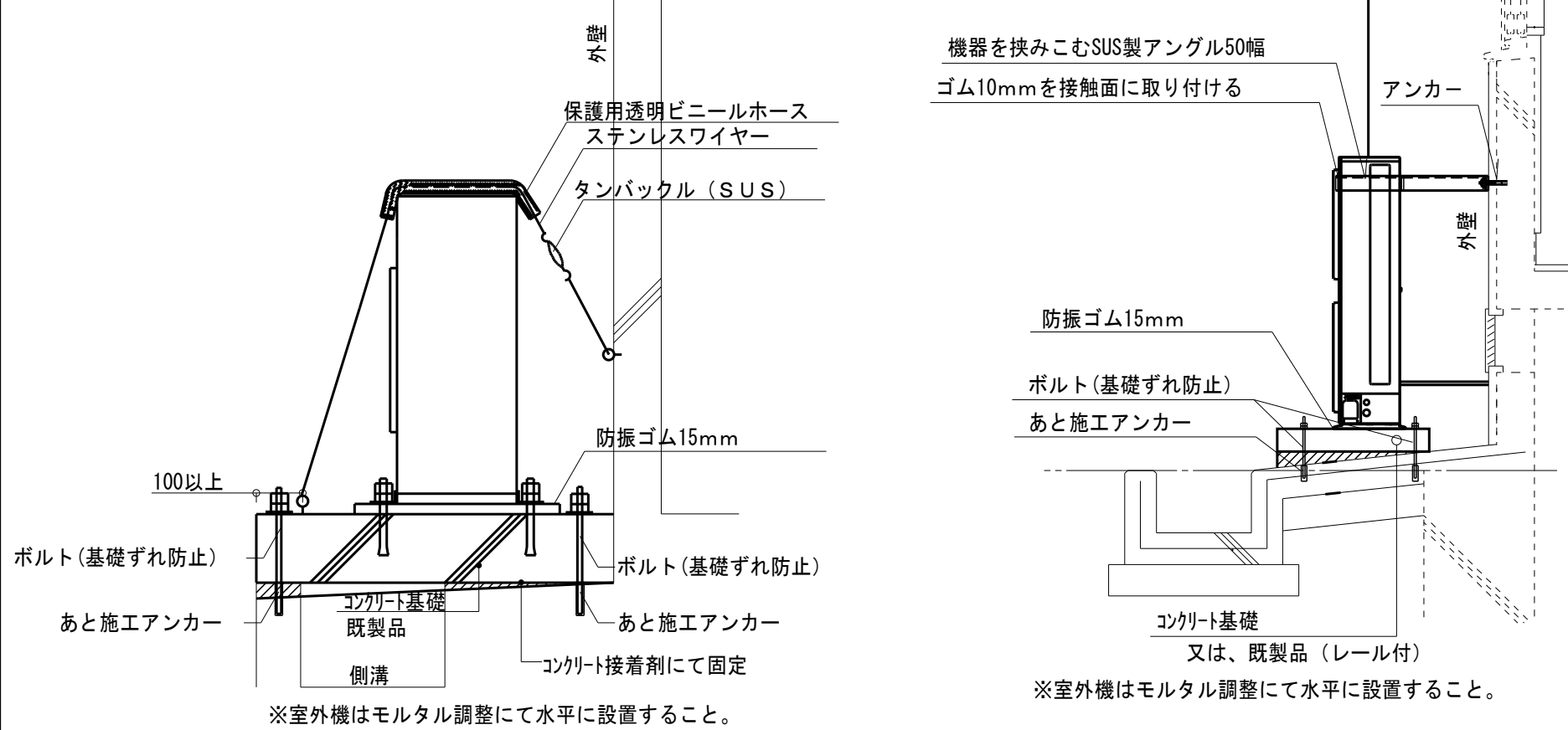
アルミパネル改修表

室 名	パネル寸法 W×H (mm)	数量	備 考
1階 家庭科室	800×550	1	
2階 理科室	500×650	1	
2階 音楽室	650×1150	1	

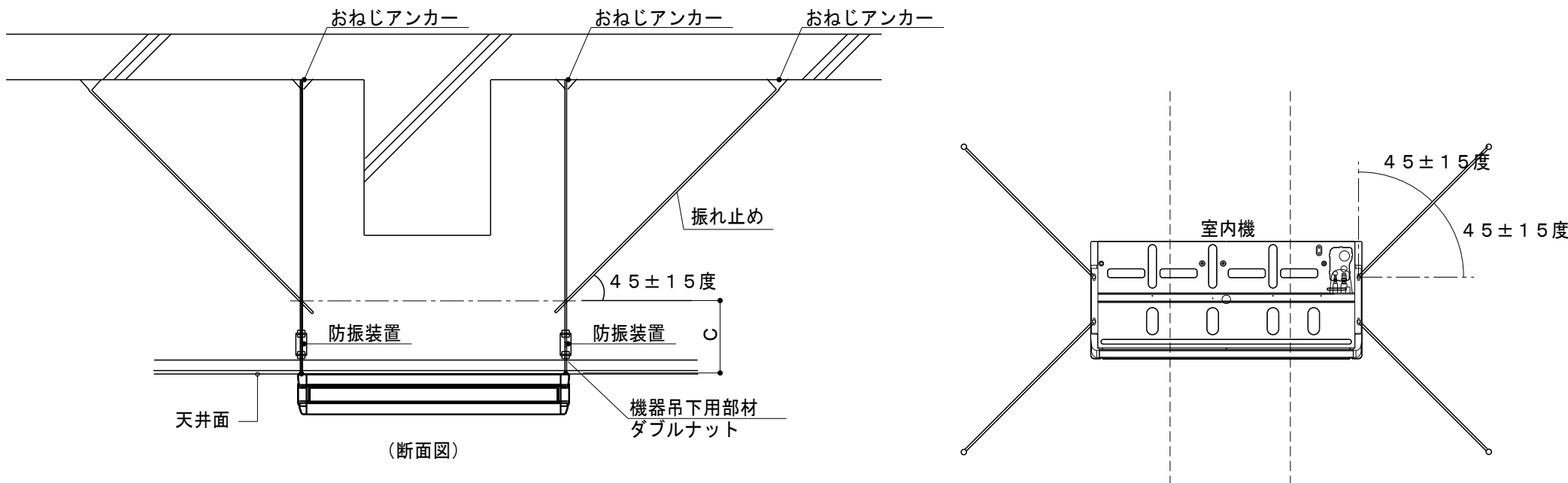
※アルミパネル取付箇所は、窓開閉ストッパーを取付のこと。
※アルミパネルの開口は最小寸法とする。
※カーテン閉め用のフックを取付のこと。
※アルミパネル厚さはメーカー基準とする。
※既設アルミパネルへの穴あけ径
冷媒管 75φ ドレン管 50φ とする。



室外機固定要領図 NO. SCALE

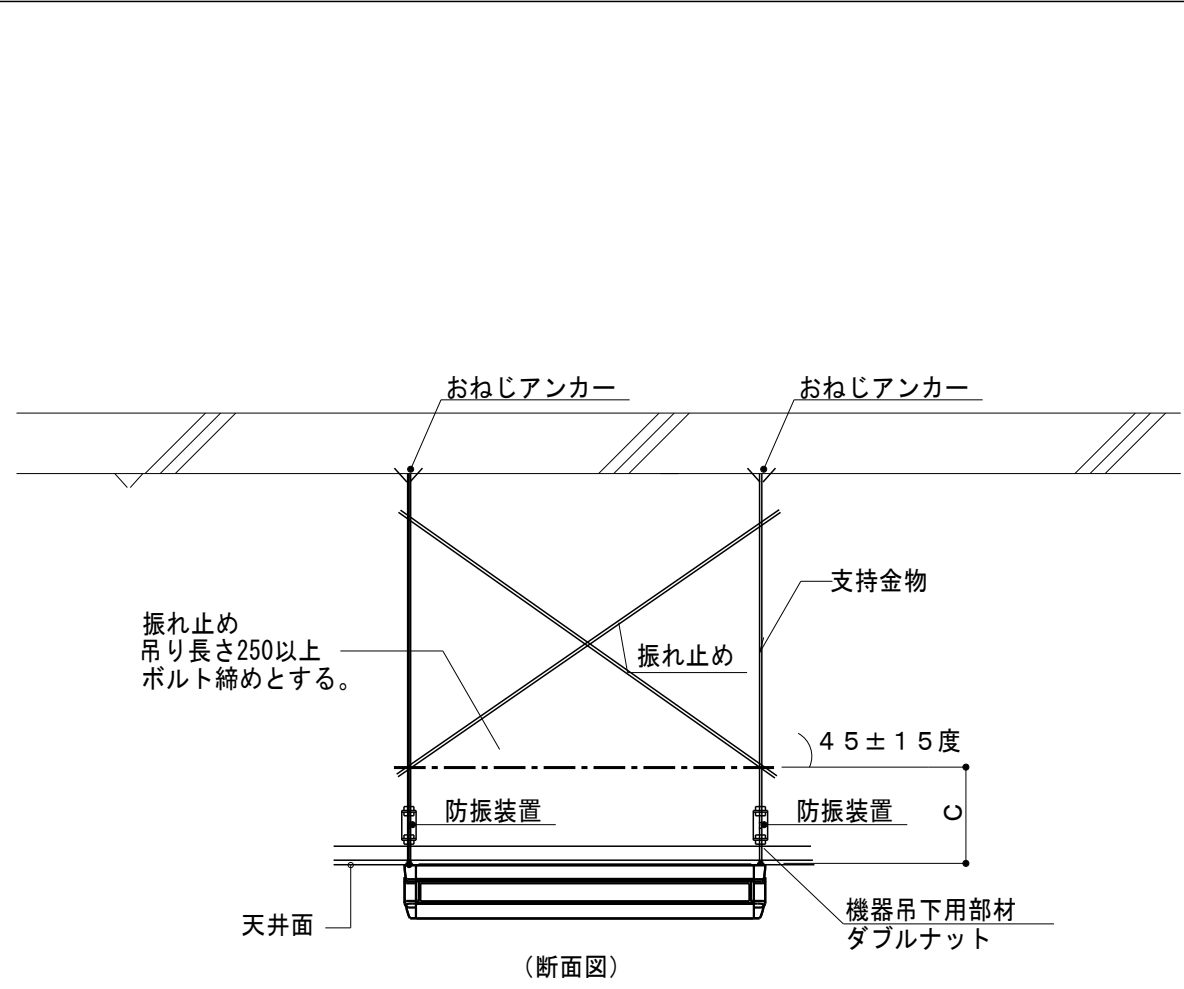


室内機施工要領図 (全ネジボルト放射状の据付け法) NO. SCALE



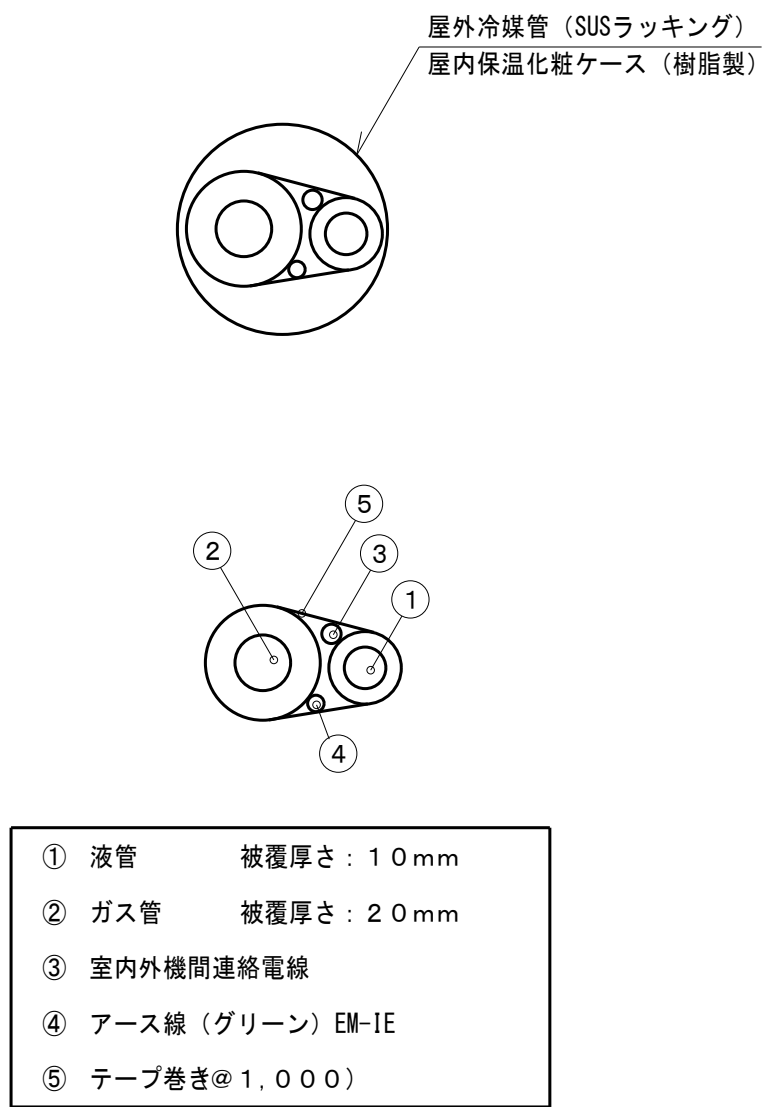
※φが250mm以内となるように斜材を設置すること。

室内機施工要領図 (全ねじボルトX上の据付け法) NO. SCALE



※φが250mm以内となるように斜材を設置すること。

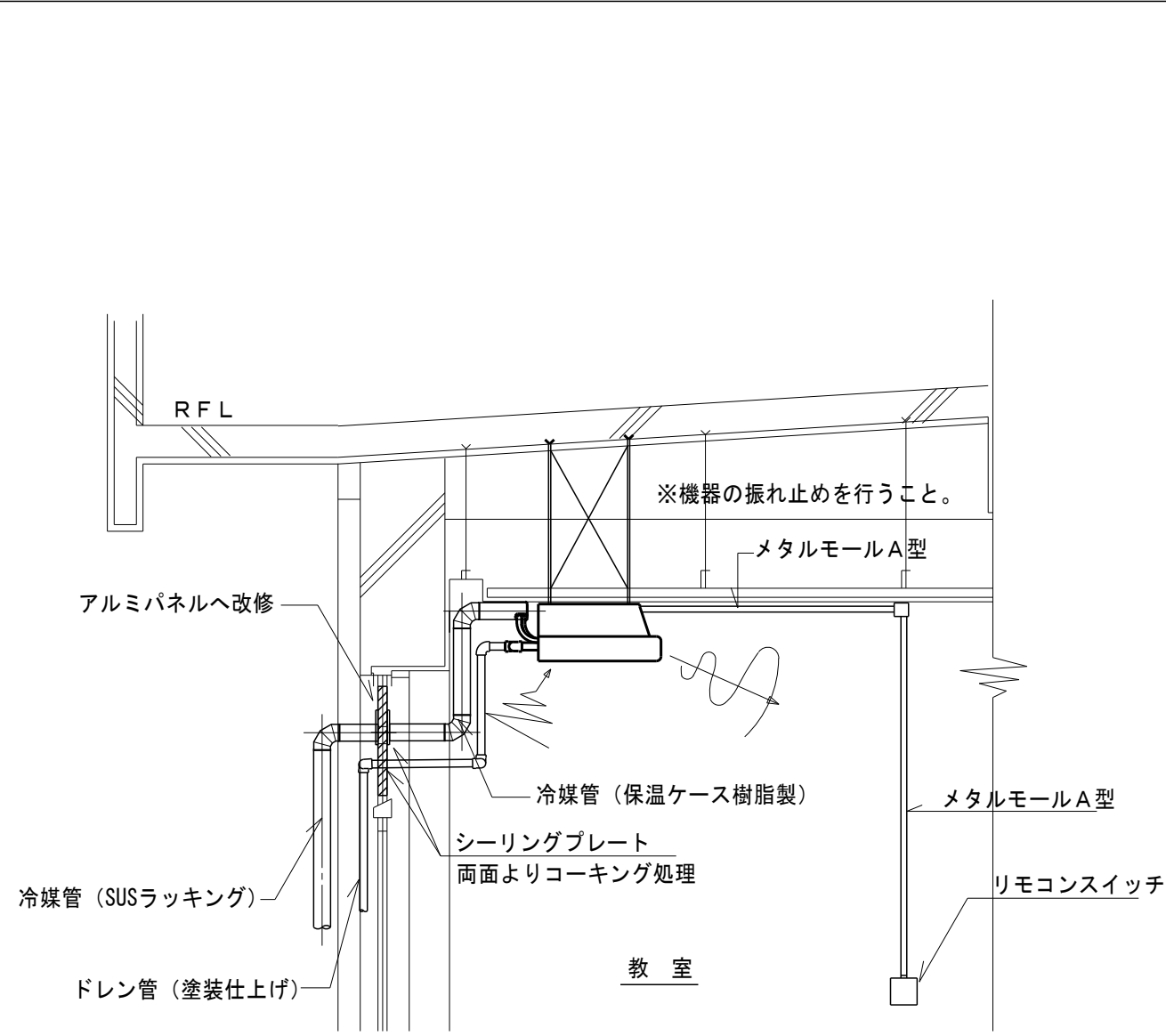
配管固定要領図 NO. SCALE

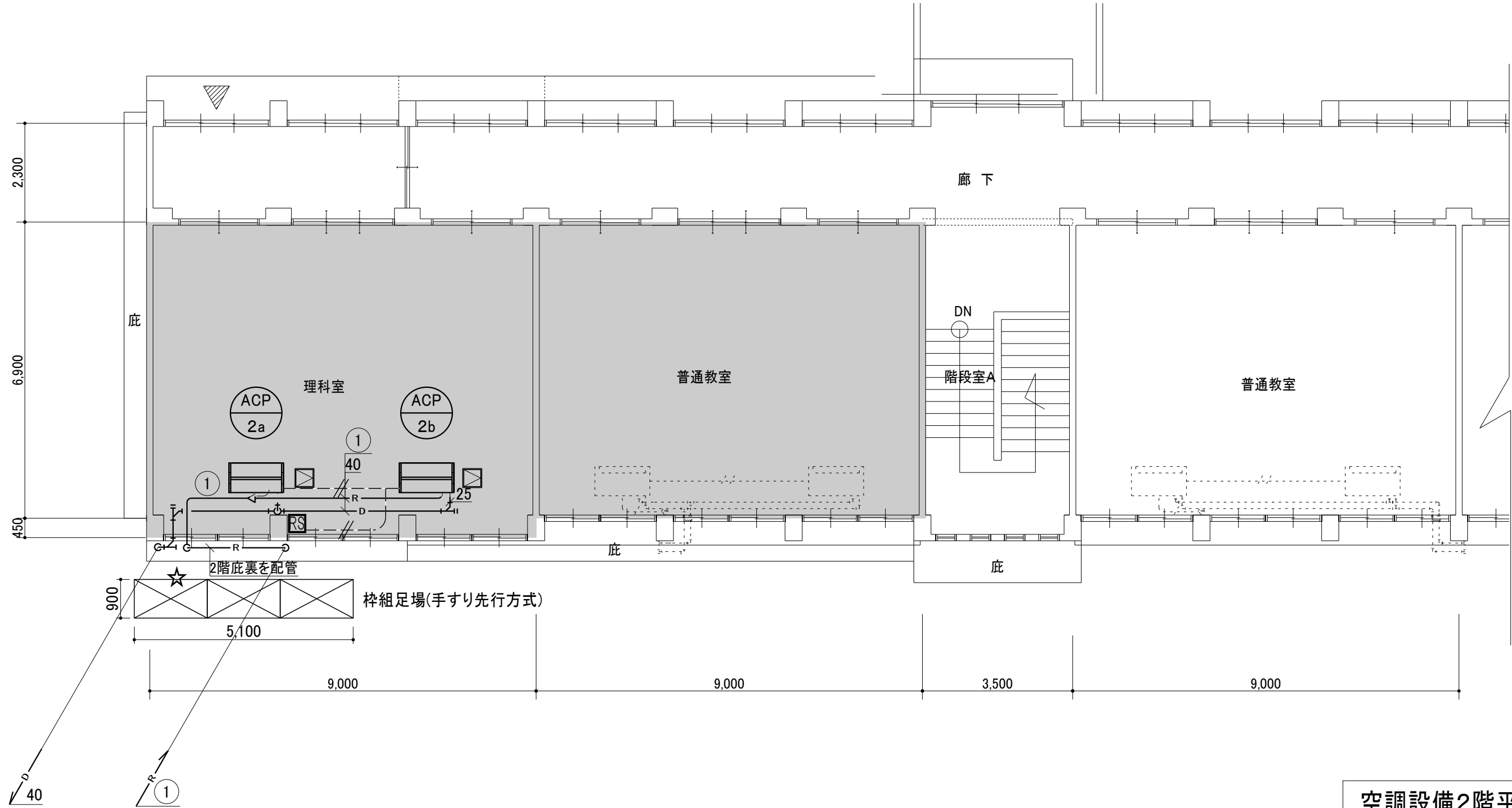
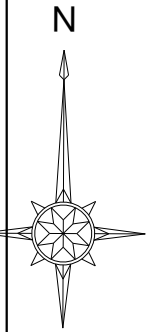


工事区分表

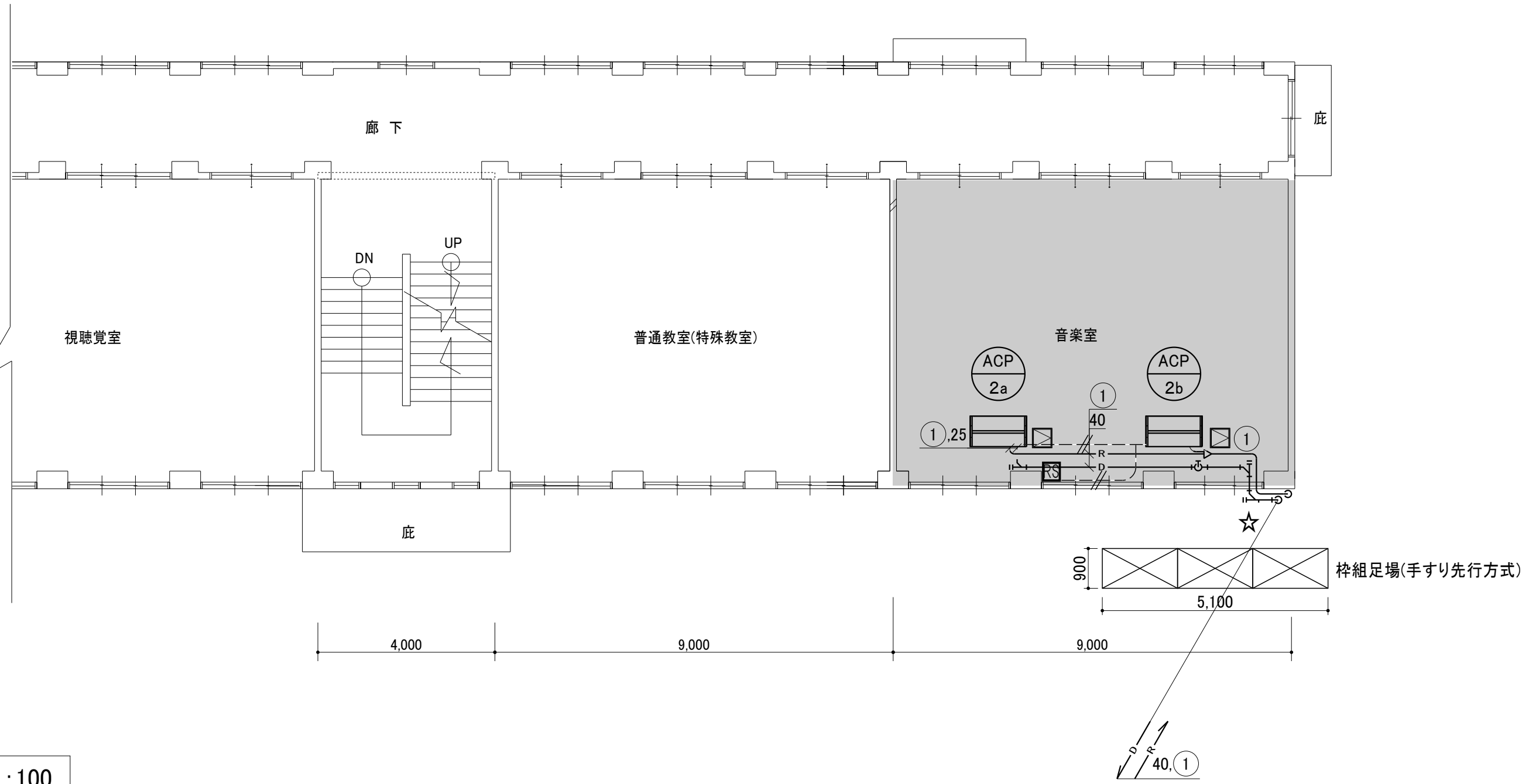
工事項目	機 械	電 気	建 築
空調機	室外機用コンクリート基礎	○	
一次側電源工事		○	
二次側電源工事	○		
アース工事 (二次側のみ)	○		
室内外機間制御配線工事	○		
リモコン取付用メタルモール	○		
リモコン取付用スイッチボックス	○		
リモコン配線工事	○		
リモコン本体及び取付	○		
天井点検口 (開口補強)	○		
アルミパネル	○		
アルミパネル開口	○		

断面詳細図 NO. SCALE





空調設備2階平面図 1:100

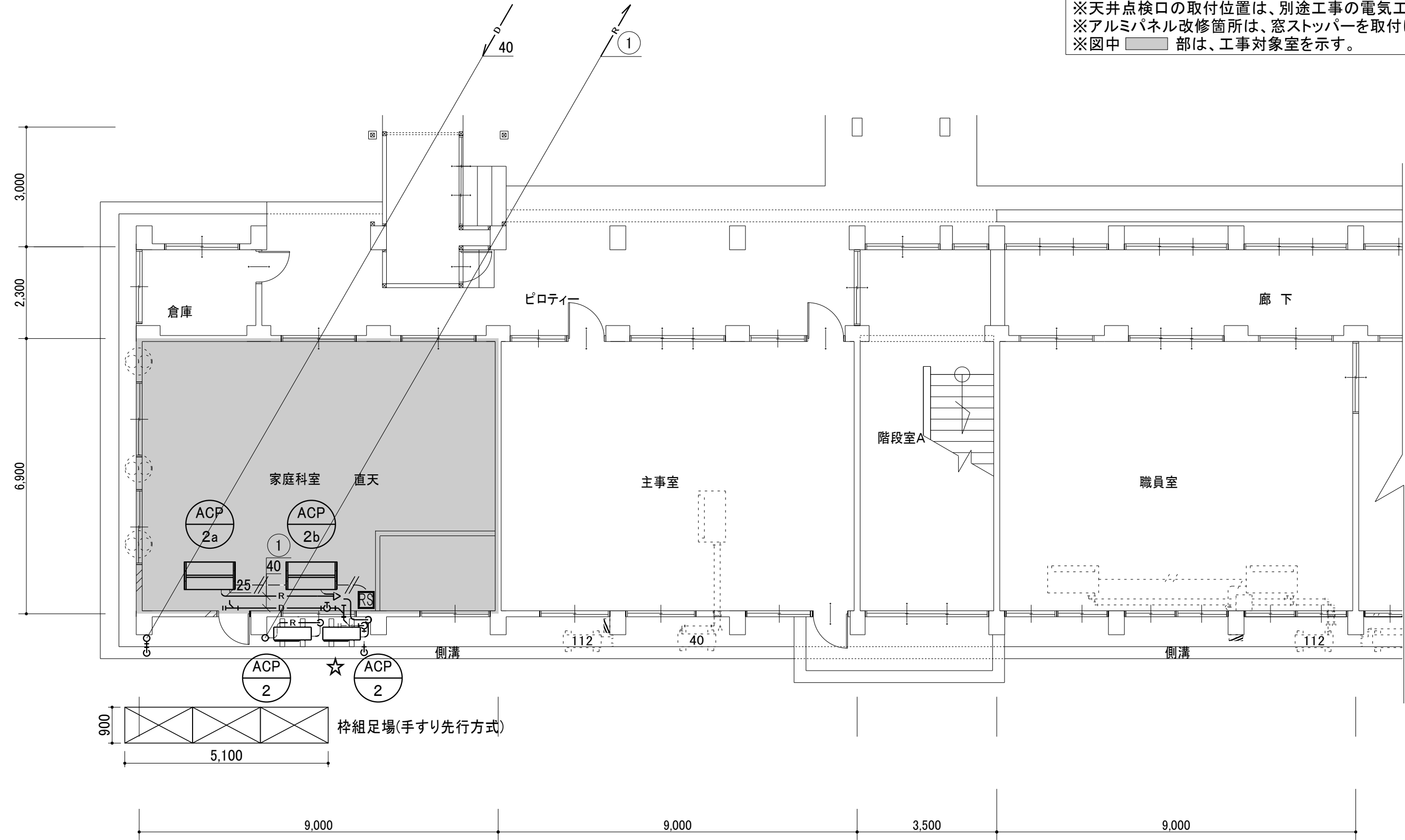


【注記】
※図中 — 部配管・機器は、新設を示す。
※図中 - - - 部配管・機器は、既設を示す。
※図中 ☆ 印はアルミパネル改修箇所(新設)を示す。
※図中 ★ 印はアルミパネル改修箇所(既設パネルに穴あけ)を示す。
※天井点検口の取付位置は、別途工事の電気工事業者と調整し、決定すること。
※アルミパネル改修箇所は、窓ストッパーを取付けること。
※図中 ■ 部は、工事対象室を示す。

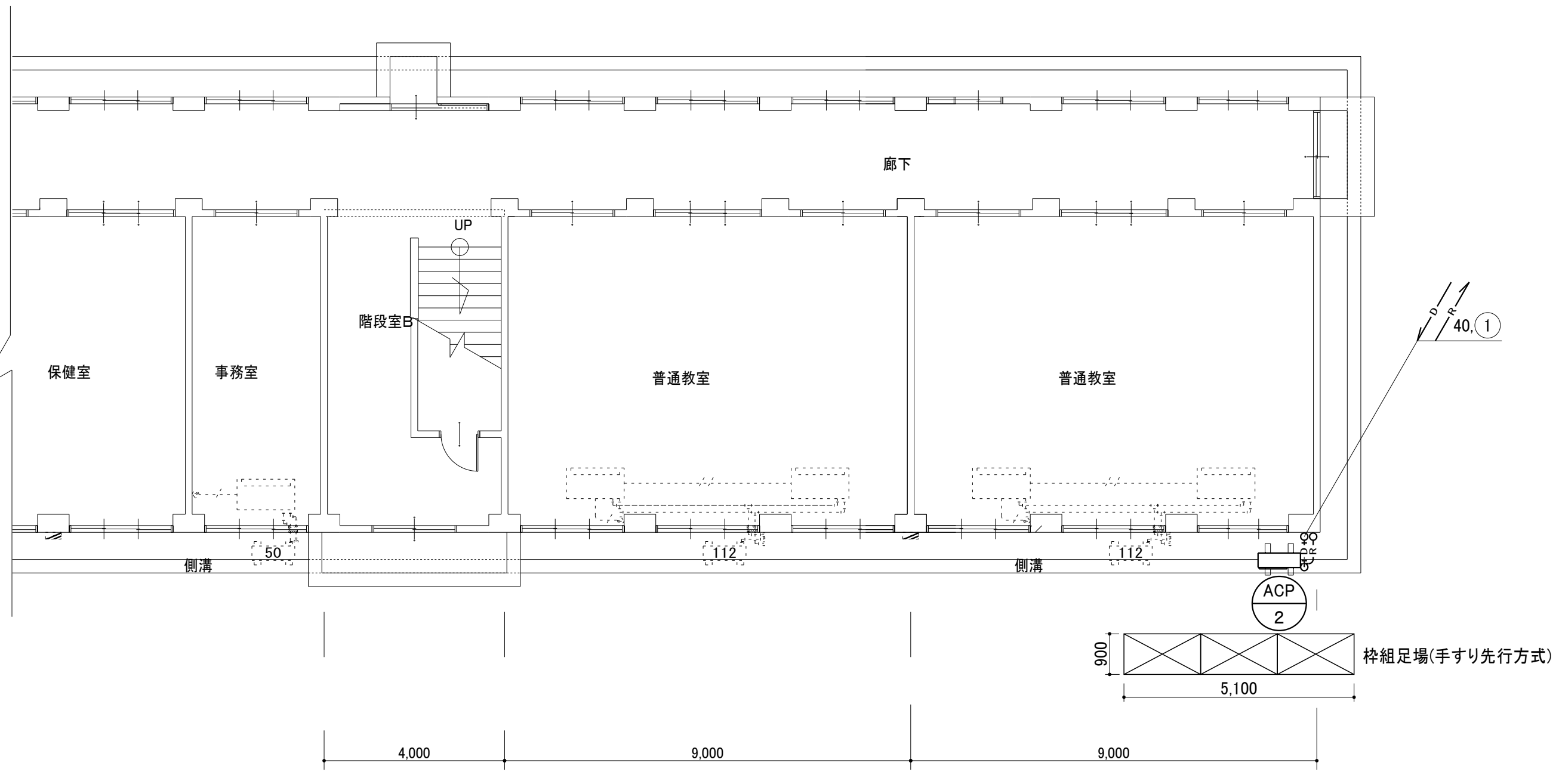
凡 例 表			
図中明記なき配線配管は下記に依る。			
RS	空調リモコン(スイッチボックス2個用に取付)		
□	天井点検口(450×450)		
	EM-EEF2.0"-2C	冷媒管同時巻	電源渡り
	EM-IE2.0"	冷媒管同時巻	アース
- - -	EM-OEE1.25"-2C	マルチモール A型	特記無きは、露出とする。
- R -	冷媒用断熱被覆銅管		特記無きは、露出とする。
- D -	ドレン配管	VP	特記無きは、露出とする。


記号	冷媒サイズ
①	9.5φ×15.9φ

※配管サイズは参考とする。



空調設備1階平面図 1:100



記 事	<div>建築設備／設計／監理</div> <div> 株式会社 オープランニング</div> <div>鹿児島県知事登録 第1-2-2号</div>	代 表 一級建築士第349074号 設備設計一級建築士第4341号 大石 秀樹 管 理 一級建築士第379060号 建築士 田原 香 守	工 事 名 頤娃地域小学校特別教室空調整備工事 図 名 九五小学校 空調設備1・2階平面図 検 印 検(大石) 担(川口) 製(園) 図(森)	図面番号 M-10 縮 尺 A1-1/100 A3-1/200 R6.11.

空調機器表

記 号	名 称	能力 K W		電 源	消費電力 (KW)	圧縮機 (KW)	数 量	設 置 場 所	備 考
		冷 房	暖 房						
ACP 1	空 冷 パッケージエアコン (天吊露出型・ツイン同時) (インバータタイプ)	7.1 (3.4~8.0)	8.0 (3.6~10.6)	3φ200V 室外機電源	2.00/2.00	1.70	2	1階 家庭科室 1階 理科室	耐重塩害仕様 7ヤードリモン 分岐管 室外機基礎 防護ネット (前面・側面)
ACP 3	空 冷 パッケージエアコン (天吊露出型・ツイン同時) (インバータタイプ)	10.0 (4.8~11.2)	11.2 (5.1~14.0)	3φ200V 室外機電源	2.80/2.90	1.95	1	1階 音楽室	耐重塩害仕様 7ヤードリモン 分岐管 室外機基礎 防護ネット (前面・側面)
ACP 4	空 冷 パッケージエアコン (天吊露出型・ツイン同時) (インバータタイプ)	14.0 (6.3~16.0)	16.0 (7.3~20.0)	3φ200V 室外機電源	4.77/4.45	3.08	1	1階 図工室	耐重塩害仕様 7ヤードリモン 分岐管 室外機基礎 防護ネット (前面・側面)

※ 空調機の選定機種については、省エネ法及びグリーン購入法の基準をクリアしたものとする。(対応している能力のみ)

※ 能力はJIS条件時の値とする。

※ 冷媒はR32(又はR410)とする。

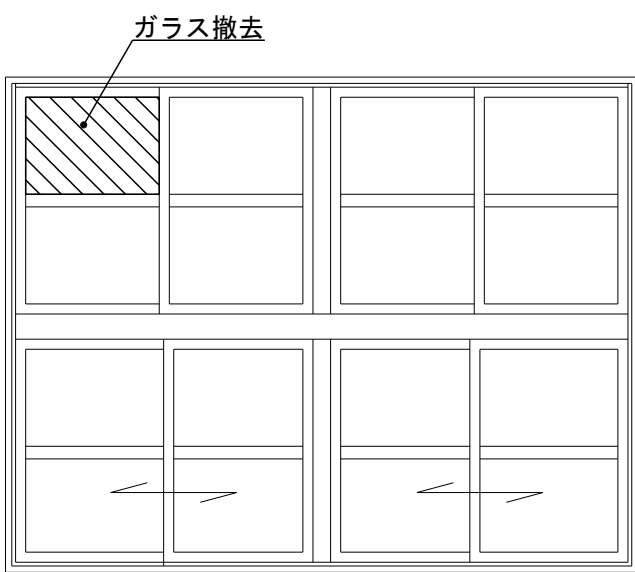
※ 省エネ多機能リモコンとする。

※ 機器消費電力及び圧縮機能力は参考値とする。

防露・保温仕様

	屋内隠べい	屋外露出	屋内露出
冷媒管	-	SUSラッキング	保温化粧ケース
ドレン管	-	塗装	合成樹脂カバー2

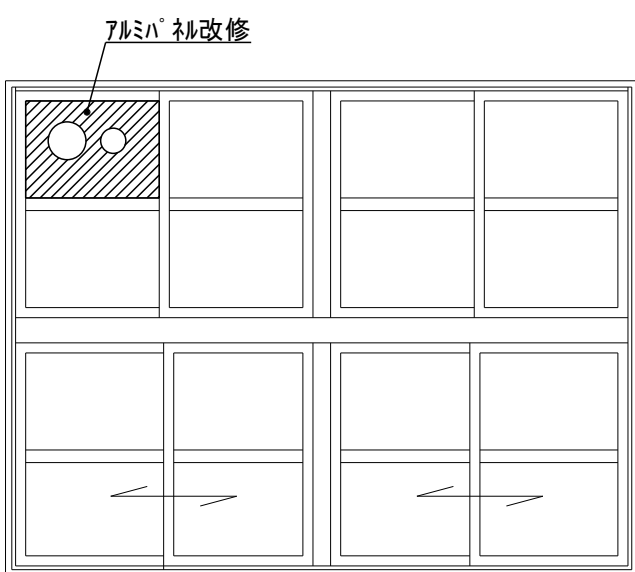
アルミパネル撤去・改修要領図 NO. SCALE



撤去



改修後



アルミパネル改修表

	室名	パネル寸法 W×H(mm)	数量	備考
1階	音楽室	600×800	1	
	家庭科室	600×800	1	
	理科室	600×800	1	
	図工室	850×800	1	

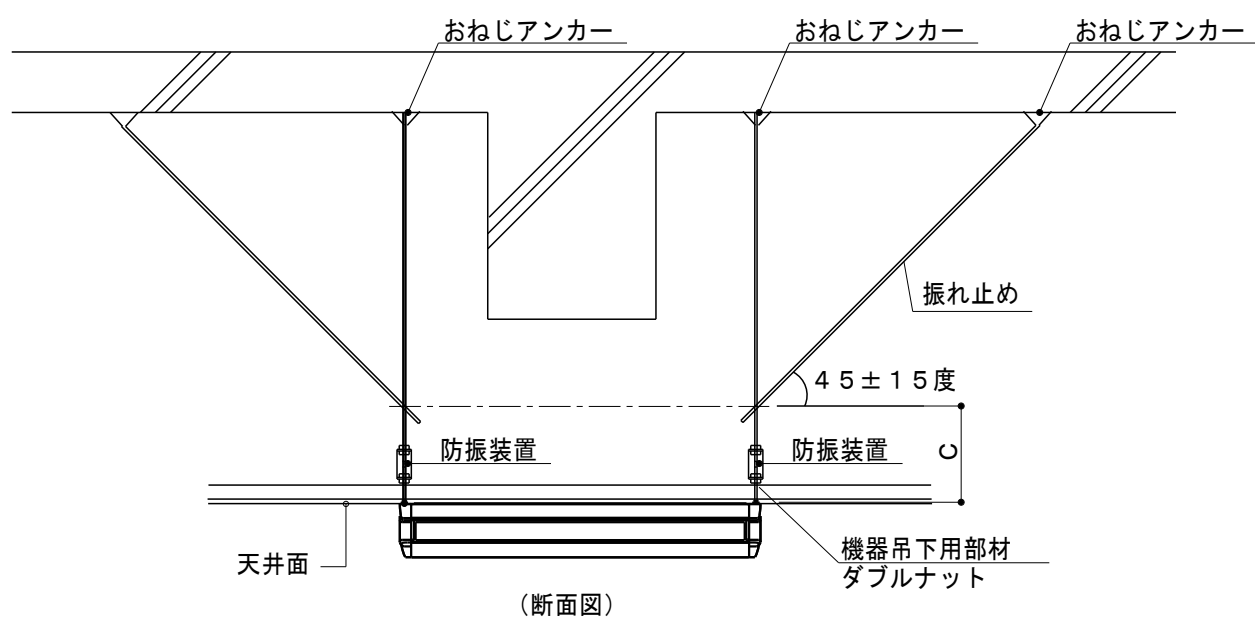
※アルミパネル取付箇所は、窓開閉ストッパーを取付のこと。

※アルミパネルの開口は最小寸法とする。

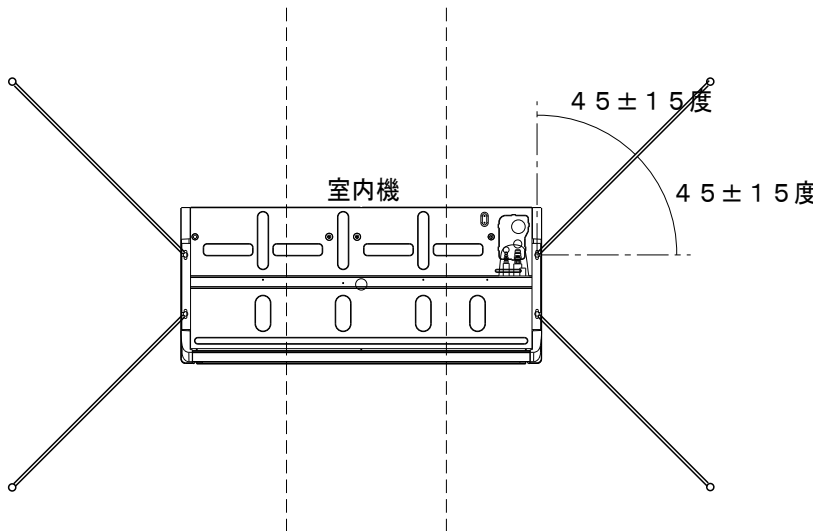
※カーテン閉め用のフックを取付のこと。
※アクリルパネル厚さは、1.5mm以上、基準とする。

※既設アルミパネルへの穴あけ径

冷媒管 75φ ドレン管 50φ

室内機施工要領図 (全ネジボルト放射状の据付け法) NO. SCALE

※ c が250mm以内となるように斜材を設置すること。

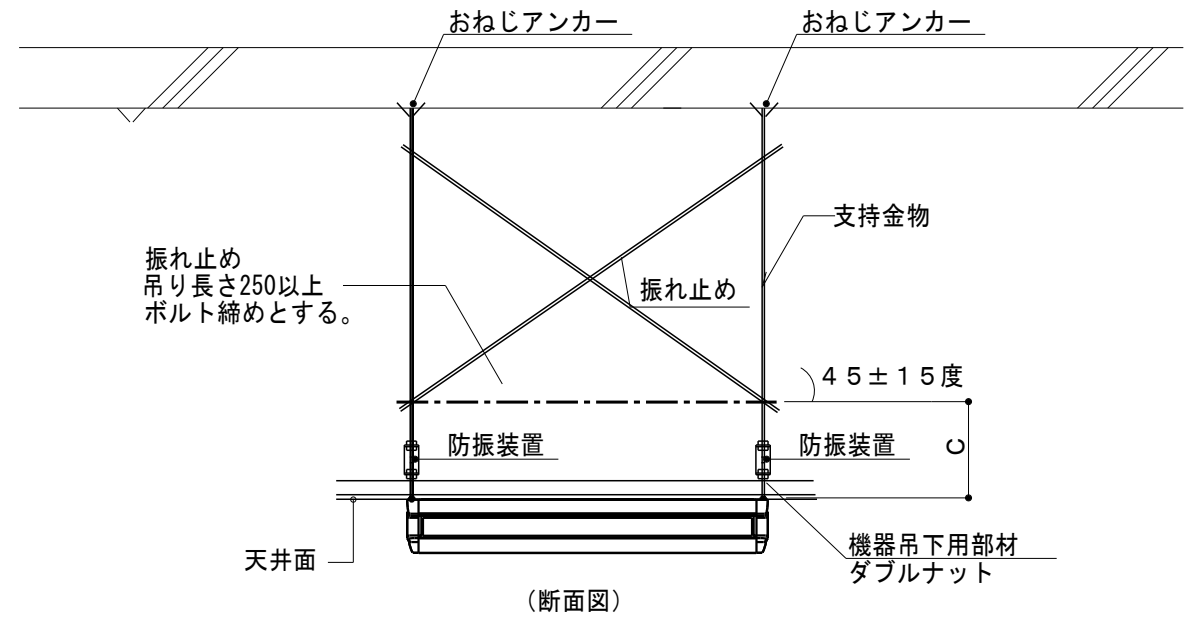


(平面图)

工事区分表

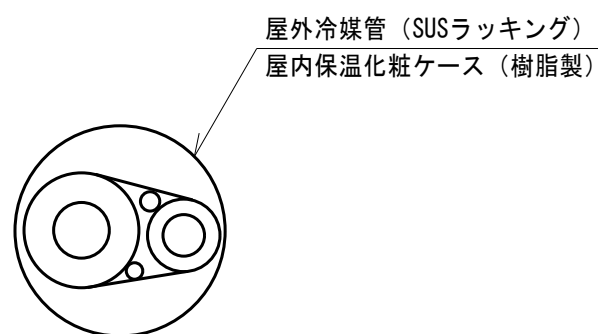
工事項目	機械	電気	建築
空調機	○		
二次側電源工事		○	
二次側電源工事	○		
アース工事（二次側のみ）	○		
室内外機間制御配線工事	○		
リモコン取付用メタルモール	○		
リモコン取付用スイッチボックス	○		
リモコン配線工事	○		
リモコン本体及び取付			
天井点検口（開口補強共）	○		
アルミバネル	○		
アルミバネル開口	○		

室内機施工要領図（全ねじボルトX上の据付法） NO. SCALE

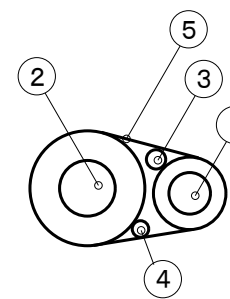


※ c が250mm以内となるように斜材を設置すること。

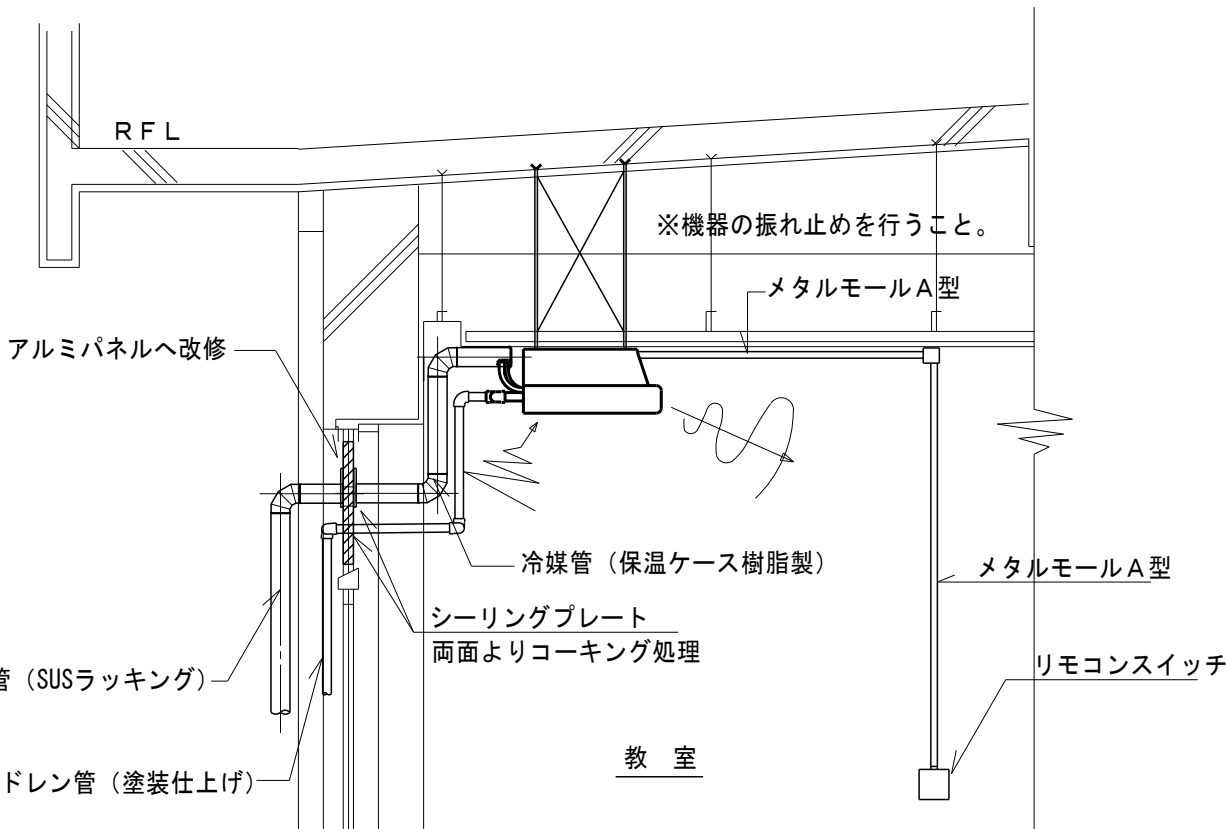
配管固定要領図 NO. SCALE




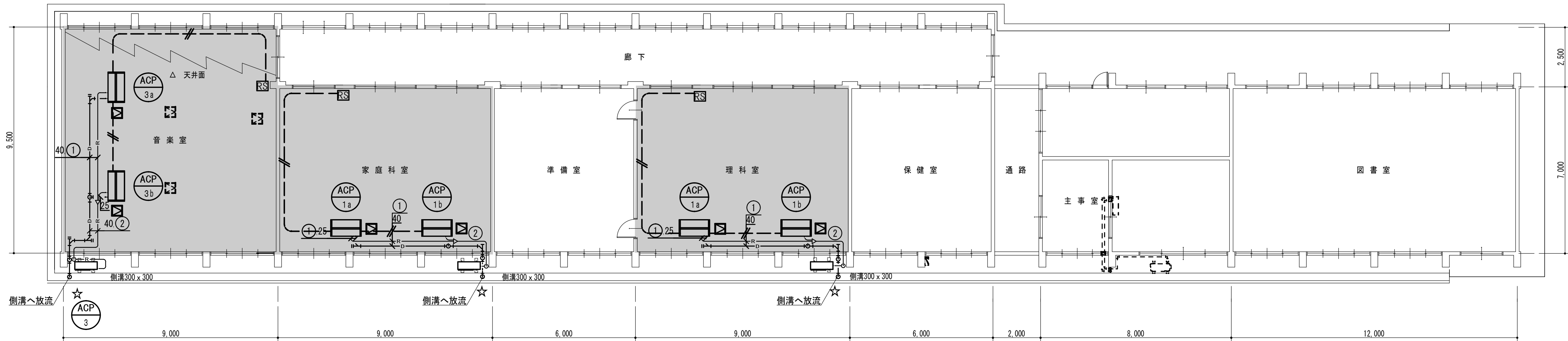
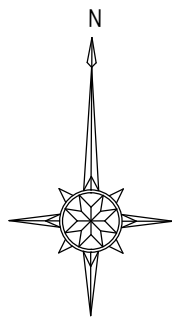
屋内保温化粧ケース（樹脂製）



- ① 液管 被覆厚さ：10mm
- ② ガス管 被覆厚さ：20mm
- ③ 室内外機間連絡電線
- ④ アース線（グリーン）EM-IE
- ⑤ テープ巻き@1,000)

断面詳細図 NO. SCALE

記 事	<div><div></div><div>建築設備／設計／監理</div><div>株式会社 オープランニング</div><div>鹿児島県知事登録 第1-2-2号</div></div>	代 表	一級建築士第349074号 設備設計一級建築士 第4341号 大石 秀樹	工 事 名	頤娃地域小学校特別教室空調整備工事	図面番号	M-12	
			管 理 建築士	一級建築士第379060号 田原 春 守	図 名	青戸小学校 空調機器表・施工要領図	縮 尺	A1-NOSCALE
				検 印	<div><div>検印</div><div>大石</div></div> <div>担 当</div> <div>川口</div> <div>森</div>		R6.11.	



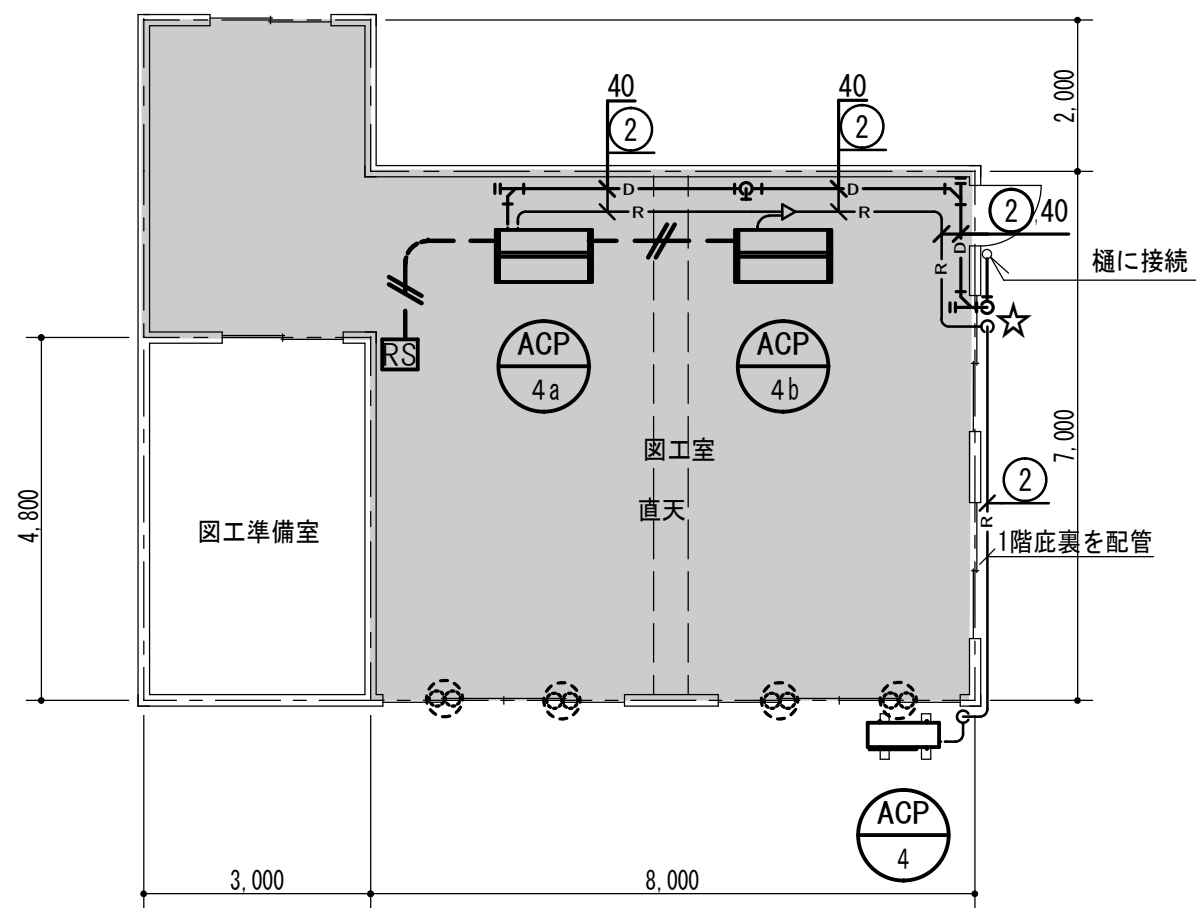
[特別教室棟]
空調設備 1 階平面図 1 : 100

【注記】
※図中 部配管・機器は、新設を示す。
※図中 部配管・機器は、既設を示す。
※図中 ☆ 印はアルミパネル改修箇所(新設)を示す。
※図中 ★ 印はアルミパネル改修箇所(既設パネルに穴あけ)を示す。
※天井点検口の取付位置は、別途工事の電気工事業者と調整し、決定すること。
※アルミパネル改修箇所は、窓ストッパーを取付けること。
※図中 部は、工事対象室を示す。

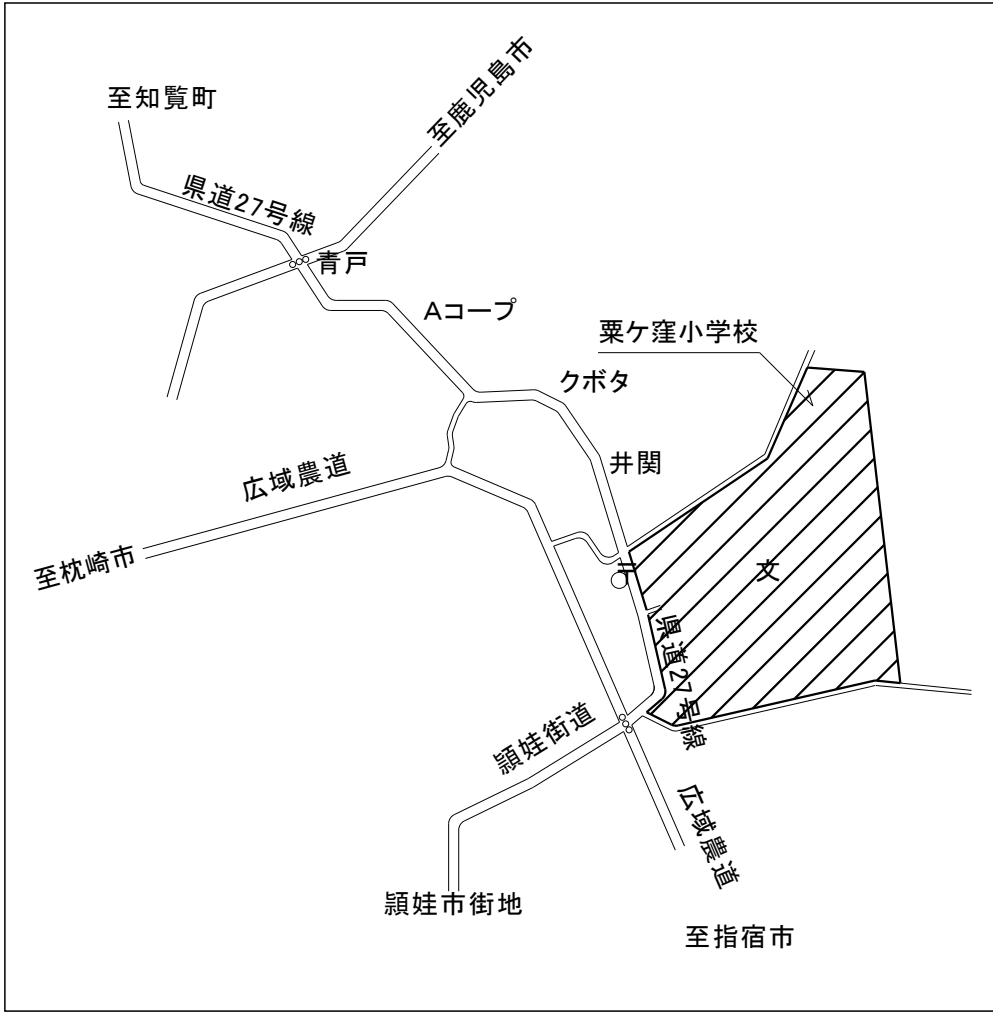
凡 例 表			
図中明記なき配線配管は下記に依る。			
RS	空調リモコン (スイッチ) ッカ2個用に取付		
☒	天井点検口 (450×450)		
	EM-EFF2.0" -2C	冷媒管同時巻	電源渡り
	EM-IE2.0"	冷媒管同時巻	アース
---//---	EM-GEE1.25" -2C	ダクトモル A型	特記無きは、露出とする。
—R—	冷媒用断熱被覆銅管		特記無きは、露出とする。
—D—	ドレン配管	VP	特記無きは、露出とする。

配管管径表	
記号	冷媒サイズ
①	6.4φ×12.7φ
②	9.5φ×15.9φ

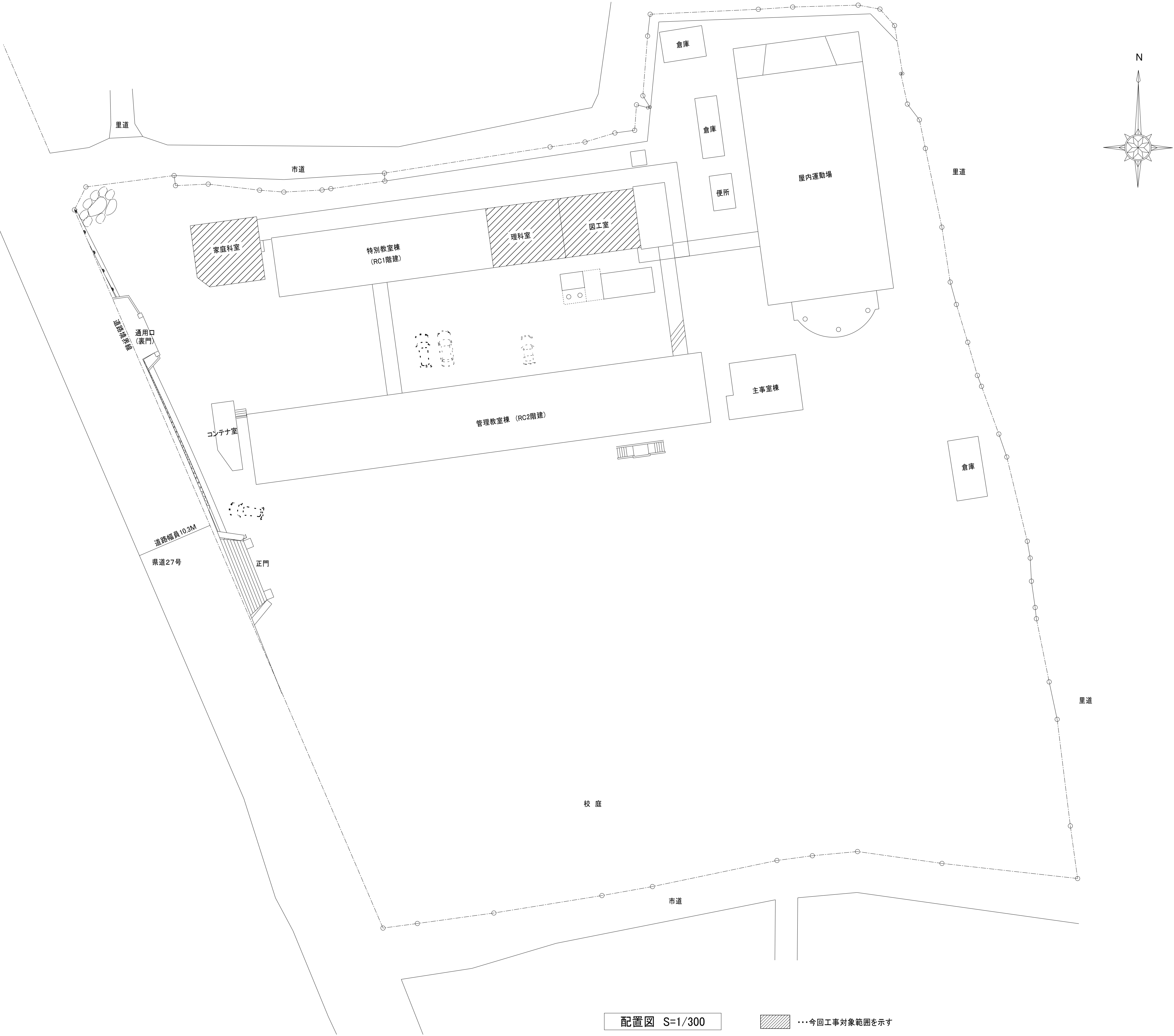
※配管サイズは参考とする。



[教室棟]
空調設備 1 階平面図 1 : 100



附近見取図 NO,SCALE



配置図 S=1/300

今回工事対象範囲を示す

記事	<div>建築設備／設計／監理</div> <div>株式会社 オープランニング</div> <div>鹿児島県知事登録 第1-2-2号</div>		代表	一級建築士第349074号 設備設計一級建築士第4341号 大石 秀樹	工事名	順陸地域小学校特別教室空調整備工事	図面番号	M-14
			管理建築士	一級建築士第379060号 田原 香 守	図名	栗ヶ窪小学校 附近見取図・配置図	縮尺	A1-1/300 A3-1/600
			校印	大石	担当	川口	製図	森

空調機器表

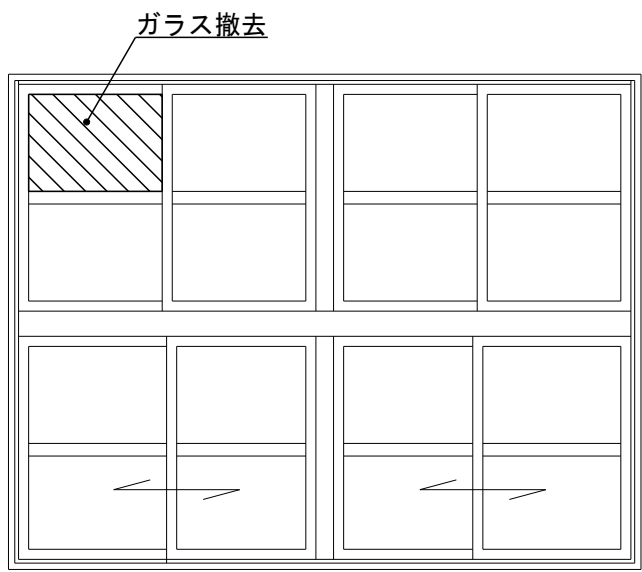
記 号	名 称	能力 K W		電 源	消費電力 (KW)	圧縮機 (KW)	数 量	設 置 場 所	備 考
		冷 房	暖 房						
ACP 2	空 冷 パッケージエアコン (天吊露出型・ツイン同時) (インバータータイプ)	12.5 (5.7~14.0)	14.0 (6.3~18.0)	3φ200V 室外機電源	3.72/3.61	2.45	1	1階 家庭科室	耐重塩害仕様 ワイヤードレコン 分岐管 室外機基礎 防護ネット (前面・側面)
ACP 3	空 冷 パッケージエアコン (天吊露出型・ツイン同時) (インバータータイプ)	10.0 (4.8~11.2)	11.2 (5.1~14.0)	3φ200V 室外機電源	2.80/2.90	1.95	2	1階 図工室 1階 理科室	耐重塩害仕様 ワイヤードレコン 分岐管 室外機基礎 防護ネット (前面・側面)

※ 空調機の選定機種については、省エネ法及びグリーン購入法の基準をクリアしたものとします。(対応している能力のみ)
※ 能力はJIS条件時の値とする。
※ 冷媒はR32(又はR410)とする。
※ 省エネ多機能リモコンとする。
※ 機器消費電力及び圧縮機能力は参考値とする。

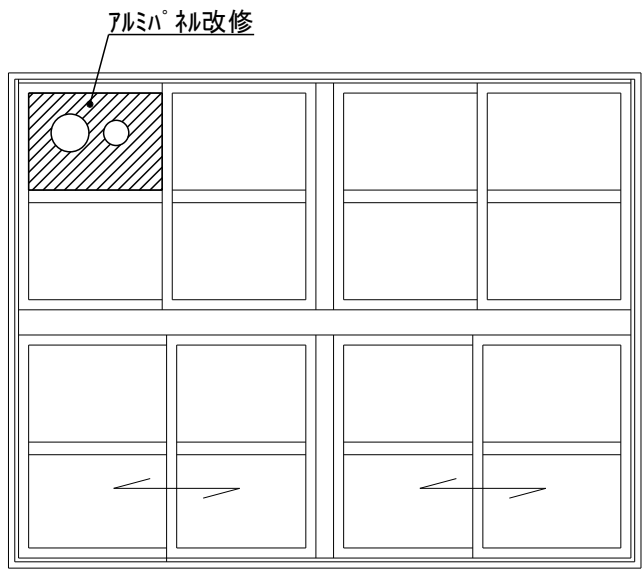
防露・保温仕様

	屋内隠ぺい	屋外露出	屋内露出
冷媒管	-	SUSラッキング	保温化粧ケース
ドレン管	-	塗装	合成樹脂カバー2

アルミパネル撤去・改修要領図 NO. SCALE



撤去
↓
改修後

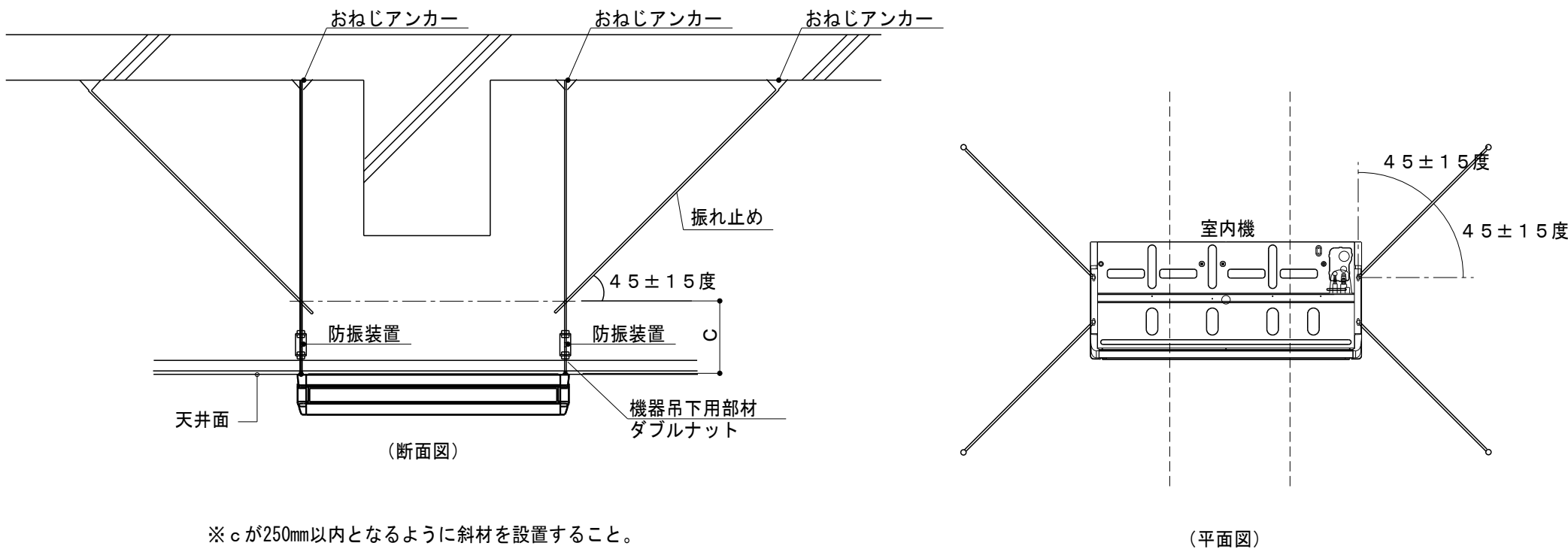


アルミパネル改修表

室 名	パネル寸法 W×H (mm)	数量	備 考
1階 家庭科室	600×650	1	
図工室	800×850	1	

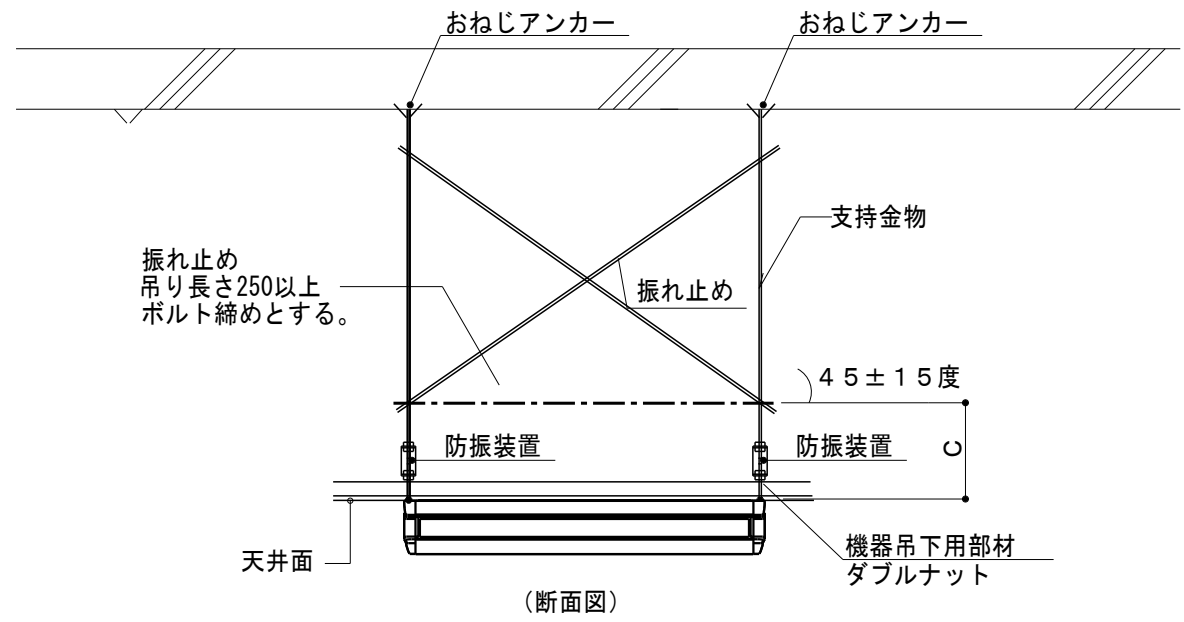
※アルミパネル取付箇所は、窓開閉ストッパーを取付のこと。
※アルミパネルの開閉は最小寸法とする。
※カーテン閉め用のフックを取付のこと。
※アルミパネル厚さはメーカー基準とする。
※既設アルミパネルへの穴あけ径
冷媒管 75φ ドレン管 50φ とする。

室内機施工要領図 (全ネジボルト放射状の据付け法) NO. SCALE



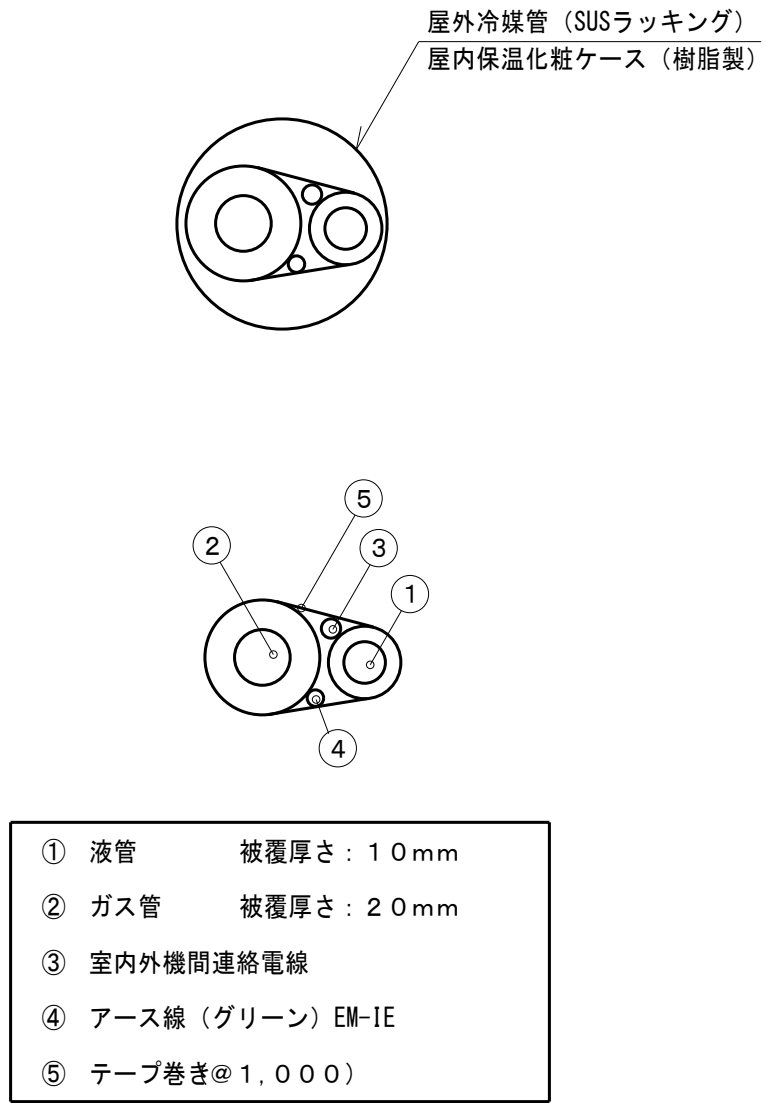
※φが250mm以内となるように斜材を設置すること。

室内機施工要領図 (全ねじボルト上の据付け法) NO. SCALE



※φが250mm以内となるように斜材を設置すること。

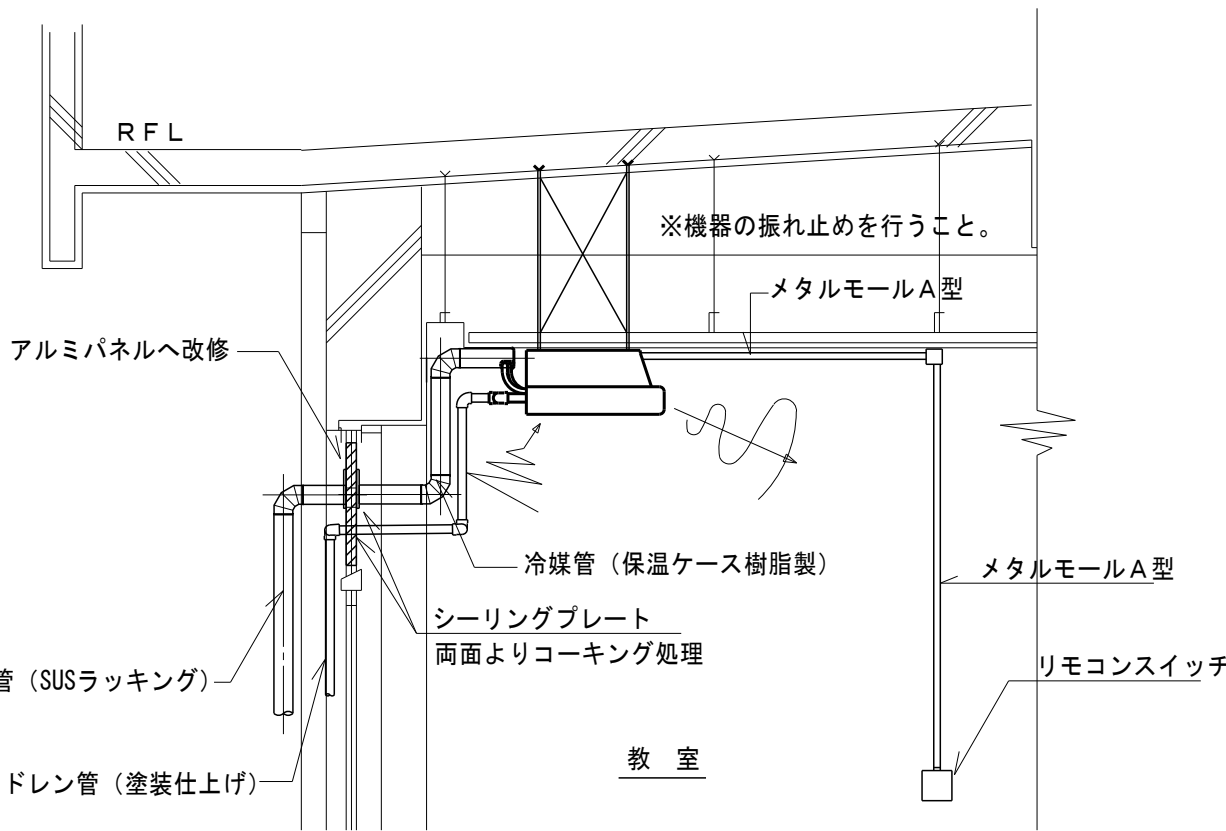
配管固定要領図 NO. SCALE



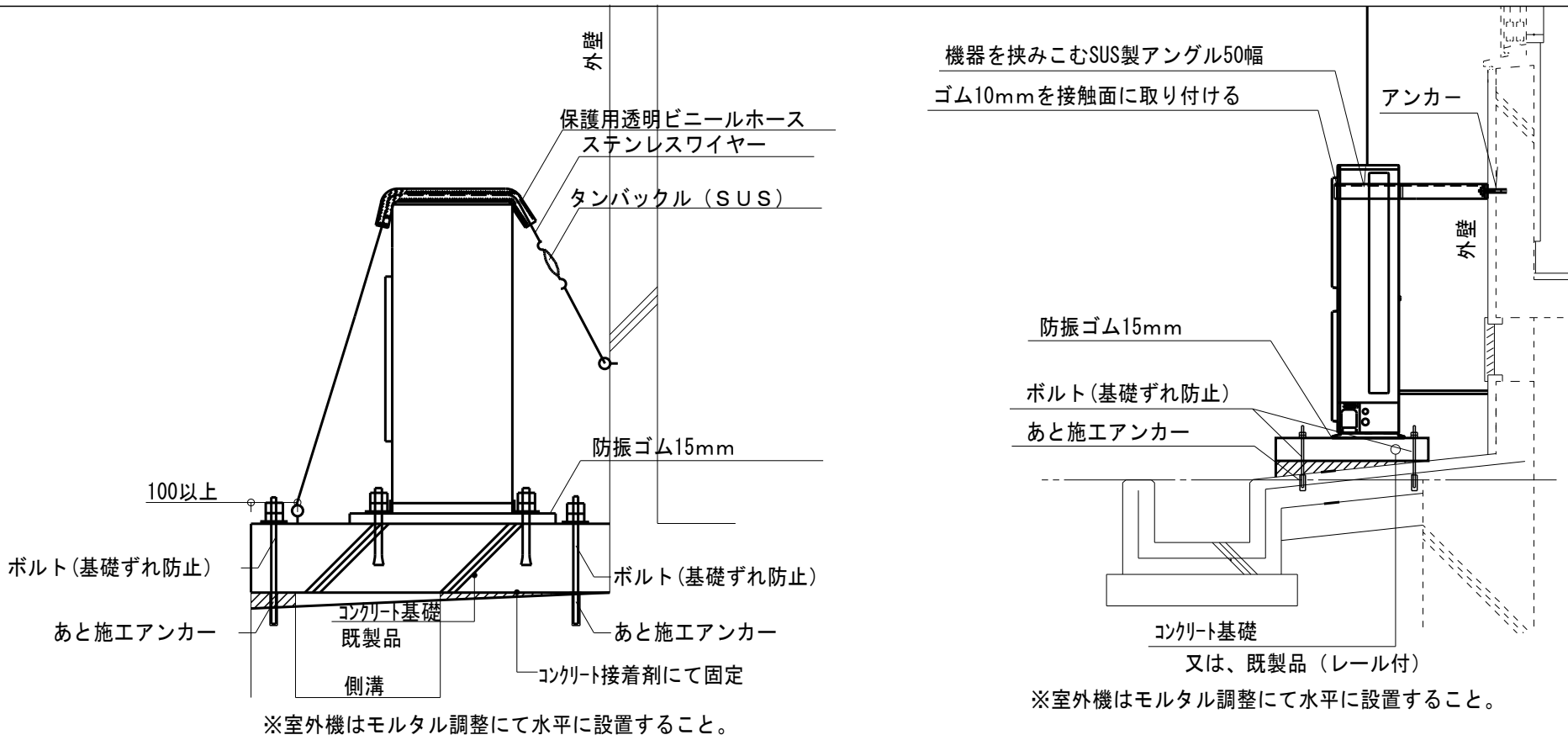
工事区分表

工事項目	機 械	電 気	建 築
空調機	室外機用コンクリート基礎	○	
一次側電源工事		○	
二次側電源工事	○		
アース工事 (二次側のみ)	○		
室内外機間制御配線工事	○		
リモコン取付用メタルモール	○		
リモコン取付用スイッチボックス	○		
リモコン配線工事	○		
リモコン本体及び取付	○		
天井点検口 (開口補強共)	○		
アルミパネル	○		
アルミパネル開口	○		

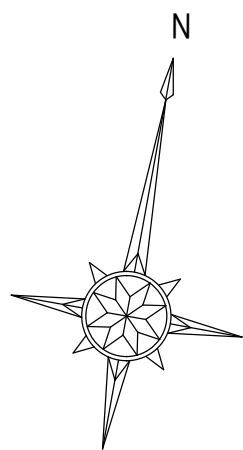
断面詳細図 NO. SCALE



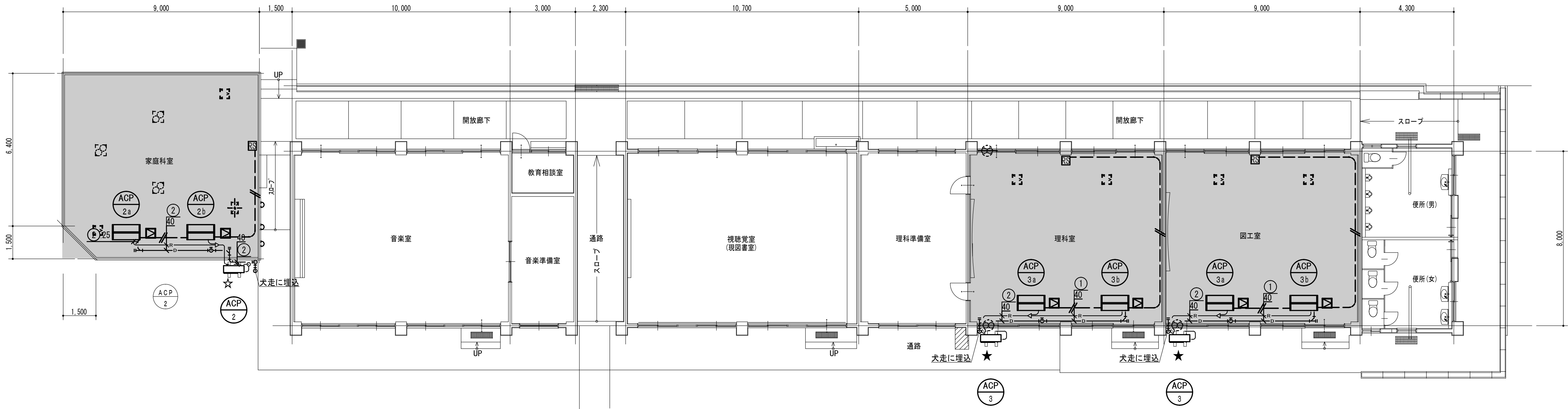
室外機固定要領図 NO. SCALE



※室外機はモルタル調整にて水平に設置すること。



凡 例 表			
図中明記なき配線配管は下記に依る。			
RS	空調リモン（スイッチ）が2個用に取付）		
天井点検口	（450×450）		
EM-EEF2.0°	-2C	冷媒管同時巻	電源送り
EM-1E2.0°		冷媒管同時巻	アース
EM-CEE1.25°	-2C	パルモル A型	特記無きは、露出とする。
R		冷媒用断熱被覆銅管	特記無きは、露出とする。
D		ドレン配管	VP
			特記無きは、露出とする。



【特別教室棟】
空調設備1階平面図 1：100

【注記】
※図中 部配管・機器は、新設を示す。
※図中 部配管・機器は、既設を示す。
※図中 ☆ 印はアルミパネル改修箇所（新設）を示す。
※図中 ★ 印はアルミパネル改修箇所（既設パネル）を示す。
※天井点検口の取付位置は、別途工事の電気工事業者と調整し、決定すること。
※アルミパネル改修箇所は、窓ストッパーを取付けること。
※図中 部は、工事対象室を示す。

配管管径表	
記号	冷媒サイズ
①	6.4φ×12.7φ
②	9.5φ×15.9φ

※配管サイズは参考とする。